京城日報
朝刊 （夕刊合せて十頁）
本紙定價 每月一部金一圓二十錢 三ケ月金三圓六十錢 六ケ月金七圓二十錢 一ケ年金十四圓
廣告料金 五號十六字詰一行一圓三十錢 特別二圓
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話光化門長局二〇〇番 振替京城三〇〇〇番

乖離しかけた英佛の關係（六）
―デルカッセ論―

英佛協商締結に對しては、獨逸は初め表面他事なきを裝つて居た。一九〇四年三月二十四日駐佛獨逸大使ラドリン公はデルカッセに向ひ、何等か新しい條約の調印されたものなり或はこれから調印されんとするものがないかを尋ねた。するとデルカッセは『調印されたものも、されんとするものもない、唯當然政府と目下協議中のものはあるが、之は全然英國のみに關したものである。此の交涉ならやがて成立するであらふと思はれる』と答へた。『ニュー、ファウンドランド』も問題になつて居るのですか』『さうです』『それではモロッコは？』『それも問題になつて居ります。併し問題は申上げなくても御承知でしやう』デルカッセとラドリンとの間にこんな會話が交換された。而してデルカッセは此のことを獨逸に報告する際、彼の態度に對しラドリン公は『至極當然なことだ』と告げて居る。而して條約調印後佛獨大使をしてランズダウンとデルカッセとの取扱つた問題は英佛兩國のみの利害に關するもので、毫も他國の利害に手を觸れたものでないことを通告せしめ、條約の內容は世間公知の事實であるから、別に寫しを送らない旨を告げしめた。而して獨逸宰相は之に對し議會に於て次の如く述べた『吾人は該條約が第三國を對手として結ばれたものと想像する理由を有たぬ』と、而して又カイゼルはエドワード七世に向ひ、自分はモロッコにインテレストを持つたことがないと告げた。

然るに一九〇五年になつて獨逸の態度は急に一變した。此の態度の變化は佛國の盟邦である露西亞が極東に於いて慘敗したことと、獨逸が英佛の接近を破壞する決心をなしたことの二つの目的から出たものと考へられて居たが主たる動機は英佛又は佛西の秘密條約がモロッコ分割にあることが知られた爲である。而して一九〇四年末、佛國が特使をフエッに送り、サルタンの前に詳しい改革案を提出せしむるに至つて、モロッコが第二のチュニスたることが殆ど疑ひの餘地を殘さざるに至つて、ホルシタインはカイゼルにタンジール訪問を懇請しビュローも之に贊成した、カイゼルはルーズヴエルトに對し英佛がモロッコの分割を企圖せる旨を說明し、一九〇五年三月三十一日ヨットでタンジールに上陸し、獨逸はタンジールに大なる利害を有して居る、モロッコの發展は列國に對する機會均等、門戸開放、主權尊重によつてのみ實現される。余のタンジール訪問は即ちモロッコ獨立の確認であると宣した。』

―カイゼルの聲明は英佛に非常なショックを與へたこと、一九一一年の市長邸に於けるロイドジョージの演說が獨逸を驚かしたと同樣な程度のものであつた。蓋し一八八〇年のマドリッド條約により他國と同樣の權利を獨逸はモロッコに有して居るのである。從つて彼はフエッと通商條約をも締結して居るのである。故に佛獨西がモロッコを第二のチュニスたらしめんとせば、英、伊、西、に分け前を與へた如く、獨逸にも賠償を與へるのが當然である。此の點に關しデルカッセに對し各種の批難がある、或る者は伯林政府へ公式に條約の通知をなさなかつたことを攻める併しこれは前に述べたやうに、一九〇四年ラドリン公との會話に於てデルカッセは一部を告げて居るから全然秘密にして置いたとも云へない。併し何れにせよ獨逸に對して賠償を與へやうと試みなかつたことは否むことは出來ぬ。レデー、ミレーは云つた『政府は驚くべき輕はづみを以て各國と話をつけて置きながら肝腎のお隣へは一言も挨拶をしなかつた』と獨逸は次いでマドリッド條約調印國が會議を開きて此問題を討議すべしと主張した、ビュローは議會に於て述べた『吾人は初め傍觀する考へであつた。何となれば英佛條約はモロッコの現狀維持を約し居るのみならず、若し夫れを變更せんとする場合には獨逸にも挨拶があらうと考へて居たからである。然るにモロッコ政府は近頃に至り佛國が列國の代表としてモロッコに交涉して來たものであるかを尋ねて來た。而して佛の新聞はモロッコを第二のチュニス扱ひにして居る且條約の一部にはモロッコの分割を議したものがあることが明かになつて來た。獨逸の默して居られぬ譯であると』而して他方佛の特使がフエッでサルタンと交涉中、獨逸の特使もフエッに入り、交涉を開始した結果、サルタンはタンジールでマドリット條約調印諸國が會議を開き、問題の根本的解決をなさんことを求めた。

夢のやうな平和（上）
文部省圖書監修官 內田寬一

世界大戰の結果我國は所謂五大強國の一に列し、世界改造の諸問題にも關與して強國たるの實を中外に發揚して居るのは誠に慶賀すべき事である。同時に今後は益々國運の發展に邁進を期せねばならぬ。

今や世界の列強は世界大戰に依つて蒙つた財政經濟上の傷手を癒さんが爲に、夜を日に繼いで努力し其努力は漸々に蓄されて殆ど停止する所を知らぬ有樣である。此際我國としても此氣運の圏外に立つことは出來ない而して大正八年六月既に世界人類は平和來の曙光に歡喜したにも拘らず何時頃の平和を見る事が出來るか見當だも付かず、現在の休戰條約に依つて表面平和の形狀に戾つたが實際の狀態は平和の形式の下で激烈なる戰爭は熄まず、敢て他國の利害を顧みるの暇さへないと云つた狀態を呈し、歐洲の天地から大戰後の平和期間に於て未だ砲煙の納まつた日は殆ど一日も無いと言つていゝ位な狀態である。

斯くの如く大戰後歐洲に小戰爭の勃發するのは大戰前よりも一層國民生活が逼迫して居る結果、其れ等國民は兵火に訴へても自己の利益を固守しなければ其窮境を脫し已の希望を滿足せしめる事が出來ないと思ふのが一大原因となつて居る樣である而して此事情は歐洲各國に多少に拘らず認め得ない所はなく、英、佛、伊の三大強國を始めとして歐洲各國の國民生活には必ずやどの方面かに窮迫の事情を著しく暴露して居る程度の差こそあれ南北アメリカ洲の諸國もアシヤ洲の諸國も殆く何物かに窮迫して居る事に於て歐洲諸國と選ぶ所はない。

美的感情の涵養（上）
東京美術學校長 正木直彥

世間には美術情操を涵養すると云ふ事は人間を奢侈贅澤に移らしめるものであると考へる人があるがこれは大なる間違である。元來美と云ふものは物の調和と變化を示すところに生ずるものであつて、必ずしも金錢額に於て高價なものが美であると云ふことは無い。金指輪金鎖で身を裝飾するとしても、それが美となるためにはその人に依つて決定されるものである。金鎖を身につけても尙且その人の美はまさないものもあれば猿猴の眼鏡を掛けても却て一種の美を構成する人もある。一概に高價なもののみに美の標準を置いてゐる人は實に美を知るの眼が無くて、金錢に眩惑されてゐる人である。而も世間には案外から云ふ美に對する盲目者が多いのである。無暗矢鱈にけばけばしい華やかなものさへ身に附ければ美裝したつもりでゐる者が多いのである。

時節の流行で元祿模樣が流行したり市松模樣が流行したりしても、やはりほんとにその人を美しく見せるものは其人に似合つた調合なり色合でなければならないのである。良く他人から見ると滑稽としか見えない樣な裝飾をして御本人は濟まして得々としてゐる人を見受けることがあるがこれなどは甲に似合ふものは乙にも丙にも適當するものだと云ふ審美的迷妄に依る結果である。これらはつまり美的陶冶の缺如から來るものであるから、さういふ人のためには大に美的情操を養成するの必要を感ずるのである。

人間には誰にも美を喜び醜を厭む性質がある。これは丁度我々が飲物を欲すると同じ樣に生れながら人間の性質として賦與されてゐるものであるだから人間は一方に於いていろいろの欲望を滿足すると同時にこの美的要求を滿足する必要があるのである。元來美的情操が人間の先天的の賦性である以上、これに何等の教養を加へなくとも美しいものを美しいと感じ、醜いものを醜いと感ずる情のなくなる理はないのであるが、そのまゝでは極めて粗枝大葉のものであつて、美のデリカシーを充分に味はふといふ迄には至らないのである

種の話

◇人間の骨ばかりの佛像 近著の米國新聞に依ると頃日日本に於て全く人間の骨ばかりにて佛像が作られたり、是は深川のゾーグワン寺に奉納する筈なるが、抑も本佛像は過去十ケ年間に死亡し同寺の納骨所に納骨せる總數凡二千六百名の人々の骨より製作せられたるものなり、天外より墜つる的の奇怪事ならずや」てな事が書いてある。

◇世界一の生活難地 今より數世紀前迄北米パナマの東部にサンブラス種のインデアン族が平和に居住してゐた數世紀前、隣國の好戰種族に迫追はれたインデアン族は其れより今日迄同島にのみ住んでゐるから幼兒の死亡率が極めて多いのに拘らず人間が增殖する一方で、今では同島內の家といふ家、土地といふ土地は殆ど人間で壽子詰めのやうになつて人が死んでも埋める餘地が無いから死體に石をくゝりつけて海中に水葬する。又同島の附近は魚や鰻が可成り取れるけれども同島全體の人々の食料を充たす事が出來ず目下非常な食料難に苦しんでゐるさうである。

別天地
東京より 目黑行人

◇京都で一日午後六時から市公會堂に在郷軍人選擧權獲得促進運動大會が開かれ、千餘名の出席者があつて『在郷軍人は總ての選擧權を獲得せんことを期す』『全國の同僚に對し本會の趣旨を宣傳し目的の實現を要望す』等の決議をなした。さだめし此運動は此後全國に波及するであらう。如何に軍人だとて服從の義務ばかり守つてはゐられまいから。

◇明治十七年二人組の兇賊を逮捕して本署へ引致の途中賊の爲めに慘殺された千葉縣の一巡査の細君、今では八十四歲の老人が其後勤務所を轉々した後、本所區の石原町に明治廿年から住んでゐて、この數日前から老衰の爲め床についたことが、細民調査の際原庭署の一巡査部長によつて發見された。スルと署員の有志から忽ち五十圓の見舞金が集まる。これに感激して同町の森醫師が無代診療を申出づる。家主が月四圓五十錢の家賃を八月から免除することになつた。こんな話を聞くと全く胸がすつきりする。

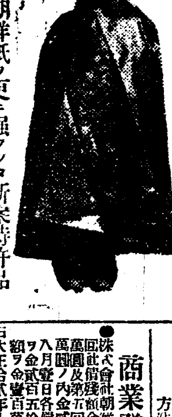
◇電氣を利用することの便利、特にそれの家庭化が便利で必要なことは疾くから判つて居るが、折角家庭に於ける西洋洗濯の講習を受けアイロン、ヒノシ、コテなどに電力を應用することや料理堀に電氣を利用することなどを心得てゐても、メートル制の普及してゐない爲めに多數の家庭では電力を自由に使用することが出來ない。で東京電燈では時代の要求に順應すべく家庭電化の爲めメートル制を擴張普及させるとか。營利會社も公共團體も國家も萬事その心掛が肝要。

◇教育家として可成り光輝ある長い過去をもつて居る川村理助氏は、五人の子女と一切の公職とを捨て六日から全國行脚の途に上ることになつた。社會國家の爲め自分の信念を人々に傳へつゝ旅をつゞけるので、無論すべてが赤裸々に振りの飯と云ふ各地での講演には一切報酬は受けないさうだ。併し上野の家庭を補助する爲めに『川村會』が組織されたりするところを見ると、なんだか日本への支那亡命客を思ひ出す（八、二）

時計並貴金屬 本町二 糸岐商店 電話長三七〇番

眼鏡專門（自家製作） 京城府本町通二丁目 宮川大學堂本店 電話本局長二九五九番 振替京城一二二九番
舶來品高級レンズ
メニスカスクルックスグラス（紫外線ヲ除キ夜ハ反射ニ明ルク見セルレンズ）
メニスカスバルバグラス
メニスカスクリップトックグラス 遠近兩用鏡 ……
其他ノ和製品各種揃之有又御好ミニ依リレンズノ大小變形等ハ迅速製玉機械ヲ以テ直ニ嵌込調合等御需ニ應ジ申可候（カタログ進呈）

登錄商標 雨合羽 特製防水布製
▲在來品ノ欠點ヲ完全ニ補フタ理想的雨具
マント型 外套型 小兒用 ……
黑色以外ノ色物ハ壹枚ニ付二十錢增シ
此外乘馬用前掛網打用等寸法及型狀ハ御好ミニ應ズ
▲輕クテ強イ實用向シイト馬車荷車貨車貨物用雨覆 壹坪ニ付 ズック製 八圓五十錢ヨリ十五圓迄 布製 六圓

學生用雨合羽 耐久保證 携帶輕便

▲革ノ如ク強イ朝鮮紙ヲ更ニ強クシタ新案特許品
▲絕體◇雨漏リセズ（カバンヤポケツトニ入レラレ携帶ニ輕便ナレバ兒童通學用トシテ妙）
特號（大人用曲尺三尺六七寸）二圓七十錢 一號（三尺四五寸）二圓二十錢 二號三尺一圓七十錢 三號二尺六寸一圓五十錢
黑色以外ノ色物ハ壹枚ニ付十錢增シ
京城太平通 合資會社 京日代理部 振替京城三〇〇番 電話光化門四二〇〇番 六二二番

財團法人 電機學校 晝夜共豫科一期、本科一期、夜高等科一期 實驗設備完整 生徒募集 申込九月末日限り 校外生隨時入學を許す（本科豫科共）規則書無料送付す 東京神田錦町

開業廣告
今般株式會社大連銀行、株式會社遼東銀行、株式會社滿洲商業銀行及株式會社奉天銀行ヲ合併シ左記各支店共八月一日ヨリ營業開始仕候ニ付此段廣告候也
大正十二年八月
大連市伊勢町廿壹番地（舊大連銀行跡）
株式會社 滿洲銀行 頭取 中村光吉
○各支店
大連山縣通支店 同小崗子支店 同沙河口支店 金州支店 普蘭店支店 貔子窩支店 瓦房店支店 鞍山支店 奉天支店 小西關支店 撫順支店 本溪湖支店 安東支店 新義州支店 開原支店 營口支店 鐵嶺支店 公主嶺支店 長春支店 吉林支店

法人登記公告
一、名稱 財團法人高敞高等普通學校
二、事務所 高敞郡高敞面邑內里八拾七番地
三、目的 本財團ハ男子ニ高等普通教育ヲ施スヲ目的トス
四、設立許可ノ年月日 大正拾貳年七月七日
六、資産ノ總額 金拾貳萬五千參百四圓七拾九錢也
八、理事ノ氏名住所
高敞郡高敞面邑內里八拾七番地 洪鍾轍
高敞郡富安面鰲山里百八拾五番地 柳富安左衛門
高敞郡星松面岩峙里參百拾九番地 姜大混
高敞郡星內面新星里百九拾七番地 李休烈
高敞郡石谷面南山里百八拾貳番地 吳滋煥
高敞郡五山面道山里百五拾壹番地 金在鍾
高敞郡茂長面茂長里參百拾九番地 金在錫
右大正拾貳年八月六日登記
全州地方法院高敞出張所

商業登記公告
●朝鮮物産株式會社（變更）取締役石井鐵太郎、木谷善忠、本城吉、十場吉太郎、監査役新井森藏ハ任期滿了ノ處大正拾貳年七月貳拾日株主總會ニ於テ再選セラレ同日重任シタリ
右大正拾貳年八月六日登記
全州地方法院群山支廳

商業登記公告
●株式會社朝鮮殖産銀行第四回社債殘額金參百萬圓ノ內金五拾萬圓及第五回社債殘額金貳拾萬圓ヲ大正拾貳年八月壹日各償還シ第四回社債殘額ヲ金貳百五拾萬圓及第五回社債殘額ヲ金壹百萬圓ト各變更シタリ
右大正拾貳年八月六日登記
京城地方法院春川支廳

商業登記公告
●株式會社朝鮮殖産銀行（變更）第四回社債殘額金參百萬圓ノ內金五拾萬圓及第五回社債殘額金貳拾萬圓ヲ大正拾貳年八月壹日各償還シ第四回社債殘額ヲ金貳百五拾萬圓及第五回社債殘額ヲ金壹百萬圓ト各變更シタリ
右大正拾貳年八月六日登記
全州地方法院南原支廳

商業登記公告
●商號新設 商號平澤商會、營業ノ種類布木雜貨販賣、營業所振威郡丙南面平澤里壹六貳番地ノ貳 商號使用者ノ氏名住所振威郡丙南面平澤里貳六貳番地ノ貳 南錫祜
右大正十二年八月七日登記
京城地方法院平澤出張所

商業登記公告
●株式會社朝鮮商業銀行平澤支店登記事項變更 監査役左ノ者ハ大正十二年七月二十三日重任シタリ
京城府公平洞三十六番地 監査役 金容泰
同府瑞麟洞九十六番地 同 白象圭
左ノ者ハ同日監査役ニ就任セリ
元山府泉町一丁目九番地 同 鳥居千三郎
右大正十二年八月四日登記
京城地方法院平澤出張所

最新刊
法令對照銀行の會計 岩垂至 二、七〇
最近の金融經濟研究 霜田、堀江、河津博士著 二、〇〇
或小間使の日記 山根政義譯 二、三〇
長編戀愛遊戲 足立欽一 一、四〇
勞農露國 川上俊彥 一、三〇
歷史家の旅から 坂口昂 三、〇〇
愛にさすらふ 倉田潮 二、〇〇
久遠の像 加藤武雄 二、二〇
通俗現代商業講話 伊藤正一 一、六〇
趣味の英文發話 鈴木芳松 一、六〇
振替京城 二五七三
大阪屋號書店
京城電話本局 六四、二六〇八

京城本町一丁目（郵便局前） 中村眼鏡店 電話二七〇番 振替京城三四五番

◇文化的建築材料◇
◇◇耐火、耐水、耐久◇◇ 理想的舖床張材料品
リグノイド
專賣特許品 アルストン
◇◇代理石タイル等優秀代用品 美觀、衞生、低廉◇◇
大連 南滿鑛業株式會社
朝鮮一手特約販賣店
特許セメント瓦 製造株式會社

京城府黃金町三丁目
公認 生徒募集
入學無試驗（學則送呈） 鮮語教授及校外生有 寄宿設備あり
運轉手收入多大。晴ノ技手修業出來 每月一日、十六日開始何人も直に運轉せしめ 必ず中途迄
姉妹校 大阪西區市岡町 大阪自動車學校 福岡市中島町 福岡自動車學校 東京市京橋區 東京自動車學校
抗委託
京城自動車學校
卒業生は朝鮮內は勿論內地に就職大成を指導す

松岡讓新著
法城を護る人々
拾貳版 第一書房

長篇「法城を護る人々」を出版するの歡び
第一書房 長谷川巳之吉

今から六七年前、我が宗教界は、全く未知の二人の青年から、二つの問題を提供されました。一は偶像化した親鸞を現代人の胸中に生かした倉田百三氏の「出家とその弟子」であり一は親鸞教徒の嘆けかはしい現狀を描いた松岡讓氏の「法城を護る人々」でありました。二つ共に、純文藝作品であつたことも奇とするに足りますが、長夜の眠りを睡つてゐた教界にとつては、まさに半夜の警鐘であつたのであります。恰も響の應に應ずるが如く、直ちに至る所から反響が起りました。倉田氏の作品に就ては、既に世評の許すものがありますから言及いたしませんが、今こゝで問題とするのは松岡氏の作品であります。

×

作者は以來深く自ら省るところがあり、一意隱忍自重して眞實の作を完成すべき時の來るを待つと共に、殆ど全く文壇と交涉を斷つて、深く自己に沈潛するの一方、ひたすら思想界並に寺族社會の現狀を靜めて、其根本の病弊が何所にあるかを究明しやうとしたのであります。其結果、氏は愈々自己の作品が現代に於いて極めて重大なる意義を持つ事を思惟し、こゝに永年の蘊蓄を傾けて遂ひに大作の筆を起したのであります。

しかし、氏が此大作の筆を起すや、災厄は踵を接して氏を訪づれ苦しめました。而も不幸は更に不幸を呼んで、最後に夜を日についでの執筆に、やがて氏の心身は極度に疲勞して、遂ひには病床に倒れること兩三度。併し鐵の如き氏の意志は何ものにも挫かれず、悲壯な半歲の努力精進の後、漸く過去七ケ年の實が結晶するに至つたのであります。これ實に原稿紙千五百餘枚の大雄篇で、氏の平常を知る者にとつては、誠に淚なくしては見る事を得ない偉大なる收穫であると信じます。

×

篇中に取扱はれてゐる問題は、其餘りに廣大であるが爲め、一々列擧するに堪へませんが、先づ一般的には、人間性の根本問題、夫婦問題、親と子の問題、家及び職業の問題、人は如何にして生くべきやの問題、思想問題、個人主義の問題、友情の問題、勞働の問題、愛に付ての考察等を根本として、それに萬般の派生的の問題が相絡はつて居ります。

更らに寺院及び僧侶の側から見れば、信仰問題、寺院世襲問題、本山對末寺、末寺對信徒の問題、廢寺合寺の問題、布施生活、葬財問題、得度問題、法要式の問題、堂班色衣の問題、宗門議員の選擧問題、布教問題、宗學教權の問題、本山改革の問題等其他枚擧に遑ない位であります。

殊に根本の社會問題として「俗」と「寺」との本義を究めんとした試みは實に大膽な革命的意義をもつものでありまして、氏の此作品が或は爛熟し切つてゐる我國現代の宗教界に宗教改革の口火を點じはしまいかと思はれる位でございます。

警鐘はすでに亂打されてゐます。果してこの偉大なる警鐘に耳をふさぐ者があるでせうか。

×

長篇「法城を護る人々」は斯くの如く許多の現實問題を取扱つては居りますが、作品そのものは飽迄も立派な藝術品であることは云ふ迄もありません。一度卷を手にしたが最後、上卷五百八十頁の大册を一氣に讀了させずにはおかない作者の手腕の如きは、全く驚異に價へするものであると思ひます。かくの如き作品は、日本が未だかつて所有した事がないやうに、世界の文壇にも全く類例のないものであると思ひます。勿論私は徒らに廣告的文字を連ねるのではありませんが、恐らく質に於いても、量に於ても又形式に於いても此長篇「法城を護る人々」こそ現代日本が產んだ唯一の世界的作品ではないでありうか。

×

作者は東大哲學科に學んでゐた頃より、早く其筆に文豪ドストイエフスキイの風格があると認められて期待されて居りましたが、漱石山房に籠居して思索研究すること六歲に及んで、力充ち、機熟して、愈々其本質を發揮して來たのであります。

自分は平素氏の人格に傾倒してゐるもので計らずも此不朽の名作を處女出版となし得たことは、自分の理想的出版の門出に當つて、此事業の前途に幾多の光明を投げるものであると同時に、日本の文學界、思想界、宗教界に一大寄與を敢てした名譽を思ふて喜びに堪へないのであります。

よつて此意義ある名著を國民の大多數に普及せんが爲め、出來得る限りの廉價をもつて諸君子の座右におくらうと思ひます。

第一書房 設立之趣意書

私は三十歲の今日に至るまで、最も貴重な年月を出版の事に携はつて來ましたので、其途にかけては相當の經驗を得て居りますが、併し今日迄の所（色々の事情のもとに置かれてありましたので）自分の經驗を自由に働かして、その抱負を十分に實現して見た事がなかつたのでございます。こころが機運が熟したとでも云ひませうか、今度愈々自分の思ひ通りにつて居りました。日頃の抱負を實現して見る運びに立ち至つたのです。その私の抱負といひ理想といふのは外でもありません。即ち「力のつゞく限り出版事業そのものの本來の使命を行つて見たい」ただそれだけの事でございます。

今日の出版界を見ますと、極めて少數の眞實な人々を除きました外は、多く邪道に陷つて概ね俗流に阿り過ぎてゐはしまいかと思はれるのであります。本來出版事業なるものは、單なる一片の營利事業ではなく、それは實に文化の基礎工事ともいふべきもので、同時に文化を促進して世を導いて行くべき一種の豫言者的性質を帶ひてゐるものでありますのに現今の如く日に日に惡化して行く出版界の傾向は誠に殘念の事と存じます。若し斯かる惡時流が此上に跳梁跋扈しますれば、心ある著作者は書齋に隱れ、眞に良書を求めんとする讀者は、遂にひ新刊書に見切をつけるやうな太事が起らないとも限らないのであります。

此間に處して、私一個の微力が果してよく此滔々たる時流を轉向させ得るや否やは頗る疑問とする所ではありまするが、併し私は心ある筆者諸彥並びに讀者各位の加護に依て、眞理の上に最後の勝利の下されん事を念じ且つ信じて居るものでございます。

事業の手始めと致しましては、現今最も俗惡雜駁なものの橫行する文藝方面に先づ手をつけたいと存じます。それで隱れたる名作家を慫慂して、其全努力になつた立派な創作なり研究なりを紹介するは勿論のこと、當然此國に移植さるべくして未だ移されなかつた泰西名著の飜譯（飜譯は譯者を選ばなければ徒勞です）等を第一着手として、それから哲學宗教美術等の各部門に亙つて、我等が文化の花となり實となるものを世の讀者に問ひたいと思つて居ります。

幸ひに心強い御後援によつて、此事業が築えて行きましたならば、之は私一個の喜びだけではなく、誠に我々文化の爲めに慶れ人ともに心から祝はねばならぬ事だと存じます。蕪言、盲はんとする所を盡しませんが何卒私の意のある所を御推察下さいまして、何分の御庇蔭を仰ぎたく、玆に謹んで御願ひ申上げる次第でございます。

第一書房 長谷川巳之吉 敬白

感激の聲至る所に沸き起り 重版また重版、今や遂ひに 拾貳版 出來

表紙金板の彫刻代のみ三百餘圓を費したる出版界空前の美本 定價金貳圓六拾錢 送料拾陸錢
東京高輪南町 第一書房 振替東京六四三三三 電話高輪一二九四

危くはない英佛の關係

【巴里七日發電】英國外相カーゾン卿は佛國との對抗に敗けた感がある英佛兩國の關係に危機を見るが如き事はあるまい

佛荒廢工場恢復

【伯林七日發電】英國大使館の經濟專門家の報告に依ると戰爭に依り荒廢した佛國地域の工場は殆ど恢復したと

米陸軍豫算增加

【華盛頓七日發電】米國陸軍卿ウイークス氏は陸軍省は議會に對し同省豫算を本年度に比し三百五十萬弗增加すべく要求するだらうと發表した

支那駐屯部隊擴張

【巴里七日發電】支那に關して列國間に交涉準備中である二個の公文は多分北京政府に手交されるらしい即ちその一は實任管理に對する賠償と將來の保障に關しその二は保障の必要なる事を說明するもので然し列國は支那に於ける鐵道警備隊の組織を希望してゐるのである右に關し佛國は在北京列國公使館陸軍武官に右鐵道警備隊監督及其警備監督を委任しつゝあり之がために支那各地に於ける歐洲兵駐屯部隊はその數を增加せらるゝ筈である

ア號の暴行支那兵
軍法會議に附せらる

【北京八日發電】アッスペラ號で暴行した支那兵は米艦イサベル號から引渡された水兵の爲めに其場で逮捕され同艦で軍法會議に附せられた總乘組一、事件の責任者を處罰する事二、負傷者の治療代を支拂はしむる事三、汽船會社に對する損害賠償金を支拂はしむる事の三ケ條を外交部に提出する事となり本事件に關する書類を當地米國公使館に送附して來た

又復徐州に土匪蜂起

【青島七日發電】河南省一帶及び江蘇省徐州地方は最近土匪蜂起しつゝある爲め同地方への旅行者は其行先期日を屆出づれば保護する旨當地支那交涉署から領事館に通知して來た

日露正式交涉
始まれば外相が其衝に當る……後藤子談

【東京電話】後藤子は八日自邸で左の如く語った

日露豫備交涉は國際信義問題のみ未解決で終了したが正式交涉の基礎は出來た譯だ若し正式交涉が始まれば外務大臣が之に當るであらうと

駐支日本公使を介して正式交涉提議か
カラハン氏が九月上旬頃

【東京電話】勞農露國代表カラハン氏とヨッフェ氏とが哈爾賓で會見することは既報の如くであるがカラハン氏は北京に赴任後日露の正式交涉をなしたき旨を在支日本公使を介して帝國政府に提議することゝなるべく其時期は九月上旬となるらしくそれより會議地及時期等に關して打合せる段取となるであらう

ヨ氏重態に陷る
十日の出發は延期せん

【東京電話】ヨッフェ氏は又々狹心症を起し重態である佐野博士は坂元博士と共に診察したが或は十日の歸國出發は延びるかも知れずと

ヨ氏隨員一行の送別午餐會

【東京電報】田中外務次官は九日正午ヨッフェ氏隨員一行を官邸に招待して送別午餐會を催す筈であるが川上代表松平歐米局長其他多數外務省の筈である

日兩秘書官會見

【東京電報】ヨッフェ氏の秘書レーヴイン氏はヨッフェ氏の代理として八日午後零時十分首相官邸を訪問して淺井秘書官と會見二十分辭去したが午後四時淺井秘書官も加藤首相の命を受けヨ氏を訪問挨拶した

正式交涉開會は疑問
國際信義問題が難點

【東京電報】露國外交當局が去月卅一日を以て終了した日露豫備交涉の結果に就て大體協調の可能性あるを認め直に公式交涉の開始を希望し其旨日本政府に通告したと莫斯科の東方通信は報じてゐるけれども右の通信に關しては未だ日本外務省には何等の公電が到着してゐない從つて右の報道に對し今直に全幅の信を置くことは出來ないけれども露國政府が公式交涉の開始を希望してゐることは確にヨッフェ氏も這般の豫備交涉の成果に徵して公式交涉の開始に相當望みを囑してゐた模樣であるから右通告は何れ事實となつて現れ來るであらうとは推し得る。而して假に露國側が公式交涉開始の通告を日本政府に致すことがあつても日本政府の肚裡如何が交涉開始の可否に關する限り正式交涉の開始は頗る疑問の謎と言はんよりは否寧ろ不可能ではないかとさへ考へられる節が十分あるのである。勿論サガレン問題と言ひ尼港問題と言ひ極東利權問題と言ひ皆這般の豫備交涉に於て兩國主張の間に未だ相當の開きがあつたとは言へ今一息で双方の一致點を見出し得るものと考へて差支へないのであるから此の點よりすれば如何にも『大體協調の可能性』を僅に認め得るのである。唯茲に問題中の問題は一に

國際信義 問題あるのみである今這般の豫備交涉を第三者的立場より見るならば露國は（一）同國が現在窮迫の極にある經濟狀態に鑑み資金を得る爲め及び（二）國家的正式承認を得る爲めに可成りの無理を聽いて相談になつたので勿論日本側代表としてその術に陷つた川上代表の努力は相當買つてやらねばならぬ點が多いのである然しながら國際信義問題に於て戰時中の債務に對しては更に數次の折衝に依り露國側は之を承認（勿論主義上）するやも知れぬ迄に到つたことは豫備交涉の空氣に徵して推測し得られるけれども其他舊債務及び外國人私有財產問題に就ては日本側はその主張を拋棄するとは絕對に不可能である露國側としてもその主張を之亦絕對に枉げることの出來ない關係にあるとは何人と雖も首肯し得る所である、就中外人私有財產問題の如きはヨッフェ氏の主張した通之等に就て迄も日本側の主張に聽從する時は實にソヴエート **政府の瓦解** を自ら求むるやうなもので到底讓步の餘地なきものである故に露國側としては國際信義問題に關しては曩に後藤子と懇談を遂げたる時の如く本問題は懸案として他日に讓り度き考へであつたであらうと推せられる從つて今若し露國が公式交涉を申込むやうなことがあるとすれば勿論右の如き考へを持つて居るものと推さなければならぬ然るに此の點に關する日本政府の意嚮は と言ふに矢張り債務問題、條約問題、外人私有財產問題を解決しなければ承知しないと言ふ立場に凭つて動かぬもの〻如くである尤も右に就いては肝腎の內田外相に何等決定的肚はなく假にあつても力として現れず一に加藤總理の肚裡にあるやうであるから內政關係を顧慮する加藤總理の肚裡こそ見物であるが國際信義を問題とする以上正式交涉の **開始不能** は勿論豫備交涉すら徒勞（但種々の問題に就て雙方の考へを知るの効果はあつたけれど）であつたとは最初より知る人ぞ知つてゐたに相違ない要するに國際信義問題を問題とするや否やは實に公式交涉開否の如何を決定する重大問題であるから世間カラハン氏が代表となり之に氏と親交ある川上氏が對すればヨッフェ氏との交涉より更に話の結末のつく如く考ふる向があるけれど少くとも國際信義問題に關する限り兩國の主張は到底一致を見る能はざるものと言はねばならぬ故にソヴエート露國は國の大趣旨に係る本問題に關しゼノア會議以來列國が皆露國を說服し得なかつた點を日本が說服しようと言ふならば之正に百年河清を待つの類であるから加藤首相が個中の消息を知つて公式交涉の申出に對し如何なる態度を執るや見物である（東京）

主計局制改革
實現するかも知れぬ

【東京電報】從來各省豫算の査定は大藏省主計局で是をなし又是に伴ふ官制は內閣法制局で審査する爲め其間に多大の齟齬を來たすことが良くあり不便な點が甚だ多いので最近政府部內に主計局を大藏省內に置く現行制度を改めて法制局と共に內閣直屬とし其統一を圖るべしとの意見が盛んで或は實現するであらうと

福岡衆議補選行

【東京電報】內務大臣は本月十一日福岡縣第十七區衆議院議員（故藤崎內務部作氏の補缺）補缺選擧執行命令を三日中に發する筈である

政府外米買入

【東京電報】農商務省の八月七日外國米の買入をなしたる所買入決定したもの十六口十一萬石（東京十三口五萬石神戶三口六萬石）であると

上院改造問題
共鳴者が漸く殖える
―中川男の主張する處―

貴族院の改革論が起つた中川良長男が急先鋒となつて昨今頻りに同志と意見の交換會を開いて居るが改革機運は公正會や各爵少壯派間に可成りの共鳴者を得て居る同男の改革意見は澤山にあるが其主なるものは

一に **勅選議員** に年限を定むることである今日の勅選は一度勅選せらるれば終身其職を離るゝことがないのである此の制度が果して正しいものであるか否か一方他の制度を見れば大學教授でも裁判官でも相當定年制を設け其年限に達すれば必ず其職を去るといふことになつて居る然るに貴族院に於ける勅選議員は其定年なく終身其職に在ることが果して立法府の權威を保ち得るか否かといふのである

此の事については故伊藤公が議院法制定の際にも既に問題となし『勅選議員は七年限とす但再選妨げなし』といふ案が出來たのであつたが該案が當時採用にならず終身案が採用されて今日に至つたが今日の如く他の官吏や學者などに一の定年制を設けられて見れば貴族院に於ける勅選議員の終身制も當然問題となすべき價値が生じたのである第二の問題は **有爵議員** の議員數を減ずるといふのである今の處伯子男三爵議員は男爵は有權者三百七十五六名に對し七十五名の議員を出し子爵は三百六十名內外の有權者に對して同じく七十五名の議員を出だし伯爵は約百名の有權者に對して二十名を出して居る此の數は其の當時何を標準にしたものか今院三百四五十名の議員數より割出して三爵議員が餘りに多過ぎるといふ考察である其處で之等の數を減じて今日の時勢に鑑みて議會なり議業會議所なりに適當の人物を物色して上院に進めやうといふのである

而も今日の貴族院議員の選擧權被選擧權は衆議院のそれに比して著しき相違がある衆議院議員は滿二十五歲で選擧權を有するが貴族院は滿二十歲で選擧權を有つて居るのみならず衆議院議員は滿三十歲で被選擧權を有するが貴族院は滿二十五歲で被選擧權を有つて居る此の點は其の立法の精神那邊にあるか貴族は幼にして穎敏で平民は貴族よりも低能の故を以て斯かる差別を付けたもの〻樣にも考へらるゝが何れにしても斯かることは甚だ不條理であつて衆議院議員同樣に改正して可なりといふのである此改正が行はるれば自然貴族の有權者が減ずるから從つて今日の議員數も當然減じて然るべしといふのである第三には **公侯爵の** 世襲議員の問題である此れは一度公侯家に生れ一定の年齡に達すれば必ず議席を有つて其員に備はるのみならず必ず一票の投票權がある此の制度も頗る不條理であつて若し公侯爵も議員たらしむる必要あるならば他の三爵議員同樣公侯各爵相互に適當の人物を推薦して立法府に參與せしむべきである今日の如く其家に生れたからといつて誰も彼も其員に備はるは時勢既に許さゞる處である第四は **多額納稅** 議員を廢すべしといふのである多額議員は立法當時は國家の財政を負ふといふことから一種の優遇の意味で上院に列せしめたが今日は强ち其の必要もなく而も多額納稅者は衆議院に出る充分の資格があるから此の優遇は今日廢しても可なりといふのである（東京支局）

朝鮮を去るに臨んで
安滿欽一中將語る

新航空本部長安滿欽一中將は來十六日朝出發赴任し後任軍參謀長赤井春海少將と東京に於て事務引繼を行ふ事となつた中將は在鮮二ケ年にして去るに及び在鮮中の感想として記者に對して左の如く語つた

此二ケ年の勤務は愉快に勤める事を得たそれまで地方官に關係ある職務も多く勤めたが朝鮮の如く御互に諒解し合つた事はない特に自分は明治三十九年から四十二年まで第十五師團の少佐參謀として朝鮮に赴任して居た事があるが其當時と現在とを比較すると物質的にも精神的方面にも非常に發達の跡がある然しながら猶各方面に亘つて改良すべき點は多々あると思ふ第一は內地人が鮮人を誤解して居る事で自分も東京に居た時代と更に朝鮮に赴任して親しく朝鮮人に接した後では其心理狀態に非常に差異を生ずる事を發見した鮮內にある內地人が鮮人に對する行動は近來非常に變つて來たことを鮮人有識者も非常に喜んで居る、それは現總督政治の賜であつて實に慶賀に堪へない唯遺憾なことは鮮人に對する內地人の融和的精神を稍もすれば誤解したがることである第二には鮮人の生活狀態の向上であつて現在の鮮人の生活狀態は早晚何等か改善する必要があると思ふ、鮮人が現在の生活狀態で進んで行く樣であれば永久に融和の實は擧げ得られないと思ふ物質的にも現在の生活、現在の惡習慣を打破しなければ均衡は保ち得ない又鮮人が事理を正當に解釋し得るやうに導き世界の大勢に目覺めしむる事が必要である

第三には **軍事上の問題** 朝鮮に師團增設の問題が常に唱導せられて居るがこれは軍事專門の立場から明言する事は出來ないが現在の二ケ師團では聊か心細いと云ふ事は明言し得る、から今後師團は何箇師團かは知らぬが朝鮮に移し得る事は實現するだらうと思ふ、けれども之を受け入れるだけの設備があるであらうか。次に經濟と師團增設の關係であつて一師團が內地に居るより朝鮮にある方が凡ての點に便利である。

四、糧秣材料の徵收が便利となれば師團增置は問題なく解決する他の方面よりの必要に感じて新しく部隊を增設する事はこれは國家が不利を凌いて行ふ事で此の問題とは關係がない云々

航空爆擊隊
朝鮮または九州に設置

【東京電報】陸軍では明年度豫算に航空擴張費中に爆擊一箇大隊を新設す可く三年繼續費千五百萬圓中其の初年度に五百萬圓を計上する事にした、そして其の設置敷地は朝鮮又は九州方面に求める方針であると

東拓新計畫
棉花栽培
支那通州にて

【東京電報】東拓にては豫て支那方面に於ける棉花栽培事業に志してゐたが愈々通州方面に一萬二千町步及四千町步の二ケ所に一大棉花栽培を開始すべく同地實業家の馬龍標氏の諒解を得て準備に着手したと

事業界整理遲延
財界不況と鮮內事業會社現狀

七月末迄の對外貿易は四億三千餘萬圓の大入超を示したが二月頃から出現した中間景氣時分に取引を行つた數量が可成り多額に上り最近其決濟期が到來した爲め商品界の不況は一層加はつて來た、且米國財界の反動は意外に深刻であつて其の恢復を見るのは容易で無いらしく從つて金融の現勢は一般の緩和豫想を裏切つて昨年と同樣の變態推移を續けてゐる、

其の有力な原因 と見るべきは事業整理の遲延で是は內地のみで無く鮮滿兩地方も同樣の狀態である、事業整理は金融緩慢の時機に於て多少行はれ其實績も多少見へてゐるが反動以來事業界の警備が益々惡化すると共に金融界は梗塞を告げ現在の處では社債消化は益々困難を訴へ滯荷は單に社債保有の形に變ぜられてゐるので實質上金融の途が拓かれてゐない、殊に外資も東拓の輸入以來輸入商談が行はれてゐるが金利其他の關係で一向捗々しい成立を見ない、是が爲め一時光明を認めた事業界も再び混沌たる狀態に陷つてゐる、ソコデ今日の銀行會社界の立直りは到底期待されぬやうだが茲に喜ぶべきは一時悲觀された貿易も八月に入つて棉花の輸入が大體に於て一段落を告げてゐる上に生絲輸出は米國筋の長期に亘る買控へと本邦蠶絲家連の絲價維持策實行氣構へとに依り兩三日來稍活況を呈して來た、加ふるに支那の排日貨騷ぎも下火になり天津漢口方面が **幾分緩和の傾向** があるので綿絲綿織物の輸出も今後追々增加するらしい、斯くて永く繼續した本邦對外貿易も今月は久し振りで出超に轉換するだらうとの觀測が多い併し今後貿易が順調に轉ずるとするも歲末の總決濟に於て昨年以上の好成績を擧げ得ないのは過去の趨勢の示す所であるから貿易の好轉は目先き對米の大勢に對しては格別好影響を與へぬであらう、兎に角我が財界は金融の梗塞に依り、事業界の整理を著しく遲延せしめてゐる內地の狀態が段々惡化するので朝鮮の事業界も整理が手遲れの姿であるが鮮內の事業會社中には、財界恢復の困難を慮り減資或は合併等に依り整理を行つてゐるのも夫々現れてゐる、

府面有林狀況

京畿道に於ける府面有林は本年六月の調査に依れば京城府外二十箇郡の全部に亘り其所在面數二百六十箇所數三百九十七面積九千八百七十六町步にして內譯は模範設置面數百四十九箇所數二百卅一面積二千二百八十四町步御大典記念林面數六十一箇所數七十一面積七百五十町步基本財產造成林面數七十五箇所數百五面積六千八百四十二町步なるが本年度府面有林總豫算額は歲入千五百二十六圓にして此內譯は間伐枝打收入二百四十一圓下草收入千百九十一圓其他收入九十四圓歲出は三萬四千七百三十一圓にして內譯は造林費一萬四千八百六十六圓管理費二千二百七十九圓苗圃費一萬七千五百八十六圓とす歲入の歲出に比して著しく少きは現今の面有林は造林及び保護の必要あるもの大部分を占め從つて此の方面に多くの經費を要し伐採及び下草採石の如きは手入の場合の外は絕對に之を行はしめざるに據ると

浦鹽燈臺稅訛傳

浦鹽の官憲が入港の外國船舶に對し燈臺稅の徵收を開始せりと傳へられたるが右は燈臺稅に非ず西伯利艦隊司令官が制定した外國船舶入港規則中の

入港檢疫料　一噸に付　哥
手數料　四留
通譯料　四留

を意味せしものなること此の程に至り判明した但淸津丸、釜山丸、能登丸と云つた種類の定期船は規定の半額であると

商業　資金需要尠し

鮮內は目下夏枯れの閑散季節とて商取引極めて尠く各銀行に對する資金需要減少しつゝあるが九月に入れば鮮人盂蘭節季の決濟資金に次いで多忙の仕入れ資金の需要起るべければ多少繁忙を來すに至らんと

滿洲線交通杜絕

【長春八日發電】長春附近の滿鐵洲線約二哩の路線は出水減ぜず依然交通杜絕の有樣である。

朝鮮鐵道の統一（下）
弓削鐵道部長談

元來十幾つといふ鐵道會社があり一社が一千萬圓とか二千萬圓とかいふ相當の **大資本を以て** 朝鮮の各地に散在して居る爲め世間では其會社が何處で仕事をして居るのか鐵道が何んなに經營されつゝあるのか殆ど知らなかつたやうな狀態であつたが今度のやうに合併して朝鮮鐵道會社といふ一つの會社にして經營することになれば世間から容易に認められ將來資金の調達其他會社の仕事の上にも非常に好都合であるから然し此會社は合併會社であるから普通の會社と異つて總ての事に就いて將來會社として可なり多くの問題が起ることゝ想像されるが併し元々此合併は朝鮮の鐵道普及が朝鮮開發上最も必要であるといふ大眼目からして各會社の立場とか **利害關係とか** いふ個々のものを捨てゝ成立つたのであるから矢張り此大目的に鑑みて今後も當初の通り步調を揃へて進んで行くことが出來るものと信じて居る又必ずさうでなければならないと思ふこれ獨り吾々鐵道當局の立場から希望するのであるのみならず既に合併した以上は株主の利害から考へてもそれが必要なことゝ信ずるのである、鐵道事業は最も多くの資本を要する事業であるから今日のやうな財界では此資本を得ることが容易でない此點に就ては將來當事者の最も苦心を要することゝ思ふ併し幸ひにして新鐵道會社の事業が一般世間から認められ將來 **此事業遂行に** 要すべき資金を得るに就いて夫々大體の見當は付いて居るのであるから當事者の努力次第で必ず將來所要の資金を得ることが出來るものと考へて居る。顧つて大正九年から十年頃の事を思ふと南鮮鐵道の解散問題其他一、二の會社の解散の議が起り一般から朝鮮私設鐵道の將來といふものを悲觀されて居たのであるが其後幸ひにして當事者の努力と當局の盡力とに依つて其の解散を喰止め總て事業に着手して段々進捗しつゝあるのである又今日更に朝鮮私設鐵道が將來大いに伸びる基礎を築くことが出來たといふことは誠に喜ぶべきことであるそこで

自分は朝鮮の 鐵道の普及といふことは矢つ張り一般から十分に認められて居るといふことが實に大なる原因であると思ふのであるされば鐵道の當事者が世間の期待に背かないやうに益々努力するならば朝鮮の私設鐵道の將來は相當に見るべきものがあると確信して居るのである

北鮮水產界
どの方面も大喜び
冷藏船と

【淸津】既報大連冷藏運搬船の陸續北鮮に回航し來るに伴つて漁業家は一般に資金の融通も先方から進んでやつてくれる魚價は日增しに昂騰するので有卦に入つて居るが魚市場の經營者だけは各地とも非常な打擊を受けて居る、然るに淸津の魚市場は過日來冷藏業の林兼組と數十日に亘る協議交涉の末、漁業家と冷藏船との中間を斡旋して計算事務を擔當する事とし手數料として三分を受くる契約が成立した今秋漁季三ケ月間を通して少くとも三十萬圓を取扱ふ見込みで市場では勞せずして約一萬圓の金が這入る事となるので冷藏船の廻航は此の北鮮では漁業家も市場もともに大歡迎の模樣である

仁川井戶檢查

仁川警察署では過般の水害に依り水道鐵管破損のため制限給水を行ふの餘儀なきに至つたので衞生上の見地より萬一を慮り市內の各井戶七十二箇所に對し水質檢查を行つた（仁川）

公會私會

◇總督邸晚餐會　齋藤總督は十日午後六時より今回大將に榮進せる菊池軍司令官以下朝鮮軍の主なる將校を官邸に招待し晚餐會を催す由

◇菊池司令官招宴　菊池軍司令官は九日午後六時半より官邸に轉任の將校一同を招き晚餐會を催す由

人事消息

▲前田昇少將（前朝鮮憲兵隊司令官）八日告別の爲め各方面を歷訪

▲兒玉秀一氏（江原道警察部長）八日夜退城

▲能島進氏（日本電報通信社取締役）九日夜東京發十一日朝釜山着同夜九時五十分入城同十時二十分奉天に直行し入營の筈

京日評壇

朝鮮水產會が出來た。洵に欣ばしいことだ。殊に其れが、朝鮮の水產業が漸次發達し來つて斯業の保護、取締、指導、獎勵の益々必要なる時機に當り、斯界の自治的機關として十分の準備を整へて出現した以上、多大の効果あるべきことを豫期し得らるゝに於て大に歡迎すべきである。此上の慾を言へば、制度の表面に現はすべき筋合のものではないけれども、此の水產會と農會並に山林會は何等かの方法に依りて協調を保たせたいものである。其理由は譯く迄も、然し協調など思ひも寄らぬことかも知らぬ、果して何うか。

◇

憲兵司令官前田昇少將は待命を仰付けられた。氏の京城在任中、別に赫々の功は無かつたかも知れぬが、別に惡人らしくて軍人臭く無い。言ひ換ゆれば、お役目はお役目として、別に威張らなくても仕事は果せるものだといふことを、恰も文字に畫いて見せるやうに尋常な態度に現はす人で、氏の率ゆる部下も何時とは無しに之れに化せられたやうで、嚴として其分を守りつゝ、地方などでは折に觸れては民衆に心からの親切をも見せることもあり、むかし皆、可なり呪はれた『憲兵』といふ名稱が、少しも嫌な感じを與へぬやうになつた。其功はたしかに氏に歸すべきものであらう。大きな評價はして其れはその椅子に坐る誰にも望むで得られることでは無い。大いに錄するの價値あるものだ。

◇

水道の水が不足して斷水を斷行することは、それは致し方がない。然し其他斷水の時間なり、配水の手加減なり、其他周知の方法等には確に手ぬかりがある。水の代りに水道當局の『斷水』を飲まで居る譯には參らぬ。斷水よりも水が欲しい。然し澤山とは云はぬ。切めてソレ〴〵の時刻に咽の渴けるだけ、そして飲料に充つるだけでも。

齋藤總督より謝電
電興、平電兩社の感激

……復舊の困難を慮つてゐたが當時……社長は牡丹台より藤田支配人にこの際どんな犧牲を拂つても厭はぬから……長死去の謝電を寄せて來た

三十一日大同江未曾有の洪水にて貴社發電所電力供給不能に至りしも社長以下職員各位の努力に依り一日より點燈を見たる旨通知……災害を蒙つたにも拘らず數千人の避難民を救助し一々食事まで與へて保護した行爲は官民等しく感謝の意を表して……水を見るに至つたので十萬市民を救はせた、之に對しても總督より柴田……

四歲位の迷子

八日午後五時頃府內安國洞へ鮮人女四歲位の迷……

賛化病院　京城明治町一丁目
內科　小兒科　入院隨意　毎日五名を限り施療す　醫學博士 古城憲治

演藝案內

日活特約 大正館
當る八日より封切公開
〇實寫 フララ族生活 長尺
〇喜劇 眞珠美人 クリスチ・コメデー社作 全二卷
▲人情劇 ダンホーム 全七卷 ユニヴァーサル社提供
▲大悲劇 父の罪 全六卷

松竹キネマ直營 黃金館
當る八日晝夜
▲特別大興行
森訓導の死 全五卷
〇大悲史 噫無情（前篇七卷）

日活直營 喜樂館
當る八日より納涼特別大興行
實寫 自然の反響 一卷
新派 尾上松之助大一座 後藤と千代姬 五卷
覆面の女
戀吹雪 六卷

京龍座　安來節

女醫 遠山醫院　產婦人科 小兒科　京城永樂町二丁目交番所前　電話本局一六三四番

醫化學諸器械一式　藥種賣藥卸商　北島藥店　京城本町 仁川本町　北島藥店永樂町支店

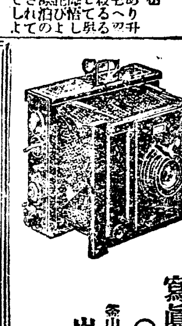
痔疾專門　京城久枝肛門病院　入院隨意　京城明治町二ノ三　電話本局二一〇二番病院用 三七一二番自宅用

外科・內科　皮膚花柳病科　エッキス光線及電氣科　島崎病院　京城府旭町二丁目四　院長 島崎龍一　入院隨意（普通及隔離室）

株式會社 朝鮮殖產銀行　資本金參千萬圓　頭取 有賀光豐　支店及派出所　右の外內地、朝鮮、滿洲、支那各地に取引先有之候　資金を滿ろるには當行の『通帳預金』に御加入なさい。そして毎月怠りなく一年間御拂込になれば御便利な資金の御融通も致します

代表商品　ソウル自轉車發賣元　ユーニツク及各國自轉車並ニ附屬品一式　猶修繕ハ親切ト神速廉價　大高自轉車商會　京城明治町壹丁目　電話本局三〇〇四番

寫眞機械材料（目錄進呈）　岩瀨寫眞機店　本町一丁目



靴革著荷御案內
象皮　キット皮　キャップ皮　ボックス皮
一米國ワグナー會社製
一米國プレミヤム會社製
一米國スタンダード會社製
右代理店として直輸入仕り候殊に大連港は無稅港なるを以て內地に比し非常なる安價を以て販賣致し候間多少に不拘御用命仰付被下度候
滿洲代理店 直輸入商 前田洋行　大連市但馬町通

…遂の爲め鐵道浜絡不能となり一日午…を避難にした例がある等とて市民は…右に對し鐵道總督府よりは宮川社長…又鐵道、鮮興が大洪水の爲め多大の…理に努力し細いながらも昨夜から給…に接す茲に感謝の意を表す

要路を塞いて避難を妨げ 交通を遮斷して襲撃
賊團は三十餘名で支那服を着てゐた
清城鎭襲撃事件詳報

不逞漢の清城鎭襲撃事件に付き其後の報告を聞くに賊は三十餘名の一團で支那服を着し鴨綠江對岸寛甸縣長甸河口(清城鎭の下流約一里の地點)から七日午前四時頃上陸して突然駐在所を襲ひ放火するや直に警備電話線を切斷し外部との聯絡を絶ち續いて稅關出張所、面事務所、郵便局にも放火しながら小銃を亂射したのである而も道路の要所は孰れも張番をなし人々の避難を妨げ全部交通を遮斷して襲撃したので義州にその報告のあつたのは八日朝の事で七日午前四時に勃發した事件が八日の如く報されたのである

賊は駐在所稅關を全燒せしめ面事務所郵便局を半燒せしめ死體を殘して引揚げたが巡査も一名即死し重傷者も一名あつた稅關附近の民家は多少類燒した模樣であるが何分通信不通の爲め今の處一切不明である警察部から六十名の警官が自動車で急行したが道路險惡の爲め八日夕刻でなければ到着せぬ新義州稅關からもランチで每能監視課長以下數名急行したがこれ亦夜にならねば現場に到着する事が出來ぬ

賊徒の爲に燒失した清城鎭駐在所は此程新築落成したもので警部補以下巡査十餘名駐在し居れば賊徒との間に可成りの激しく戰つたらしいが何分三十餘名の賊は夜陰に乘じ突然に襲撃し而も放火、電信電話線の切斷等の行爲に出た爲め如何とも爲しがたく遂に八日まで他に知れなかつたのである目下朔州、昌城、義州の三郡警察は三方面に犯人搜索中である(新義州特電)

高粱畑に潜伏せる 賊徒を包圍射撃
電線は昨日漸く回復

その後郵便局に達したる情報に依れば切斷されたる電線は八日午前十一時頃開通したが何分にも電話機も破壞された事とて郵便局は他に移して事務を開始し復舊工事を取急ぎ漸く回復したるも警備電話は修理の見込なき迄に破壞されて居る尚八日午前十一時頃は高粱畑に潜伏せる賊四名ばかりが盛んに發砲しそれを警官が包圍射撃し居り昌城守備隊から出動した若干の兵士と協力應戰中で絶えず鐵砲の音が響き渡つて居た

應援隊 八日午後到着

八日午後四時の報告によれば義州を出發した第一應援隊三十名は到着、又昌城からも七名到着したと(新義州特電)

支那側も協力して 賊團を挾み撃つ
敵は必死となつて血路を探す

當地支那警察水上警察局長于治功氏は七日朝平北清城鎭を襲へる賊團の退路を遮斷すべく即日部下を率ゐて對岸寛甸縣に急行したが賊團は之がため腹背に敵を受け必死となつて血路を開きつゝあると(安東縣特電)

游泳中溺死 十七の鮮人學生

曹洞宗平澤布教所鹿島猶峰氏の經營せる鮮人學生講習所に於いて放課後十二時より、鹿島氏引率の下に數名の鮮學生が平澤川の上方に於て游泳中生徒張道賢なる振威郡松炭面生れ李根(一七)が誤つて水中に落ち沒したので大騒ぎとなり、折柄現場より約十間餘の下流に於て渡船に從事中の佐藤正吉氏其他數名現場に馳せ付け捜査したるも發見せず、急を聞き付け駈け付けたる管野平澤署長尾形候以下巡査總出にて附近人民の應援と共に數隻の船に分乘し水中を捜索したが、何しろ現場は平澤洪水の爲め崩壞したる箇所とて三間以上の水深を有し特に溺水の事とて熱心捜索の甲斐なく本稿締切迄には未だ死體を發見するに至らない(平澤)

モルヒネ密賣

府内黄金町五の一五五李光秀(四四)及必雲洞一四四朴炳泰(三七)はモルヒネを密賣せし事發覺し本町署へ檢擧され目下取調中

婦人講演會差止
宣傳ビラに不穩文句を連ねたので

昨報昨夜鐘路中央基督教青年會館に於て開催される筈なりし婦人問題講演會は『來つて聽けよ!叫ぶ女性の叛逆の聲を!而して無形の鐵鎖を切り放せよ!!』の文句ある宣傳ビラを撒布した爲めに鐘路署より中止命令を受けた右に就き鐘路署高等課主任三輪警部は語る

『我々當局は主催者側の眞意のある處を諒解して此度の婦人問題講演開催を誠意を以て許可したのである而して會の順序に關する廣告は差支へなきも宣傳ビラの冒頭に叫ぶ女性の叛逆を云々の不穩文句を列擧して撒布するとは以ての外である吾々當局の誠意を些も認めて居ないので中止命令をした理由である』

親子心中
白裝束の姿で

滋賀縣長濱町西村吉太郎(四〇)は母キク(六〇)と共に七日夜自宅で白裝束に身を固め猫いらずを吞んで自殺を企てキクは危篤吉太郎は死損ねたので更に兵兒帶をもつて縊死を遂げた、原因は吉太郎が不治の癩病に罹つたので母親が同情して親子心中を企てたのである(東京電報)

電車と衝突
被害者生命危篤

八日午後四時五分頃新龍山行き一四三號電車運轉手孟寧基(二七)車掌孫升鍾(二)が疾走中岡崎町石粉會社前に差蒐つた際住所姓名不詳推定年齡五十二歲位の鮮人が過つて電車と衝突し顏面及頭部に打撲傷を負ひ人事不省に陷つたので直に龍山太馬病院へ擔ぎ込み手當を施したが生命危篤である

靴専問の賊

府内橋北洞四日屆稼洪承哲(二五)は堅志洞三九古里小十郎方の椽先に置き在りし深ゴム靴一足(價十三圓)を窃取した外二ヶ所にて靴を盗みたる事發覺し鐘路署に檢擧され取調べをうけて窃盜犯人として身柄は一件書類と共に八日檢事局へ送られた

西鮮水害義捐金募集

降り續く大雨の爲に七月三十日から西鮮地方は處々に河水氾濫して非常な災害を蒙りましたが別して大同江は未曾有の暴威を擅ひ平壤の如きは三日に亘りて濁流に浸され罹災者實に九萬に達する見込であります罹災者の慘狀は本紙に報道せる處によりて略御承知でありませうが實に悲慘を極めて居ります由で本社は大方の御同情に縋へ幾分の義捐を願ひ此災厄に遭ふて寢るに衣無く食ふに糧無き内鮮同胞の救濟の資に供したいと思ひます

規定

一、募集期間 八月三日より同三十一日迄
一、申込金額 一口五十錢以上
一、申込所 京城日報社庶務部
一、處分方法 道當局に委任

京城日報社

死人に湯灌さへ出來ぬ
平壤の水道又復故障て斷水
市中の行人藥罐を携へて水を求む
洪水後の水饑饉

大洪水の影響を受け平壤水源地に故障を受け其の後應急修理を施し一時給水されたが七日午後より再び斷水となつた、六日來天候も恢復したので赫々たる眞夏の日は燒け付けるやうに照らす頃へ一滴の水さへ得られないので平壤十萬の市民は今や水饑鬼となり到る處藥罐を携へて水を求むるもの四斗樽を車につけて井戸水を探しにゆくもの石油罐を携へて山の清水を汲みにゆくものなどで混雜を極めてゐる。六日以來死亡したものは滿足に湯灌さへして貰へぬ始末で新佛は浮ばれまいといふものもある十日までには復舊給水の見込であるが、それまで何とか應急策がありさうなものである大洪水の清潔法も水がないので施行困難である(平壤特電)

洪水疲れを狙つて 他人の妻女を凌辱
亭主と間違へた頼りない女

平壤市内の混亂は今や一段で洪水後の後片付けから浸水器物や商品衣類の乾燥やら衞生施設としての石灰撒布で戰場のやうな光景を呈して居る際つて夜分になると綿の如うに疲れて熟睡するのも無理もない、そこを付け込んで鮮人町では到る處色魔が横行して風俗を紊して居る中にも五日午前三時頃府内櫓口町七六に凌辱騷ぎがあり金文根妻洪吉女(三二)が夜の明けるを待つて訴へ出した、その訴狀によると五日破壞した濁突に假床を作つて就寢した眞夜中に或る種の保護を加へる男があつた何分疲れて居るし夢現の裡にも夫が同衾したのだと勘違ひして身を委せて居たが裸體で寢た筈の夫が上衣を着て居るのに不審を抱き熟視すると隣家の張某(二)であることが判つたので大騷ぎを演じた物音に先づ夫が眼を醒し同居人の沈熊成と協力して曲者を追つかけると曲者は手當り次第に打して近寄れず急報に接して馳せ付けた警官の爲めに逮捕され目下取調べ中であるが、最初は泥醉して居たと云ひ張つたが後で實は三日前洪吉女が忍んで來いと約束したのであると自白したが女との約束が曖昧なので女を呼び出して更に調査して居る【平壤】

月尾島の修養村から (第六信)
美德を養ふ體操
ヨイサ〳〵に引込まれて 一朝每に盛んになつて來た

◇仁川商業學校の生徒で修養團員である十數名が每朝態々月尾島まで應援に來られたので講習會員も其熱誠に驅かされ一朝每に體操の實行者が殖えて來た、◇三日の朝などは宿舍の周圍をヨイサ〳〵と大聲に驅廻つたものだから之に引き入れられて飛び出して來る人も大分あつた、◇最初は釣り込まれても宜しい、兎に角傍觀して居て何や彼やと非難するよりも何でもいゝ先づ飛び込んでやつて見る事だ、さうすると案外興味の出て來るものである、◇地方でエライ人だと自ら任じて居る人達にはシヤツ一枚になつてヨイサ〳〵で驅廻るのは體裁が惡いかも知れない、けれども今度の講習が漸く地方改良講習會である以上、後日各自が任地若しくは郷里に歸つて處々地方改良の實行運動を爲さんとするには思案家であつたり、批評家であつたり、理窟屋であつては駄目だ、◇世間では往々にして修養團とは國民體操を爲す團體なり、ヨイサ〳〵なる團體なりと云ふ樣な誤解がある樣であるが、それは大變な間違びである、◇國民體操即ち修養團の步や體操は修養團の主旨から見れば只ホンの一手段である、即ち國民體操や其他の運動に依つて身體を鍛へ如何なる艱難にも堪へ得る樣な肉體と精神とを養ふが爲めである、◇而して此の體操を敢行するといふことは快活な、そして決斷のいゝ、勇猛な美德を養ふ事に與つて力のある事を認めて貰はねばならぬ、◇此の意味に於て最初躊躇り振はなかつた每朝の體操が一朝每に殖えて行つた事は實に愉快に堪へない所であつた、◇今回の講習に際し地元仁川の官民諸氏が諸般の點に多大の便宜を與へられた事は多謝せねばならぬ事である、殊に茂木氏、瀧田氏、兵働氏等の勞を多として感謝の意を表す(完)【寫眞は月尾島の修養村】

平壤の水害に 七千圓御下賜

聖上陛下には平壤大洪水の被害を聽召され八日御内帑金より七千圓御救恤金として御下賜あらせられた(東京電報)

この頃の暑さに逆せて 帽子や女傘の忘物
電車の中に上着まで殘つてゐる さすがに懷中物は尠い

炎熱も溶けさうな今日此頃の炎熱に汽車或は電車の如き乘物内で忘れてはならない必要な物がウッカリして忘れて居る者が多く府内各署に遺失物として屆出られて居るのは果敢なる語る『忘れ物は季節と相離れることが出來ないが殊に近頃の暑さに是非ともなくてはならない帽子が妙なので一番多いやうである、之れは殆ど電車に多く遺失者は孰れも車内の激雜で蒸し返すやうであるので帽子を脱いだ儘失念するものらしい、何んと云つても帽子が忘れ物の筆頭である之に亞ぐものは婦人用の洋傘ハンカチーフ、手拭、洋服の上衣等は時々屆出るが懷中物は滅切減少して居るやうであるが一般に注意して貰ひたい』

本社より 二千圓 送金し來る

本社が率先して義捐金を募るや翕然として世の同情者は慘狀を想ひ義捐を申込まれつゝあるが七日本社より本社取扱ひ分第一回二千圓也を矢橋支局長宛送金して來たので矢橋支局長は直に道廳に知事を訪問米田知事に手渡した、米田知事は大每よりの一千圓と共に道廳で保管し適當の處置を執るべしと云ひ本社に對し厚く感謝の意を表してゐた(平壤)

暴漢に打仆さる 武藤鐘紡社長
政治經濟大演說會の壇上で

大日本實業組合では今回歐米の政治經濟の實狀を視察して歸朝した矢野恒太氏其他の歡迎後で七日夜七時から中央公會堂で政治經濟大演說會を開いたが開會の辭を述ぶべく鐘紡社長武藤山治氏が演壇にたつや聽衆中から、一人の怪漢が演壇に驅登つて卓子投げ飛ばし武藤氏に危害を加へんとして阿修羅の如く暴れまわつた騷ぎに武藤氏は壇上に打仆され器物は破壞され場内は俄に總立となつたが折柄臨場中の天滿署員に逮捕された暴漢は某(氏名不明)組合の上田松吉(三)と判明したが松吉は單に武藤氏に金の無心を吹掛けたが素氣なく撥付けられた意趣晴らしである(大阪電報)

今年の殘暑 長引くらしい
藤原博士の觀測

八日から立秋である立秋と云へば徐々秋風が吹き初めて涼しくなりさうに思はれるが實は全く反對で中央氣象臺の統計を見るに最も濕度の高いのは立秋前後の時點で殘暑の候であるそして本月末の二百十日前後から、段々涼しくなる、東京の八日の氣溫は午前六時に七十七度、正午九十度、一昨年より高い又本年は氣壓の配置から見て暑さが長引くだらうと中央氣象臺の藤原博士は觀測してゐる(東京電報)

◇逃走中の博徒取押らる 府内八判洞四三李殷夏(五〇)は五日觀洞八五に於ける賭博關係者にて逃走搜査中の者なるが八日未明八判洞四〇にて鐘路署員に取押へられた

馬術團 大佐一行の
近く朝鮮にも やつて來る

昨年十月沿海州から哈爾賓に避難したカッペリー軍コサック大佐ヤリロウイッチを團長とする二十八名の馬術團員は長春を振出しとして目下滿洲各地に巡業してゐるが彼等は何れもカッペリー軍の騎兵科將卒でコサック式馬術の使用等を得意とし滿洲を打上げた上は朝鮮に入り更に門司市の興行師多川某の斡旋りで內地の各地方を巡業の計畫だと云ふ

六反池跡に 紳士町

昨年死刑になつた首無し事件の犯人佐藤忠助が情婦を殺し胴體と手足を別に投込んだので有名になつた京阪電車沿線の六反池は昨年來埋立てられ其地上には多數の借家が建ち一つの紳士町が出來かゝつたが近く池の傍らに忠助の菩提を弔ふ爲め一寺を建立する由(大阪電報)

麻布を盗む
前科二犯の泥棒

忠淸南道洪城郡生れ住所不定崔南錫(三)は窃盜前科二犯の曲者であるが去七月十三日及同二十七日夜の二回に亘り仁川支那町貿易商支那人永來盛方の倉庫の窓を破壞して侵入し麻布數十疋價格約千五百餘圓を窃取し之を更に市內桃山町柳錫泰方に搬入隱匿せる事を仁川署で探知し直に贓品を差押へ自動車にて本署に引きあげたと(仁川)

練習艦仁川入港

帝國練習艦隊第一艦隊手塚少將座乘の八雲の三艦は候補生四百名を乘せ十五日仁川入港十六十七の兩日京城を見學の豫定にて第一日は將卒一千五百名十七日一千名、總督府司令官等を訪問し又艦内は一般の觀覽を許可する由

通行人を撲る

府內貫鐵洞七三番地鄭駿學(二七)は七日午後九時半頃酒に醉つ拂つて鐘路二の九八番地先夜市で通行人の京城苑洞四二番地金漢誌(二)を矢庭に毆打して喧嘩を吹きかけて居るのを鐘路署員が制止しても聽き入れず尚も暴行を働くので檢束された

掏摸捕はる

七日午後九時頃南大門入口に擧動不審の男が徘徊して居るのを本町署巡査が發見し取調べて見ると此奴は京城西本町四八二番地朴弘仁長男朴眞玉(二)と云ひ懷中に蟇口三個を所持して居たので追究すると遂に包み切れず掏摸を働いたことを自白したと

開教院夏季講演

本町三丁目開教院主催の夏季講座は十日夜より三日間同院で開講、聽講料一圓講師は宗教大學教授椎尾辨匡博士で講題は「共生の要義」

無料揮毫會

竹内作次郎氏の經營せる東京府下大森山東京美術新報社では今秋十月攝政宮殿下の御成婚を奉祝する爲め尺幅絹本五百點を限り文展帝展に入選當代の無料揮毫會を催し、五百名に限り尺幅絹本代三圓五十錢送料十錢にて實費頒布する由なるが三名以上申合せて申込めばその外に紀念品として大家の尺五絹本畫を送ると

◇救濟金募集講演會 七日午後八時半より鐘路中央基督教青年會館に於いて平壤水害罹災民救濟金募集の目的にて洪秉旋の主催に依り『平壤の水害に就て』の演題の下に李商在及中興甫兩氏の講演ありて十時廿分に閉會したが入場者は二百人位にて十四十錢集つたと

法人登記公告

●財團法人群山教育會(變更) 理事宮館貞一ハ大正拾貳年七月貳拾八日辭任シ同日左記ノ者理事ニ就任シタリ 群山府全州通四拾六番地 國宗鹿太郎
右大正拾貳年八月六日登記 全州地方法院群山支廳

商業登記公告

●株式會社十八銀行(變更) 監査役松田順次ハ大正拾貳年七月貳拾八日重任
右大正拾貳年八月七日登記 全州地方法院群山支廳

商業登記公告

●株式會社朝鮮商業銀行(變更) 監査役金容泰、白象圭任期滿了ノ處大正拾貳年七月貳拾參日左ノ者監査役ニ當選同日就任シタリ 元山府泉町壹丁目九番地 監査役 鳥居千三郎
右大正拾貳年八月六日登記 全州地方法院群山支廳

大正十二年七月一日改正

下り

驛名 / 列車番號	一	三	五	七
新安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州〃	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里〃	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里〃	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	八、〇〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗陽里發	八、一〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
泉洞著	八、三五	[illegible]	[illegible]	[illegible]

上り

驛名 / 列車番號	二	四	六	八
泉洞發	前八、三五	後一、六	後四、三	[illegible]
栗陽里發	八、五一	一、三六	四、四一	[illegible]
价川著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝鮮平安南道价川郡見龍里 价川輕便鐵道

李王職御用 鐵道病院御用 模範 全乳 太正塚肥路獸主場 東亞牧場 (電話五二番)

タイプライター 活字 良品極廉速製 熊本市紺屋今町 酒井活版製造所 長電一七四五番 振替三三〇一番

御料理 安東縣 太陽樓 電話七三番

御料理 安東縣 由良之助 電話二五九 五九二番

西洋料理 仁川宮町 東洋軒 電話五一九番

奉天 ミヤコホテル

大田案內

大田春日町二丁目 銘酒 路の花 ますや酒店 長電話二六七番

忠南名物 リンゴ・カステラ 朝鮮大田 中田堂 電話一七九番

大田春日町二丁目 相浦式ビタミンパン 製造元 京愛商會 長電話三一六番

純白寒水石 大田石灰製造所 大田春日町二丁目 石灰 生石灰 振替京城八二八六番

大田春日町一丁目 土木建築請負業 須々木權次郎 電話一二六番

珍菓 鶴の子 忠南名產 大田驛前通 忠南大田 宮本菓子舗

大田本町一丁目 一般診療に應ず 院主 和智靜雄 和智醫院 長電話二一二番

大田本町一丁目 西原自轉車店 長電話三五四番

大田春日町一丁目 小橋自轉車店 長電話二五番

一般診療に應ず 大田鐵道病院 電話 局內 內科十四番 局外 外科十番 公衆 長四十九番

大田春日町一丁目 玉突 西洋料理 自由軒 定食は一圓 一皿三十錢より 電話二七八番

大田電氣株式會社 長電話一四二番 三三七番

驚クベキ特効藥 酸素丸

醫學界ノ大家ローランド氏ノ說ニ依レバ吾人ノ疾病ヤ老人性ノ變化ノ原因ハ血管線ノ變性カ又ハ發達不充分カ乃至ハ血管線ガ有害作用ノ毒物ニ觸レテ變化ヲ來スニ因ルモノナリト斷定サレテアリマス此ノ血管線トハ生殖線、副腎、肝臟、膵臟、甲狀線、胸腺、松葉線等ニシテ是等ニ障害アレバ即チ左ノ病症ヲ呈出スルノデアリマス

腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、婦人病の疼痛、慢性痲病、慢性消渴、尿道狹窄、月經時の凝り、下腹部の硬塊、常習的頭痛、常習的肩の凝り、眩暈又は便秘、産後の諸病、貧血、衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、バセード氏病

其外種々ナル名稱ニ因テ局所ニ顯ハル、モ要スルニ皆ナ血管線ノ故障ニ外ナラヌノデアリマス故ニ無病長壽ヲ希フ方ハ先ヅ其ノ血管線ノ完全ヲ缺ヌヤウニ…酸素丸ハ右ニ示ス血管線ノ病氣一切ニ卓効ヲ奏スル新發明デアリマス…

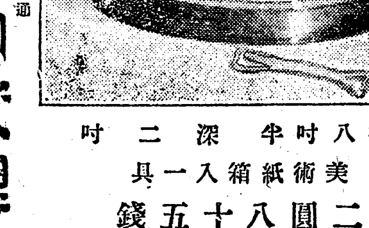
酸素丸本舖 南滿洲本溪湖 中西亮 振替大連三四五三番

府立 仁川病院 仁川山手町 電話 事務用一六番 病室一〇二四番

壽喜鍋の特色

▲特撰せる材料を用ひ製作せる事
▲肉の硬化と收縮を防止したる事
▲滋養料の殺減を防止したる事
▲煮汁の吹きこぼれを防ぎたる事
▲最後迄肉厚となし熱の傳導を制限したる事
▲從來の焦げ付かぬ事
▲特製の把手により鍋の揚げ卸し自在ならしめたる事
▲在來のすき燒鍋に比し御家庭用にも御進物用にも適當なる品として御奬め致します

お家庭用にもお進物用にも是非!



徑八吋半 深二吋
美術紙箱入一具
二圓八十五錢
地方箱代送料八十錢

京城太平通 合資會社 京日代理部 振替京城三〇〇番 電話光化門四六〇二〇番

內科 胃腸病 診察夜九時迄 石川醫院 京城本町一丁目 電話(三三九〇 三五九〇番)

故米國大統領ハーヂング氏追悼會
會場 貞洞メソヂスト教會(米國總領事館附近)
時日 八月拾日(金曜日)午前拾時
司會者 ビー、ダブリユー、ビリングス博士
(何人に拘らず御臨席を歡迎す)

魂の力【第三七回】

中川雨之助作 小寺柳村畫

私しの愛人

麻布富士見町の磯谷邸へ、ある日令嬢の英子を訪ねて來た一人の青年があつた。

その青年は名を牧田徹といつて、年齢は二十八歳。ある宗教學校の卒業生で、自らは熱心なるクリスチヤンだと言つて居るが、彼には少しも宗教家らしい所がなかつた。音樂が好きで、殊にハモニカは天才とも云ふべき妙手で、目下青山邊に下宿してその下宿へは多くの若い婦人がハモニカの稽古にと云つて出入をする。而して彼はその弟子の婦人と妙な噂の種を蒔いたことも一度や二度ではなかつた。

彼は英子とある音樂會で知つてから、何時の間にか、邸へ訪問する位の親しい間柄になつて居た。

いま座敷の方へ通されて、英子と話しを仕て居る彼は、髮の黑い、色の白い、眼の涼しい、唇の赤い、女にしても見まほしい美男子であつた。

『へえ、貴方のやうな方にでも煩悶がお有んなさる？何だか不思議なやうな氣がしますね』と牧田が云つた。

兩人の話は、先刻から、ソウ可なり進んでるらしかつた。

『でわ、その貴方の煩悶といふのを承はりませうか』と、牧田は更に追窮する。

『えゝ申しますわ。貴方だから申し上げるのですよ。而して私のために相談相手になつて被下らなきや不可ませんよ……』

『實はねえ。彼の澁谷の方の製紙工場に、私の愛人が出來ましたの、ほゝゝゝ』

英子は眞面目のやうでもあり。又相手を茶化して居るやうな調子で云つた。

『へえ、貴方の愛人が……』と、牧田は狐に卷かれたやうな顔をする。併しその何處やらに、嫉ましいやうな色を見せてゐた。

『愛人と云つても、私だけが勝手に然う思つて居るだけで、向ふでは何とも思つてや仕ないんですわ』

『で、それは何う云ふ人なんです。まさか職工では無いんでせうねえ』

『職工だつて何だつて介意はないぢや有ませんか。だが私の愛人は然うぢやないの。青年工學士』

『青年工學士？で、名前は？』

『村越新一郎！』

『えつ村越新一郎！』

『貴方御存知ですの？』

英子は牧田の頓狂な容子を見て取つて、透かさず訊いた。

『知つて居ますとも、僕の友人です。奴近頃ある工場に通つて居ると云つてましたが、それがお宅の工場だつたのですか』

『所がモウ、村越さんは工場を辭めてお終ひなすつたのです。先達て工場の方に、鳥渡した勞働爭議のやうなものが持上がりましてね、村越さんはその犧牲にお成んなすつたので、眞實にお氣の毒なんでございます。而して近頃、承はりまするど、何でも村越さんは小さい工場を手に入れて、そこで事業を始めやうとして骨を折つて被居やるさうです。それも皆、自分と一諸に工場を辭めた職工達を救濟する爲めださうですから感心ですわねえ』

『へえ、然な事件があつたのですか……併し村越君が工場を手に入れると云つた所で、素手では不可ますまい。先生の家といふのは相當の資産家なんですが、今では實家の救濟を仰ぐことのできない境遇に居るんですから』

『それは京子さんといふ方と、同棲して被居やるからなんでせう』

『貴方はモウ、その事まで御存知なのですか』

牧田はまた眼を圓くした。

『假令村越さんが何んな方と同棲して被居らうが私の心持には何の影響をも及ぼしません。彼の方が若し金にでも困て被居やるやうだつたら、私で出來るだけのとをして、お助けが仕て進げたいと思ひますわ』

牧田は英子の熱心さに、只だ呆るゝばかりであつた。而して彼は、自分の知つてゐる男女の間に、いつの間にか斯した關係の結むでゐたことを非常な奇蹟にでも衝突つたやうな心持で眺めずには居られなかつた。

齒科專門
京城本町二ノ三(山本旅館前)
院長 齒科醫學士 廣瀨文賀
廣瀨齒科醫院

短歌 尾上柴舟選

課題『紙』―(一)―

◇宮崎 恐生(京城)
ポケットに紙切れありぬ『かあ様を叱らないで』と幼けなき文字

◇貫 英路(京城)
おそまし手に持つ紙をこまく\/とやぶりてゐたり暮の夕ぐれ

◇山中新太郎(京城)
日くもれり路地の紙くづ時をりにひるがへるありて風ふきやまず

◇圓 子(京城)
反古の中きりきざみつつわが棄てしかなしき君がいつはりの文

◇金 索月(昌寧)
新聞紙顏にかむりて午睡しつ紙のにほひをなつかしみつつ

◇渡邊 四綠(長岡)
入つ日が鋭くさせる紙店の紙はとりどり輝きもてり

俳句 內藤鳴雪選

題『暑さ』……(二)……

○仁川 龍峯
路裝をして全身の暑さかな

○龍山 弦月
物賣りの聲も絶えたる暑さかな

○京城 李雨史
吹く風のはたと止みたる暑さ哉

○平壤 靜花
今朝の雨蒸すとて語る暑さかな

○龍山 鐵守
背に負ふ荷に藥屋の暑さかな

○晋州 若鶯
きしり行く車荷多き暑さかな

○平壤 蕉雨
夜の暑さ我人共にうめくなり

○平壤 乃学
日の下に石割る山の暑さかな

○晋州 霓林
市人や埃かぶりて苦あつし

○鎭南浦 淸風
樹蔭出て又道急ぐ暑さかな

○衆二浦 五九堂
六疊の部屋に子の泣く暑さかな

○龍山 四樂
舌長く垂れたる犬の暑さかな

○京城 しのぶ草
日の下に石掘る人の暑さかな

○龍山 吼
風鈴の下にぽんやり暑さ顏

○京城 兎平
晝顏の花もまばゆき暑さかな

○天安 北水
赤裸々に和尚響宴の暑さかな

俳句研究會(例會＝京城)

『夏眞葦』『川狩』 東京 松部雪松選

川狩の笠に夕づく小雨かな 芳郎
洲の船を大きく過ぎし夜振哉 柯子
夏眞葦 大河樹く流れけり 同
川狩や透明りして潮の落つ 同
雨を含む風に果てたる夜振哉 同
日車の影鮮やかや夏眞葦 吐風
夜振の火更けて淋しく潮音哉 同
網打てば月影崩るゝ淀みかな 同
崖越す野に入る一路夏眞葦 晩峰
渦湍れを吹く風冷し夜振哉 同
番犬の舌吐く夏の眞葦かな 拖二
夏眞葦 怨しき水の音還し 楚南
泥蹴りて川狩の見等別れ烏 泉園
物干す川狩淺く見晴らして 同
雨雲は背山へ外れて夏眞葦 同
川狩の泥醉ひ浮く魚なりし 松
四手網瀨をとぶ魚の水音哉 同
風鈴の靜まりし夏の眞葦哉 久綠

秀逸

川狩や風ひそまれる礒草 拖二
川狩の火にばかと浮く鮒 同
川狩や親しきものに渡の風 吐風
川狩のとぼけた顏や畫の月 芳郎
夏眞葦さやけき物に松の風 同
立つ物添ゝ影もなし夏眞葦 晩峰

(天・地・人)

水明り立つ川狩の人なりし 拖二
川狩や洲に坐ま水泌み來る 吐風

暫くお別れの會(一二・七・三〇)

汗衣 陽残る竿に掴げけり 休山
船腹に觸れ沈みたる海月哉 同
潮の音の近くなりる夜振哉 同
紫蘇畑や摩麻干しる山の家 同
夏の露花壇の朝に立ちに鬼 同
島に移りし夕立白く眺め兎 同
給馬宮に寂引きはえし祭哉 同
宿既に我汗シャツ干しし兎 未刀
旅なれて客氣ます\/\海月めた 同
所替へて川狩更に不漁かな 同
夏の露草庵僧を入れにけり 同
紫蘇味噌の焼く香ま\/\雨瀬 同
夕立のやがて全き闇さかな 同
祭人 使はぬ扇 持ちにけり 同

川柳 井上劍花坊選

『指輪』……(二)……

○衆二浦 金剛山
金借りに行くに指輪が光り過ぎ

○朝鮮 無音子
みんな欲しゝやうヨウサンドの指輪

○長岡 四綠
生醉が來て賑やかな指輪店

○京城 兎平
花嫁の指姑の目が光り

○鐵原 ひさご
女のを借りて小指へはめて見る

○平壤 春子
公然の秘密は指の光りやう

○仁川 鳥波
勞働の神聖金指輪に汚かれ

○衆二浦 青竹
無意識に指輪を見てる綿帽子

○長春 東狂
ホンモノさと藥指に息をかけ

○南米倉町 大明人
オウこれを借らうと指輪をとり

○公主嶺 豆ン棒
腕闘とうつる湯舟の金指輪

○金剛山 獨忿
萬引の先づ手始めは指輪なり

新刊紹介

▲碧(七八月合併號) 享保七年伊豫松山に生れ享和三年に歿した俳家吉田藏澤の研究發表に全誌六十二頁を費し巻頭には藏澤の作品十五點を寫眞版として收めてゐる、藏澤研究上恐らく本誌の右に出るものはあるまい、まさに之れ天下の珍(八十錢東京牛込區加賀町一ノ九共發行所)

▲木太刀(七月) 俳句講義は一般俳人の好參考、七部集研究、竹栢居漫また是れ讀むべき記事、其他俳詠や雜集吟、會報や消息等頗る豐富に收容されてゐてうれしい、朝鮮より(小波)は當地の感想の一端を句によつて叙されてゐる(三十錢)東京牛込區築地町(木太刀社)

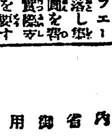
▲湖南吟社句集(七月) 頁數を殖やして以來互選と會報の外に諸家の近詠や俳論で賑つてゐる。記名互選が本誌の特色(非賣品大田榮町一四其吟社)

▲くるみ(八月) 潮風に吹かれて(薦稲子)の外にくるみ句帖や課題吟等若い人達の近詠を網羅してゐる(非賣品忠南天安其吟社)

▲誰の花(八月) 雜詠も募集吟も前號よりは遙かに佳什が多い。體裁もずつと整つて來た(二十錢衆二浦明治町一〇其發行所)

▲有明集(五十號記念) 元町より(倶人)を卷頭に諸家近詠雜吟課題吟其他在鮮俳人の作句を掲ぐ(非賣品平南順川邑內其吟社)

讀者らん



岡崎町のある店の集金人はカフエーや料理屋を落し歩いて金二千五百圓を紛消したとさ、實際支拂にも注意を要する」(大工)

▲自然は偉大也公平也不必要なものは與へられず暴風雨も草木も魚も亦必要也た〻人が其必要を見出し得るか否やに依つて分岐されるのだ(永樂生)

▲京城日報社の附近で家族的に下宿さして下さるお宅なきや(一會社員)

▲日勤獨身者六時から會社商店に事務させて下さる所なきや住込ならば食費自辨(長崎Y I生)

▲市外に鐵道研究斯業會の支部はありませんか(希望生)

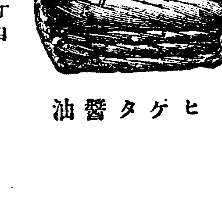
▲初歩より高校受驗程度迄の英語代數及平面幾何が教へたし(龍龍七〇四四徒高生)

▲廿二日頃失部と記入ある蛇目傘一本遺留しあり當店に保管中(本町三丁目十五番地犬同國次郎)

▲風呂から上がつて直に水をかぶるのは良い事ですか又朝の冷水摩擦は効が有るものでせうか(衞生家)

▲京城熊本縣人會の組織がありますかありましたら同會の事務所及會長の氏名在會員數を御知らせ下さい(一肥人)

內科 眼科 小兒科
京城黃金町三丁目永樂町通り
本田病院
院長 本田建義
附屬 京城肛門病痔疾療院
入院隨意 普通病室 隔離病室
病院用電話本局二二〇八番
自宅用電話本局二九四三番
振替京城三二〇九番

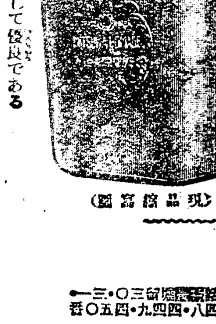
宮內省御用達

ヒゲタ醬油
千葉縣銚子港 銚子醬油株式會社釀造
代理店 京城明治町二丁目 株式會社山邑酒造京城支店
電話長八〇九番・一四五四番 振替貯金口座京城七五五番

朝鮮銀行
總裁 美濃部俊吉
資本金 八千萬圓
拂込濟資本金 五千萬圓
積立金 壹千七拾九萬圓
本店 朝鮮京城南大門通
預金、貸出、爲替、割引、海外諸爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並朝鮮、滿洲、及西比利ニ於テ日本銀行代理店事務ヲ取扱ヒ中候
振替貯金口座京城三二三番
支店 內地 東京 大阪 神戶 下關 朝鮮 釜山 大邱 仁川 平壤 鎭南浦 元山 群山 木浦 會寧 滿洲 旅順 大連 營口 長春 吉林 奉天 新市街 鐵嶺 四平街 開原 安東縣 哈爾賓 遼陽 傅家甸 支那 上海 青島 天津 濟南 露領 浦潮斯德 米國 紐育
外ニ倫敦、巴里其他內外國要ノ地ニ爲替取引先有之候

品質優良、香味清快なる口腔衞生料
ミツワ煉齒磨
定價壹個 金五拾錢

山に 海に
携帶に便にして 朝毎に、食後に、夏の生活に
清爽味を加ふ。
此ミツワ煉齒磨は、煉狀でなくては應用されない齒牙及口腔一般の保健に必要な特殊の有效原料を調合したもので、齒磨として の效果を十分に具備するは勿論、防腐殺菌制酸の效力を發揮し、齒を磨いた後で直に飮食しても飮食の香味に毫も障がない。
特徵
脂臭くない、苦味がない、味が良い、匂ひが快い、
東京市日本橋區橘町四丁目
ミツワ石鹼本舖 丸見屋商店
電話浪花三〇・三一・四四八・四四九 四五〇番・振替貯金口座東京七一〇番
賣捌 化粧品店・藥舖・雜貨店 最寄に販賣店なくば本舖より直送す(郵券代用不苦)
船來のそれと比較御試用を希ふ

理想的の養毛美髮料
毛髮を漆黑且艶麗ならしむる
小平理學博士推奬 冷壓製頭髮用純椿油
冷壓純粹 ミツワ椿油
ミツワ椿油は他の椿油と製造法を異にして、優秀なる左の特徴を有する本邦人の毛髮の衞生と美髮とに最も適せるものである。
冷壓法 絶對に加熱せず、強力なる壓搾機で搾取されてゐる。
純粹 些の混合物なく、搾取せるまゝの純粹である。
浸透性 毛髮の組織によく浸み、發育を助けて、赤毛白毛又は折毛裂毛になり易き憂ひを除く。
不乾性 容易に乾かざる故に常に濡羽色の漆黑を保つ。
夫故に本品は理想的の頭髮油として推賞されてゐる。
定價 大壜 金壹圓四拾錢 中壜 金八拾錢 小壜 金四拾五錢 內地以外は荷造運賃を加ふ

(現品縮寫圖)
冷壓純粹なるミツワ椿油を基礎として精製し馥郁温雅の花香を配合し紳士用束髮用に適せる
煉香油 ミツワポマード
鑛物性の油のみを以て製造せる毛髮油は、毛髮を赤くするのみならず、折毛裂毛を生ずる怖れがある、ミツワポマードは、毛髮油として最良の冷壓純粹のミツワ椿油を基礎として精製せる左の特徴ある理想的の煉香油である。
一、馥郁高雅の芳香を有して快感を與へる。
一、癖口が廣いので櫛の齒の出入が自由である。
一、鑛物性の油のみを以て精製せるポマードとは全く品質を異にして優良である
定價 壜入 金七拾錢

(現品縮寫圖)
ミツワ石鹼本舖
東京市日本橋區橘町四丁目 振替貯金口座東京七一〇番
丸見屋商店
電話浪花三〇・三一・四四八・四四九・四五〇番

大阪商船出帆

仁川出帆
●大阪行(群山木浦經過)
大信丸 八月 日午後三時出
天智丸 八月 日午後三時出
福州丸 八月七日午後三時出
●南浦安東縣行
東晃丸 八月 日午後三時出
第七原田丸 八月六日午後三時出

元山出帆
●清津雄基行
新高丸 八月 日午後四時出帆
●釜山、門司、宇品、神戶、大阪行
新高丸 八月 日午後三時出帆

大連出帆
●上海福州基隆高雄行(但し○印は青島寄港)
京丸 八月十四日午前二時出
丸 八月 日午後 時出

內地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月十三回●南米行一年十回●豪洲行毎月一回●北米行毎月一回●紐育行毎月二回●南洋行毎月一回
×印一等客御斷△印船客御斷

大阪商船株式會社仁川支店 電一弐・弐一〇・五五
切符發賣取扱所 京城 內國通運會社支店電話七〇番 仁川 京城通り盛旅館電話一六番 專務仲次仁川本町殿田組電話二八四 荷捌仁川港町殿田組電話四二一番

三菱商事會社 仁川出入
往航 三瓶山丸・ 八月 日 月 日
鎭南浦行 長浦丸 八月十九日入港 八月 日出港
長浦丸 八月四日入港 八月五日出港
三菱株式會社船舶部 仁川代理店 浦崎商店回漕店
仁川本町四丁目 電話長五〇番 長一〇八番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 本局 電話 二二三一番・二二三二番・二二三三番
釜山支店 佐藤町 電話四六一・四六二・四六三番
元山支店 海岸通 電話三〇一・三五二番
仁川出張所 海岸町 電話二一七番
京城代理店 蓬萊町 日本通運 電話二一七〇番

●元山代理店 吉田運輸會社
釜山丸 八月廿一日 大阪行
京城丸 八月十二日 下關行
咸鏡丸 毎 日
城津丸 八月十日 元山羅南清津
平壤丸 八月十六日 金剛山長箭
成鏡丸 八月十三日 江原道行
雄基丸 八月十一日 元山清津雄基行
慶山丸 八月十五日 雄基行
釜山丸 八月十一日 浦鹽行

○釜山代理店 大池回漕部
慶島丸 八月十七日 濱行
忠清丸 八月十六日 大阪行
雄基丸 八月八日 下關行
新義州丸 八月十三日 新義州行
雄基丸 八月十三日 北鮮行
清津丸 八月廿一日 浦鹽行
金海丸 八月廿四日 鬱陵島行
京城丸 八月十一日 江原道行
平壤丸 八月十二日 濟州島行
統營丸 八月十一日 木浦行

○木浦代理店 商船合名會社
慶島丸 八月十六日 濱行
忠清丸 八月十四日 大阪行
昌原丸 八月十一日 釜山行
公州丸 八月十一日 濟州島行
慶興丸 八月十一日 多島海行
金州丸 八月十七日 仁川行
新義州丸 八月十四日 新義州行
江原丸 八月十四日 青島大連行

○仁川取扱店 郵船回漕部
慶島丸 八月十四日 濱行
忠清丸 八月十二日 大阪行
新義州丸 八月十七日 新義州行
金州丸 八月十二日 木浦行
百濟丸 毎偶數日 海州行
德丸 八月十四日 鎭南浦行(青島芝罘)
江原丸 八月十七日 大連行(青島)
平安丸 八月十 日 安東大連青島行

內科、小兒科
仁川仲町
高木醫院
電話七一九番

第五千六百四十號　（明治三十九年八月十日第三種郵便物認可）　THE KEIJO NIPPO　（木曜日）　大正十二年八月九日

京城日報

夕刊　（翌日附にて發行）

葡大統領選擧

【リスボン六日發】ポルトガル國議會は現在佛國駐劄全權公使テイシエイラ・ゴメス氏をポルトガル共和國大統領に選擧した

米戰鬪艦二隻廢棄

【紐育六日發】紐育海軍工廠は政府より華盛頓條約調印の際完成するに至らずして其儘に取り殘された戰鬪艦アナゴ及びサウスダコタ號の艤裝を廢棄すべき旨の命令に接した

墨國承認會議滿足か

【墨西哥七日發電】政府側にて信ずる所に依れば米國委員との間に於ける墨西哥承認會議は十一日終了すべく其結果は滿足を見るならんと

米、土條約調印終了

【ローザンヌ六日發電】米國及び土耳其兩國間に締結されたる條約は兩國將來の關係を支配する一般的條約であつて土耳其側はイスメツトパシヤ氏米國側は瑞西駐劄米國公使ジヨセフクラウグルウ氏夫々代表して同條約に調印した尙之と同時に米國、土耳其間の引渡條約も調印された

群衆ハ氏の遺骸に

―敬意を表す―

【[illegible]七日發電】[illegible]ハーヂング氏の遺骸を乘せたる靈柩列車は通過に際し[illegible]群衆集まつてゐる爲著しく遲延せしめた沿道各國外交官は新大統領に敬意を表すべく多數の群衆は華盛頓に敬意を拂ふべく華盛頓に歸りつゝあり

比律賓國葬日布告

【マニラ六日發電】ウッド將軍は米國大統領ハーヂング氏の遺骸を繼理マリオンに埋葬すべき十日を以て國葬日となす旨布告した

支那問題交渉解決

【倫敦七日發電】支那問題に關して關係列國間に進行中であつた豫備交渉は七日愈々成立し臨城事件に關係ある列國間に於て警備に調印されこれにより外國人監督の下に支那警察隊を組織する事となり經費は支那鐵道の收入より支拂はるゝ筈であると

臨城事件通牒發送

【北京七日發電】臨城事件善後策につき先般來外交團と折衝中の被害者損害賠償責任者の嚴罰匪賊の鐵道警備に關する警告等に就き日本政府は北京に於ける特別委員會の草案に贊成したので茲數日中ホルトガル首席公使から支那政府へ正式通牒を發すると

英兵鐵道其他占領

【上海七日發電】廈門に於ける英國水兵は鐵道及び海岸一帶を占據中であると

顧氏排日取締承認

【北京七日發電】長江筋の排日運動が繼續中なるより芳澤公使は六日外交總長顧維鈞氏の私邸に於て會見の際各地領事の報告に基きて實例を擧げ支那官憲の一層嚴重なる取締を要求したるが外交總長は之を承知したと

支那官兵土匪交戰

【奉天七日發電】黑龍江督軍吳俊陞氏より張作霖氏の許に達した報告に依るとチチハルで嘗に官兵の資格を與へ軍隊に編入した土匪八百餘名の內二百名は惡事を働く爲め懲罰に附せんとし三日午後一時其旨言渡した所彼等は突然拳銃を發射して大隊長を殺し同時に外部の土匪六百餘名も銃火を交へ遂に市街戰となつたが土匪の銃殺された◻︎六百八十名に達し官兵にも二百名の死傷者を出したと

土地管理局開設

【ハルビン五日發電】支那新設土地管理局は五日より事務を開始する事及び、地人は新管理局に登記すべき旨布告した

外務省の聲明書は訂正の上發表

露國內容を發表せし爲め

【東京電話】既電の如く內田外相は最近西那須野に御避暑中の攝政宮殿下に拜謁今回の日露非公式豫備交渉の日露兩國の事實並に之が經過說明書を捧呈し同時に委細を奏上する筈なるが尙右奏上後之れに對する日本政府の立場其他に就き外務省より一の聲明書を發する豫定にて既に其案文成立し居るも最近露西亞側が國際外交上の慣例を無視し外務省に何等打合せなく東紙上に兩國の交渉要綱の內容を發表せるより右外務省側の聲明書は一部削除並に訂正をなす必要を生じ右發表の形式其他に就きても何等か變更ある模樣にて目下夫等の點を考慮中なりと

ヨ氏朝鮮經由歸國

浦長間鐵道不通のため

【東京電報】ヨッフエ氏一行は十日浦潮の爲め下關より朝鮮經由莫斯科へ向ふ事に變更した、尙田口運藏氏は東京を出發し敦賀より浦鹽經由、長春間鐵道不通の爲め同伴しないとの事である。

漁區料査定委員會

日露双方强硬にして相讓らず

【浦鹽七日發電】支那漁區査定委員會は去る二日から四日迄開會されたが露國側が根本問題として自由出漁に依つて露國が被つた魚類濫獲損害賠償金、關稅其他稅金の支拂を承諾するにあらざれば漁區料の査定協議に入ることは出來ぬと主張したので日本側は露國の主張は全然理由無きものとして之を反駁しパルチザンの襲擊に依つて受けた損害と作業不能となつた漁區料を除外せざれば實際問題に入る能はずと突放したので露國側は目下中央政府に請訓中であるが兩者の主張には多大の懸隔があり之が解決は容易でなからうと觀測せらる

馬克慘落

【紐育七日發電】獨逸馬克は今や米一弗につき四百萬馬克に慘落した

資本代表山崎氏語る

【東京電報】資本代表を承諾せし山崎達吉氏は語る『突然で未だ抱負なんかないが併し經驗もある事だから十齋を待つて見て貰ひ給へ』同氏は莫斯科より飛行機で伯林に赴きそれよりゼネヴアに向ふ豫定であると。

中川男の上院改革運動

【東京電報】中川良長男の上院改革運動は尙一、二上院議員に意見の一致を見ない爲該運動を打切り更に之迄會見せる人々の與論的糾合を計劃し今後は主として之等團體的行動として所期の目的を達成する意嚮なるが贊成者多數ありと

根本氏除名さる

【東京電報】地租移讓問題に關し反黨の行動を執りし政友會代議士根本正に對する處置に就きては六日の同會幹部會にて除名することに決定したるが當日は床次、小川兩總務不在の爲め最後の決定を見るに至らず七日小川總務に電報にて照會せるに幹部に一任する旨返電あり一方床次總務は七日夜歸京せるより岩崎幹事は直に同氏を訪問し幹部會の意を傳へし結果愈々根本氏に對し會則第十二條により除名するに決し其旨通告を發せり

安田銀行海外發展

百三十銀行影山支店長談

安田系の各銀行は愈々九月三十日を以て保善銀行に合併すると同時に安田銀行と改稱し十月一日から一齊に營業を開始する事となつてゐるが何分安田系銀行は本支店を合せて百五十八の多數であるから合併後整理をするであらうと豫想する者もあるが從來安田系各銀行の配置は極めて好く出來て居て之を一個の組織に改造するも少しも無駄な處が無い、自分の考へでは多數印狀の儘で東京を本店とし其他の各地方は全部支店となる事と思ふ、朝鮮の京城、釜山兩支店は無論名目が變更するだけで何等變化が無いであらう、併し合併後は一億二千萬圓の大銀行となるのだから社業發展の爲めに積極的方針を執るのは當然であつて多分英米及び支那各地に支店の開設を見る事と思ふ海外發展は自然業務の繁忙を來す事となり內地及び朝鮮の各支店も取引範圍が擴張される譯だから合併に依り支店方面が整理縮少を見る事は恐らくあるまいと思はれる、

本年棉作良好

本年は播種當時適度の降雨ありしを以て發芽良好なりしが西鮮地方に於ては六月に入り雨天續せる爲め多少害蟲を被れる箇所なきにあらずと雖も其被害輕微にして發芽後の生育一般に良好なり尙棉作獎勵地域內（江原、咸鏡、南北を除く各道）に於ける發芽反別は陸地棉十萬九千五百五十八町步在來棉四萬五千五十七町一反步合計十五萬四千六百十五町一反步にして之を同期に於ける前年の作付反別と比較すれば陸地棉に在りては五千五百九十町七反步在來棉に在りては二千十二町三反步合計七千六百三町步の增加を示せるが之れは棉花相場騰貴し棉作の收益著るしく增加したると當局獎勵の結果とに因ると

本紙定價　一ケ月金一圓、同六ケ月　一ケ年
廣告料　五號活字一行金一圓三十錢　二號活字同六十錢　四號十八字詰同一圓
編輯兼發行人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話光化門局（〇〇番、長）　振替京城三〇〇番

木浦に於ける總監の挨拶

各方面に好印象を與ふ

【木浦特電】木浦に於ける有吉總監の觀察振りは頗る熱心にして[illegible]總監は八日朝金剛丸にて[illegible]木浦に向つた[illegible]好感的なりし爲め各方面に好印象を與へたり公會堂に於いて開かれたる茶話會にて總監は『全羅南北道が豫想以上に開發せらるゝ殊に木浦は自分に非常なる好感を與へた市民諸君が之を茲に木浦を建設した努力は驚くべきものがあるが[illegible]より以上の發展を[illegible]べきではない、[illegible]ければならぬが其れは[illegible]の努力に待つの外は無い此度の旅行は見に來たのであるから諸君は地方の發展に關しては腹藏なく意見を吐露して貰ひたい當局としては出來得る丈け盡力する積りである』云々と挨拶した

水害救濟費支出

地方費より五六萬圓

差當り一時的落着をつける爲め

平壤水害地を視察せる　富永事務官語る

平壤方面一帶水害地視察中であつた內務局富永事務官は七日歸任したが之が現狀及これに對する內務局の方針に付左の如く語る

今回の水害地は平壤を中心として大同郡、中和郡の二郡が最も大なる被害地である自分が視察したのは平壤を中心にモーターボートで大同江を下流に降り碧只島に至る四里の間であつたが其被害狀態は新聞にも屢々報道された如く實に言語に盡し難い慘狀を呈し其內でも大同江內に三角地を爲す上端里、下端里、文發里等の如きは最も其大なる被害地であらう。是等の被害地は悉く家屋流失、倒壞、耕作地の埋沒と云ふ狀態であるが特に上端里の如きは十二戶の家は全部流失し耕作地は埋沒した

自分の行つた時

は洪水も多少減少した際であつたが彼等住民は水に荒された跡に歸つて埋沒された釜を堀出したり玉蜀黍を堀出したり馬鈴薯を堀つて兎に角食糧を求むる事に汲々たる場合であつた併し何樣深く埋沒した爲め麥、粟、馬鈴薯等は悉く發芽し非常な臭氣を持つて居て到底食糧としては物にならない最も有望なのは馬鈴薯と玉蜀黍であつたがそれを辛ひ拾ひして食すると云ふ狀態であつた。それで我々は差當り彼等に粟一俵を與へた更に中端里下端里と降つて見ると

之れも同一狀態

で悉く流失したものも多いが倒壞家が大部分であつた纔ひて碧只島は割合に富裕な家が多いので他の所程悲慘ではないが此際金は腐る程あつても食糧が無いと云ふ事が彼等にとつて何よりも苦痛の樣であつた。此の際現金は何程あつても食糧のないものは如何とも仕方のないと云ふ事は我々も深く此の洪水によつて教へられた。而して是等の三角地になつて居る住民は人口

約四百二十戶と

云はれて居るが幸ひに是等の人には小船の用意があり餘り人命に關係のなかつたと云ふ事は不幸中にも喜ぶべき事であつた。尙中和郡一帶は平常から寶庫の地として知られ同郡南串面の如きは約二萬の人が居り是等の人は農民であるが此等一帶が忽ち水の田畑と化し態々植付けられた田畑も濟々たる濁流に洗はれて立所に數多の農作物を烏有に歸したのは實に氣の毒な話である。斯くの如き狀態で大同江流域は未曾有の大被害であるが差當り食料及住宅に關して居る有樣であるから之に對して內務局としては

地方費から五六

萬圓を救濟費として支出せしむる事となつた而して差當り食糧及一時的の小屋掛ぐらいを爲し之を罹災者に與へるのであるが之れで一時雨露を凌ぐ事となるかと思ふ。[illegible]五、六萬圓で設備し其結果如何によつて更に總督府としても考慮する所があるかも知れぬが先づこれだけの救濟で一時的の落着を見るには充分と信じて居る次第である云々

指示事項（三）

警務局長

於衛生課長港務醫官會議

獸疫及家禽コレラ豫防の件

獸疫及家禽の改良及發達に伴ひ家畜の疾病增加の傾向あるが最近一部地方に於ては家禽コレラの流行に依り一部の家禽全滅の慘狀を招來せし事實あり[illegible]の如きは畜產獎勵の上より見ても[illegible]に關係する所多きが如く認めらるゝにより此の點の豫防に努め豫防上遺憾なきを期せられたし

牛の肋膜肺炎豫防に關する件

牛の肋膜肺炎は昨年十月以降平安北道及平安南道に發生し初發以來既に九ケ月を閱し發生地域亦八郡州六面に亘り其の數二六二頭を算せり曾て東洋に於ては本病は歐米に限り發生し未だ其の流行の歷史を有せざりしものとせず而して本病の潛伏期は幼弱で其の病勢の如何に依り甚だしき差異を來し豫防上困難なるのみならず之が爲め無毒地を發見し更に病毒潛在地となる傾向あるを以て病牛の檢索を嚴行し且苟くも其の疑あるもの、移動禁止を勵行する等豫防上深甚の注意を拂はれむことを望む

家畜傳染病可檢物送付の件

家畜傳染病の細菌學的檢查要求の爲送付せらるゝ可檢物中往々容器及標本の名稱、病名、採取日等檢查確定上必要なる事項の記入なく取扱上不便少からざるを以て爾今送附可檢物容器に以上の事項を明記する樣一段の注意を望む

公醫に關する件

各道公醫の配置に就ては相當考慮せらるゝ事と信ずるも其の配置狀況を見るに都市の附近に病院醫院ある所[illegible]に配置し且比較的多額の手當を支給せる向あるは公醫設置の主旨に反し誠に遺憾とする所なり殊に本年度より手當一割五分の增額をなし相當優遇の途を講じ各道定員も多少の增員を招致し得べき事となれり各位に於ても將來配慮に就ては一層考慮あらむことを望む

東拓會社法改正に就て

石塚總裁の提出せし建白書の一部

尾崎東拓理事談

東拓會社法改正案なるものを紙上で見たが單に社債發行額の制限を二倍に解除して既發債未償還であつても新規募集を爲し得るとか、定期預金の許用方の擴張に過ぎないやうであるが右は昨年末石塚總裁が當局に提出した建白書の一部であるが未だ他に大きな問題が殘つて居る筈である夫れは即ち割增附社債の發行と政府低利資金利用の簡便方法との二つで之の二つが達成しなければ東拓としては充分なる使命を果すことが出來ない、今回の社債發行額制限緩和に就て見るに現在額一億八千萬圓で拂込三千五百萬圓の十倍たる三億五千萬圓迄には未だ一億七千萬圓の餘裕があるから此制限を超えることは當分必要がない、從つて今回の所謂改正案は纔に其の一部とは云へ現在の所何等價値は無い又定期預金にしても現在は營業資金に流用することゝなつて居るのを他にも使用し得ることに改正しやうと云ふ案と考へるが產業資金以外には餘り必要はなからう尤も定期預金の吸收及流用方法に付いては大に改正して充分に仕事が出來る樣にしなければならないが今度の分は大したものでない但し之れが他日大改正の端緒を爲すものならば誠に結構である（電通）

連帶輸送狀況

十一年度に於ける鮮內私設鐵道と朝[illegible]

行政講習會

―第七日目―

行政講習所で開催中の行政講習會第七日（八日）は午前中井上稅務課長及び大塚內務局長の講話午後は上野衛生參事の衛生講習あり終了した尙九日も引續き開催せらるゝ筈

線別	鮮鐵發	私鐵發
全北	二〇、三〇五	一七、五九七
朝川	三、二五六	二、二〇二
中央	一七、九一〇	一七、四四〇
殖鐵	二、八三〇	三八、六六〇
京南	二、七三七	二、二〇九
南朝鮮	一四、八一〇	七、九六四

學校費評議會

八日午後二時より京城府學校費評議會開催、本年度の學校費戶別割賦課に關し附議したるが總豫算約十八萬圓前年度の十四萬圓に比し約四萬圓增加したるが賦課人員は前年度は一萬二千餘なりしが本年は一萬四千餘に增加した、尙金額の等級を第一級より第五十級までとし第一級の賦課額は七千七百六十三圓四十錢にて前年度賦課額に對し一千五百七十一圓二十錢の增額である、其他第二級以下第四十六級までは凡て相當の增額を見、最下五十等の賦課額は一圓六十錢と云ふ事になつて居るが實際の賦課は第六等の三千二百六十六圓四十錢以下であらうと

西大門金組合同

西大門金融組合は校洞、李恒植、近藤、桶潮等の三氏から提議して居たが此の程同組合は內地人二十三名鮮人百十名の發起者となり代表者李恒植、李鍵夏、劉山久、近藤謙吉氏等から八月六日附を以て其筋に認可願を提出したと

京城局電報料金

七月中に於ける京城郵便局の取扱ひに係る電報料金は和文一萬三千八圓二十四錢、歐文一千九百十三圓三十七錢、鮮文一千九百十六圓四十三錢合計一萬五千六十一圓四十三錢である

木本專務辭任

京電專務木本倉二氏は今回同社專務を辭し九月上旬歸東の由なるが氏は渡鮮以來九年間在任同社發展の爲めに努力する所多かりしが擧てより離鮮の意あり過般山內相談役其他の意見を容れ去月株主總會の際承認を得たるものにて後任は近く課長事務に中堅技術者に於て武者課長事務に決定すべし尙木本氏は當分東京小石川雜司ケ谷寓居に於て靜養する由

遞信局の出品

今秋開催せらるゝ釜山水產共進會へ遞信局より燈臺各種、朝鮮形帆船模型及び各種圖表を出品する由

殖銀課長異動

殖產銀行にては八日左の通り行員の異動を發表した

庶務課長	七田常市
經理課長　計算課長	飯野晉之助
庶務課長　證券課長	木村和水
計算課長兼務　經理課長	長谷部正平
依願解職	

白米調査員上阪

白米檢查改正に關する調査を行ふべき總督府並に朝鮮穀物商組合の調査員一行は先般來調査を進め離大邱下し居れるが七日は阪神に向け釜山を出發した、尙釜山よりは九州方面に相當移出ある爲め同地にも出張の要あるべく目下總督府に交渉中なりと

振替貯金增加

朝鮮は內地に比して銀行取引が不便なる爲め多くの人々は振替貯金を利用して居るので其受拂高も內鮮を通じて第二位を占めて居る即ち第一は大阪で第二が朝鮮である今大正十一年度に於ける振替貯金の內鮮外人別加入者數を見ると年度末現在內地人一萬二百二十四人鮮人八千二百九十八人外人十二萬八千七百七十人合計一萬一千五百四十四人二百七十萬四千九百九十七人一千四百九十三人四千百五十八人、[illegible]

二代議士訪府

目下入城中の瀧井、川村兩代議士は八日午前中總督府を訪問した。

能島氏入露日程

【東京電報】浦鹽總領事の任地入露の筈であつた日本電報通信社取締役能島進氏は西伯利經由、露國に向ふ事となり九日入京の上十四時四十分東京驛發にて朝鮮經由入露することに決定した

成渓中學鮮滿視察團

東京成渓中學鮮滿視察團一行三十七名は城校長引率の下に八日朝釜山上陸、京城、平壤を巡遊し十一時京城に着し市中を觀察し十時京城驛發にて向つたが一行中には故伊藤公の令孫もありと（釜山特電）

出張命令

光州普通學校長栗野傳之丞全羅南道出張を命ず
全羅北道知事大角仲之太出府を命ず
京城師範學校長赤木万二郎義州へ出張を命ず

公會私會

◇林野調査委員會　總督府にては來る十日本府第二會議室に於て林野調査委員會を開催する筈

◇情報委員會　總督府にては八日本府第一會議室に於て情報委員會を開催した

◇和田局長招待　和田財務局長及矢野遞信局長は今回辭任と共に鮮銀總裁高尾本一男氏等を晩餐の宴に招待

◇前田少將の惜別宴　前橋兵隊司令官前田昇氏は今回待命となり不日退城する事となつたので惜別の意を表する爲來る十一日午後三時半より府[illegible]朝鮮ホテルに招待茶菓の饗應を爲す由

人事消息

▲川村數郎氏（代議士）八日朝入城
▲朝倉外茂鐵丑（辯護士）大邱に出張中の處七日夜歸城
▲武內作平氏（勸業信託社長）八日大阪出發十日朝入城の筈
▲平井龍三郎氏（同監查役）同上

茶話

平壤方面の水害が未曾有であつた事は屢々報道した所であるが▲六日までの總務局の調査によると浸水家屋四千一萬五千六百十一戶倒壞家屋四百六戶流失家屋一千九百八十六戶、死亡四十三名、行方不明六名、負傷六名とある▲平壤方面では船に未曾有の出來事といつて差支あるまい▲所が內務局から此の被害視察に行つた富永事務官は濁流の中を平壤から四里も下流までモーターボートで飛び續つたまではよかつたが▲サテ歸路に就かうとすると濁流の爲め文發里まで來てモーターボートが何うしても動かず▲とう／＼夕方まで同一場所で立往生をしたまゝ結局其處で日が暮れた相だ▲サア食物はなし灯はなしと云ふ狀態で一同蒼くなつたが▲平壤を出る時にたつた四本の蠟燭を持つて居たのを杖とも柱とも頼もしく文發里に錨を降して觀念の臍を固めた相だ▲然しそれも夜中に何事が出來せぬとも限らぬと云ふので終には蠟燭も消した相だが、濁流に島の土が陷落する音、恐ろしい流れの音で生きた心地もなく一同は一睡もせずに此の濁流の裡に一夜を明したとの事だ▲本人は辨慶の衣川立往生以上の事を生れて初めてやつたと云つて居るが▲これが富永君の大同江立往生と云ふもので內務局では名高い話しだ、大に君の健在を祝して措く

氣象概況（八日）

八日朝鮮は支那福建省に入り尙東方に進行しつゝあり而して高氣壓は本島の東海々峽より半島に擴張する滿洲北部及び支那中部は氣壓低し北部は強天其他は概ね晴天なり九日京城は概ね晴れなれ共二時雨あるべし

京日案內

株券　金融　自九時至五時　日步安價御便宜に取扱申上候　御照會次第御返信申上候　電話本局二一四〇番　明治町一ノ五九　竹下

中古　船來ピアノ出物あり　ビクターレコード　右某西洋人歸國に付き依頼品　御望の方は　京城壽町日出校前　杉野樂器店

代診　藥局生看護婦入用　希望者は來談又は履歷書送付あれ　仁川宮町　松本醫院

募集　高級外勤社員招聘希望者履歷書携帶本人來談あれ　京城旭町一丁目（電本一六五四）日本自轉車保安株式會社

賣家　京城黃金町二丁目土地坪數凡そ二十一坪位間口三間餘家屋附商店向御希望の方は左に御來談下さい　明治町二ノ四八番地　陽氣堂へ

賣家　住宅向き　御希望の方は左に御來談下さい　京城明治町二ノ四八　陽氣堂へ

外交　販賣員募集　市內及地方共日收多大委細面談の事　京城旭町二ノ四二（京染上高屋）瀧川商店

貸家　二階建六疊二間四疊半一間三疊二間水道電燈完備浴場物干場付　西大門停車場より北一丁半　殖產銀行宿舍前　安井

高級　外務員募集　年齡二十五才以上四十才迄の者市內に精通せる者希望者は履歷書持參來談あれ　永樂町二丁目　共濟無盡株式會社

讓店　京城本町通二丁目目拔の場所料理店に最も適す希望者は電話本局三五八二番　京城北米倉町一四二　有吉へ

女中　入用本人來談ありたし但二十歲以上三十歲迄　京城驛前　大東館　滿鐵指定旅館　電話本局二八二〇番

女給　三名至急入用年齡二十歲以下　京城驛前カフエーダイヤ　電話本局二四九一

觀相　石龍子先生直傳　從五位勳五等（龍淵）酒井三郎太　京城本町五丁目八十一番地　電話本局一一九二番

貸間　新築家族的賄付貸間五室有　市內櫻井町壹丁目七九　電話本局貳九六壹番

貸家　兵町四二番地平屋建間數七週突當り邸附庭園廣し事務所向家賃六十圓希望者左に來談あれ　本町二ノ三（山本旅館前）廣瀨齒科醫院

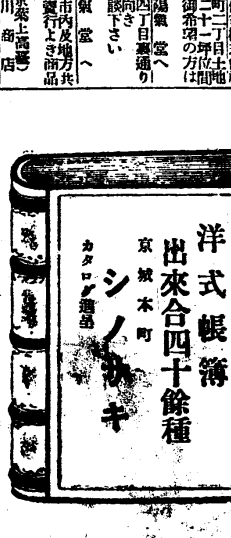
外交員として活動の青年二名募集す　南大門通齋藤ビルディング七號室　金物直輸御商　絹田商店京城出張所

特別欄

下宿　新築土地高燥眺望絶佳交通至便食堂浴室完備　西大門外冷洞一三〇　電話光化門一一六七　鴻城館

實質本位
東京竹內製金庫
外觀よりも實質へ
諸士は最早や外觀のみの不安を悟りしならん、堅實なる竹內製金庫は諸士の如何に信用厚きかを社會に表徵する
株式會社　熊平商店　京城本町

特製　サクラビール　ミヨシノサイダー　質に於て優良美味なる品質本位



洋式帳簿　出來合四十餘種　京城本町　シノハキ　カタログ進呈

毎月二回　朝鮮小學新聞　近日發刊
○論說、自由畫、綴方、短歌、笑話等見童作品を募集します○
○購讀は京城日の出町二三、朝鮮小學新聞社へ御申込下さい○

京城旭町二丁目八番地　瀨戶　外科　皮膚科　醫院　瀨戶潔　（電話本局二四九八番）

朝鮮總督府專賣局製造　食卓鹽
特約店　釜山　あづまや　木浦　仁川　群山　中村嘉　京城　池尻
發賣元　京城　富田商會
特約店　平壤　桑田　清津　元山　小山　新義州　貝沼　鎭南浦　赤岩

賊團清城鎭を襲撃し各官公署に放火

警備電話は切斷されて用をなさず 義州より討伐隊急行

平北義州郡清城鎭に八日午前四時三十餘名より成る賊團襲來し駐在所を初め各官公署に放火した駐在所員は彼等と戰ひ二名を殪し爆彈數個を押收した義州からは討伐隊出動せるも警備電話切斷された爲め其後の模樣判明せず彼等は對岸より入り込んだものらしい(新義州特電)

警官駐在所と稅關出張所全燒 郵便局も無數の銃彈を受く

賊團四十名から成る不逞團の一隊は八日早朝清城鎭に來襲し先づ郵便局を襲撃し通信機關を破壞し續いて警察官駐在所及稅關出張所を全燒するに至らしむ郵便局は彈丸無數を受けたるも幸ひにして郵便物其他に被害なし郵便局長が夫人と共に出局して見ると事務室の中央に燃燒物を積み放火して盛んに燃えつゝあつたので一生懸命にこれを消し止めた不逞團は郵便局員死一名を殘して逃走したが數名の負傷者あり民間では即死一名拉去されたもの一名であるが逃げ場を失ふたる不逞團は附近に在つて今尙發砲しつゝあり郵便局長の宅へは案內者を連れ來り盛んに發砲したが差したる被害はない(清城鎭郵便局入電)

義州へ避難 內鮮の婦人子供は 壯年の男子は應戰 敵味方共多數負傷

清城鎭を襲つた賊團は放火掠奪を行ひつゝあり清城鎭在住の內地人五十名中婦人子供は何れも鴨綠江を南下して義州方面に自動車をもつて避難し鮮婦人及び老も若きも避難しつゝあるが壯年の男子は何れも駐在所巡査憲兵等の指揮を受け盛に應戰中なるも敵味方共多數の死傷者を出してゐる而して電線は全く切斷されてゐるため警察署への通信充分ならず平北警察部にも未だ通信し能はざる模樣で急援隊も到着せず賊團は目星しきものゝ掠奪を行ひ趁伏する丘陵據に除脫して銃聲尙盛んに聞えり(義州電報)

警官隊の追擊戰 賊團は大膽で容易に去らず

清城鎭の戰鬪は未明引揚げんとしたる賊團と警官との衝突より起りたるもので義州よりも警官及憲兵隊自動車にて急行し盛んに追擊戰を行ひつゝあり賊團の行動は最も大膽にして容易に立去らず第一第二何れも義州より發派せるもので清城鎭の通信機關は全滅の有樣にて銃聲何れも義州より聽き得る、而して賊團は不逞鮮人らしく或は過激派へ傳へられつゝありたる共產黨員の鮮內爆激團なるやも計られずと云はれてゐる(義州電報)

プールで頓死す 心臟痲痺を起して

七日午後三時十分頃仁川月尾島潮湯附屬のプールで遊泳中であつた京城若草町一〇五農業木原麟之助(二〇)が飛び込み臺から水深十尺の所に飛び込み浮き上つた狀態が不自然なので水泳教師が救命具を投入したが再び沈み込んで終つたので附近で水泳中の者と協力し救ひ上げた時は人事不省となつて居たから直に仲町佐藤醫師に急報し應急手當の結果蘇生し小康を保つて居たが再び不安狀態となつて更に酸素吸入など手當を加へたが心臟痲痺を起したので一先づ佐藤病院に入院せしめ加療したが遂に八日午前四時死亡した同人は飛び込む瞬間に既に心臟痲痺を起したものらしい

大邱の暑氣 百度に上る

連日の照り續きにて大邱の氣溫は急に昇騰し七日市中の最高溫度は百度に達し夜間尙九十度を下らず市民皆酷暑の苦しみを嘗めつゝあり(大邱特電)

海につどへる人の群□□□□

母宮思ひの李鍝公 暑中休暇で半歲振に御歸省

學習院に御在學中の李鍝公殿下には暑中休暇の爲め朝鮮に御歸省の途に就かれ九日午後六時京城驛着列車で御到着の筈である、雲峴宮李埈公家では母宮殿下を始め妹宮李辰琬姬も非常の御待ち兼ねで母宮殿下には九日午前十時發特急列車にて天安までお出迎はるゝ御豫定であるが御歸省に就て同公家事務官は語る

『丁度半歲振りの御歸鮮です、只今學習院初等科の四年生に御在學中ですが非常に御成績もお宜しくて被在しやいます、鍾路校に御通學中の妹宮の李辰琬姬も御立派の御成績です、殿下には非常に御孝心深く母宮殿下とは御義理の御間柄ですが肉親も及ばぬ御情愛で母宮殿下には數日前から御歸省に就いて何呉れとなく心を配られてゐますが李鍝公殿下にも毎月三度位づゝ缺かさず御手紙で母宮に御生活の御狀況を御知らせになつたり御機嫌を伺つたりされてゐます、御滯在は本月末までの御豫定です』

義烈團の公判 倦怠と滑稽の第二日目 次回は來る十一日開廷

義烈團公判續報＝八日午前九時より續行、洪鍾祐の審理に開始され其次に白英武(朝鮮日報安東支局長)の訊問に入る

被告は金始顯より預かつた品物は爆彈だと云ふことは思ひかけもしなかつたので保管を承認したものである、其翌日始顯に向つて危險物ではないかと訊いて見た處がパイナアップルの罐詰であると出して見せたが後から考へれば他の箱を開いて出して見せたのだと氣付いた位で、全部知らなかつたのであると申立てた、被告趙東根も爆彈を預かつた事は、其情を知らなかつたと全然否認する、

被告趙晃は本年三月二十二日黃鈺から爆彈は預つたが、同人の話ではこれは全部押收するものであるから暫時預つて呉れとの事であつた、勿論黃鈺は警部であるから何等の疑ひも挾まなかつたのである、それから黃鈺が自分の家に支那から來る人があるから大切にしてくれとの事であつたが間もなく三人連れの鮮人が來たので宿泊せしめた、三人は假名をしてゐたと見えて其中の一人は此人だと鄭錫鉉を指す、次に被告李鉉脈は黃鈺から依頼されて不穩文書を各官公衙に郵送し、又市街の辻々で頒布することを依頼されたものである事實は全部認めたそして裁判長が『黃鈺はそんな事はないと全部否認するが、なければならないと云はねば黃鈺は罪になる譯だから事實を云はねば不可ぬ』と『僞かに事實です』と判然と答へる『お前は朝鮮獨立運動に共鳴してやつたものではないか』との問に『いゝえ決してそんな莫迦げた事はしない』と供述する

これにて事實の審理は終了したので證據調べに移る、金始顯が爆彈を入れたトランクを初め、黃鈺のバスケット等其他十數點は列べられる、其中目醒し時計を突きつけられて金始顯は『對手が黃鈺であつたので、自首同樣の狀態で逮捕されたのである、それでなければ、實行委員の來着を待つて爆彈を投擲する積りであつた』と鏡んだ目を光らせて陳述する、次に李仁辯護士から前警察部長白上祐吉氏、馬野警察部長、東道高等課長を證人として召喚ありたしと申請する、布施氏も立つて被害者なる白井事其他二名の證人を申請すと其理由を約一時間に亘りて陳述する……と傍聽席には倦怠の色が浮ぶ、難波辯護士は安東副領事金雨英氏を證人として申請す、次に李仁辯護士の裁判長から注意されて引込んだ喜劇があり、其他金治、黃鈺の證人申請があつたが皆蛇蝎の形があつた、檢事は是等に對して證人の必要なし、只金斗衡のみは取調の必要あると信ずるも本人の行方が不明であるから不可能らしいと陳べて一時半休憩となる二時半再開、合議の結果鈴木鐵藏、金斗衡の二名の證人申請を認め他は全部却下することとなり、次回は十一日に開廷することゝなつて二時四十分閉廷

床次氏盜難

床次竹二郞氏は富士五湖廻りの途中七百圓入のトランクを盜まれた(東京電報)

罹災民十萬人 全部調査の上は 夥しい數字現はれん 農作物の被害甚大

平安南道管內の大洪水被害は六日迄に判明せる分浸水家屋一萬四千三百四十五戶倒壞家屋二千七百九十一戶流失家屋九百九十二戶合計一萬八千百二十八戶に達し罹災民約九萬六十四人である。死傷者にありては死者四十一名傷者及び行方不明無數ある見込であるが就中被害の甚大なのは平壤の一萬一千三百三十八戶大同郡の二千九百九十六戶中和の二千三百五十二戶が筆頭で被害の割合に死傷者の多いのは陽德郡の浸水流失三十餘戶に對する死傷者二十七名と云ふ悲慘なので其他日を經るに從つて各地の狀況が追々判明するだらうが現在判明せぬ部分は却て被害が多い土地と見て差支ないから全部調査濟の上は夥しい數字が表はれることであらう。農作物や道路橋梁堤防等の被害目下の處想像が付かぬらしい(平壤)

平安南道郡部水害視察(三)

家と運命を共にすと 頑固な老婆の執著 糧食を見て蘇生の思ひ

小西特派記者發

中和郡唐井面は今回の洪水中最も慘憺たる被害を蒙つた土地であるがその松島里に韓隆教(□)と云ふ醫生で有名な篤志家が居る昨年も篠田知事から篤行者として表彰された人である、韓氏は常時の模樣を語る處に依れば三十一日夜十一時半頃雨が除り[illegible]里內三十餘戶の者に知らせるが何分深夜ではあり雨が降るから容易に聞き付けぬ、仕方なしに自分の家に備へ付けてある警鐘を亂打すると漸く起き出す氣配がした然しその時は既に腰まで浸水して居るので自分は早速船を用意してそれに乘り部民等には[illegible]に避難するやう傳へて步[illegible]屋根に上つた時分は水が[illegible]タと音を立てゝ居る家財[illegible]出す間も何もあつたもので[illegible]乘つて居る船で一軒々々[illegible]安全地帶へ運び初めたが[illegible]掛つて漸く皆を運ぶことが出來た、中に一番困つたのは極川端の一軒家に居る老婆が家財が氣掛りで立退かずに家と運命を共にするのだと言つて何うしても船に乘らぬので自分も腹が據きて一先づ蹈り下りに命じて更に救助にやつたが矢張り屋根に乘つて居て來ぬので遂ひ放擲して置いた、暫らくすると水は愈々增して來て家が流れ相になると初めて悲鳴を擧げて助けを乞ひはじめたから危險を冒して助けてやつた助けて歸ると直其家が崩れて流れて了つたほんとに危ない事ですと口を噤つて當時の實想に耽つた。

戶籍簿を拾ふ 四十冊漂流

大同江揚鴨峴面の住民が一日二日の兩日に亘り上流大同郡秋乙美面役所備へ付戶籍簿其他四十冊漂着せるを發見したれば目下面事務所に保管乾燥中である又鴨峴面は三日午後〇時頃より突然增水して浸水家屋二百六十九戶半壞三戶あり人畜には幸ひ死傷なきも農作物の損害三萬餘圓の見込であると又、上三地方も三日來非常な被害ありとの情報あり阿部中和郡長山村庶務課長以下六名は急遽同地へ救援の爲め出發したが駐在所の浸水床上三尺に達したれば止むなく面事務所に移轉執務中以外には總て目下の所不明である君東地方も一時被害甚大なりと報ぜられたが本月四日迄した情報に依ると倒壞家屋四戶のみにて昨年に比し被害著しく尠いと

ほッと一安心 部落民蘇生の思

鴨峴面綾羅里は三日迄は全く孤立の狀態で糧食薪炭の缺乏其極に達し罹災民の慘狀は目も當てられぬものであつたが四日午後に至り平壤勝湖里間の鐵道復舊したので五日中には糧食搬入其他の連絡が出來得る見込みにて部落民は蘇生の思がある。

給水狀態 稍平調に復す 四五日中には本町線南部の高地にも給水出來る見込み

八日午前中の配水狀態は午前五時給水開始時の配水池の水位十二尺三寸で前日より一尺三寸多く、前日は午前十時までに一時間約一尺五寸平均減水し午前十時の停止時の水位は二尺二寸のみを殘すのみなりしに拘らず八日は午前十時までに五尺を減じたるのみにて七尺三寸を殘してゐる昨日に比し給水狀態は稍々平調に復して來、午前中の狀況では午後四時には約十四尺乃至十五尺を貯水し得る見込みで數四五日中には相當の水壓を落へ本町線南部の一帶の高丘地帶にも給水し得る見込みである

龍山も斷水 配水池修理の爲

龍山方面の給水は仁川府と共營の水道から一日約三千立方尺の補給を受け京城市中が斷水の爲め困惑してゐるのを外所見に水の使用をしてゐたが鷺梁津の仁川水道にも過日來故障あり依然漏水が止まないので配水池を修理する爲め八日朝より京城の通り制限給水をすることになつた

量水器 給水栓に設備

水道の斷水は殆ど京城府の年中行事の一つの樣になり府理事者の頭痛の種の一つであるが毎年この恒例を繰返してゐるので府理事者でも何んとかしてこの厄を逃るべく考究の結果本年より來年初期中に全市の各給水栓に量水器を設備し使用量に依り料金を課する計劃を立案々準備を進めてゐるが水道課長竹下田技師は語る今のやうでは量水器でも据えつけるより他に途はありません、然し量水器も据えた當時こそ多少の効果もありませうが素々水の値段が非常に高價なものなればその効果は顯著であるが非常に低廉な結果は著しい勞ひで少し位と言ふので長い効果はないと思ふそれよりも年々の給水栓の增加は夥しいもので大正十一年四月から約一千の給水栓を增加してゐる狀態です量水器に依る節水も緩慢であるが、根本的施設としては何うしても蓮島の濾過池の改修と輸送管の改設が何よりの急務だと思ふ」云々

立秋 當分天氣か續く

八日は立秋であるが、測候所に就て聞くと今の天候は當分續き、七日夕上海揚子東附近にある高氣壓は西方へ漸進して南滿中部へ向け進行中であるが進路が北部へ外るれば、九日中頃は多少の風雨があるであらうが今の處別にその氣配もなく、昨今の涼風は右の影響を受けたものだと

滿洲線故障

九日から徒步連絡

滿洲線花家屯間水害の爲め線路流失乘堤崩潰し列車不通となつた被害箇所の復舊手間取る爲め九日より現場の徒步連絡開始の豫定に就き不通箇所旅行旅客は列車不通徒步連絡承知の者に限り連絡切符を發賣する由

中鐵線開通

久しく水害の爲列車不通狀態にありし朝鮮中央鐵道烏致院線は八日全通し各列車共運轉復舊した

郵便遞送人 賊團に襲はる

平北江界厚昌間郵便の遞送人は四日夜院坪洞と稱する地點に於いて約十名より成る武裝せる賊團に襲はれ郵便行囊を切開かれたるも在中の小包郵便物には被害なく遞送人用解油一枚掠奪されたるのみにて賊團は立去れる旨遞信局に電報あつた

鼠の如な男 褌一貫となつて下水溝に姿を消す

八日午前三時半頃府內黃金町入口の電車交叉點附近を白風呂敷包を脊負ひながら迂路ついて居るのを黃金町一丁目交番の巡査が誰何し交番に連行の上取調べにかゝると住所不定の金昌五(□)と自稱したのみで口を緘して一切を語らず手古摺らしたが此奴は巡査の隙を見て逃走し褌一貫となり交番前の下水溝に姿を消し何へか隱所在を晦ましたので目下搜索して居る

馬の駈落 武德敎士が取押ふ

八日午前四時頃龍山榮町を二頭の馬がノソリ/\と迂路附いて居る所を龍山武德館の敎士中村藤吉氏が取押へて龍山署に屆出た所八日朝になつて二村洞二九四の富田某同金俊三が自分等の挽馬が共謀の上夜中に逃走したので取押へ方願ひ出た所既に馬は警察の裏庭でケロンとして居るのでやつと安堵し六圓と二圓の報勞金を拂つて引返しウマ/\手に歸つた

下の家出女

府內南大門三丁目平島順吉方下女榊イチ(一八)は七日午後家出し仁川に逃げんとして龍山驛を徘徊中驛取締巡査に不審と認められ取調べの結果下女奉公が嫌に

見習藝妓取押

水原城內料理屋刀根要吉方藝妓見習ひ中村ミツエ(一六)は七日午後九時頃家出し京城に向つたとの取押え手配に依つて同十一時四十分龍山驛着列車で親許たる龍山練兵町京龍館裏中村トヨ方に行く所を龍山署巡査に取押へられ八日朝雇主に引渡した

滿鐵の收入 二千五百萬圓

大正十一年度に於ける南滿洲鐵道株式會社の總收入は二千五百九十七萬二千三百三十一圓で會社の收益金は二十一萬八千九百四十六圓であるが總收入の約六分の一は京城府內營業所の收入で四百二十六萬七千七百七十七圓になつて居るが尙ほ其內譯を見るに京城驛の客貨車收入が三百二十萬四千三百九圓、同倉庫收入は一萬二千二百三五圓で構內食堂の收入が一萬六千九百八十八圓、龍山驛の客貨車收入六十三萬四千五百六十二圓、同倉庫收入三千九百二圓で朝鮮ホテルの收入三十九萬五千七百八十一圓である、

いま暫しの辛棒で 制限給水を解除する仁川水道 一人の濫用は四萬府民の迷惑

這般の水害で仁川水道線路中永登浦附近の送水鐵管に損傷を來し月八一日より送水全く中斷せられ朝夕二回制限給水の止むなきに至つた五日仁川配水池の貯水量は午前の給水を支へるだけで午後からは忽ち斷水せねばならない狀態に陷つたので府の水道課では全員出動の下に徹夜銳行で線路の損傷箇所の調査及復舊工事に着手し辛らうじて五日午前六時通水を見た之が爲め四萬の府民は全く斷水より免れた譯であるが然しまだ安心が出來ないそれは水道線路の修理が種々の事情より完全を期することが頗る困難でただ斷水を避ける一時的急修理に止めたものであるから近日本工事を施行せねばならぬ其工事は約二日間を要し工事中は全く水源池から送水することが出來ぬ關係もあつて極力仁川配水池に貯水せしめ略滿水を俟つて工事に着手する豫定であり難く而して制限給水は遲くとも十三、四日までに解除する筈であるから府民は諒とせられたいと府當局は語つた(仁川)

桑の葉の盜難

警察で豫防策を講ず

郡部地方では目下養蠶期で繁忙を極めて居るが近來桑の葉の盜難被害に罹る者が多く養蠶家は孰れも手古摺つてゐるこれは一時の出來心から盜むものではあるが其儘看過ごす時は却て此種犯罪の增加を來すと云ので警察署では集會等を利用して豫防策を講ずべく駐在所に通牒する處があつた

婦人問題講演會

八日午後八時より鍾路中央基督敎青年會館に於いて女子苦學生相助會及びソウル青年會主催にて左記の演題と辯士にて講演會開催入場料三十錢

▲婦人問題と解放運動(布施辰治)▲現代婦人の地位と使命(朴衡來)▲無產階級解放運動と婦人の地位(金思淳)▲人間は何處乎(朴鍾棗)▲第四階級に在る婦人の使命(姜仁秀)

英、露代表入國を拒絶 ラ氏の排英的言動が原因

チンリン氏や臨時代表クタア[illegible]運動に參加した事を指摘したと[illegible]

[illegible]部の[illegible]選擧違犯[illegible]

[illegible]れるまでには至らぬが既に候補者も運動を開始してゐる矢先、早くも候補者の一人なる京都區裁判所[illegible]に關し坂部氏は立候補宣言に對し『有栖川宮家々臣坂部[illegible]』と記した名刺を突出し區內有權者の戶口[illegible]部は目下古賀檢事正の取調べを受けてゐる[illegible]た事は全然ないと云つてゐる。(京都電報)

[illegible]

暑中御見舞申上候 仁川山手町 御料理 鱗 電話六八番

暑中御見舞申上候 仁川仲町 御料理 淺岡 電話五三番

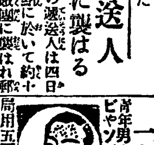
暑中御伺申上候 仁川仲町 御料理 富美廼家 電話一三四番 四四二番

暑中御見舞申上候 仁川宮町 御料理 食道樂本店 電話二五五番

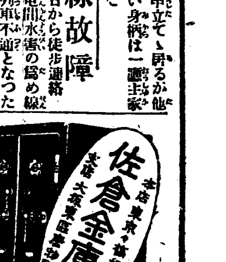
暑中御伺申上候 仁川東公園 御料理 八坂樓 電話三六番

暑中御見舞申上候 仁川宮町 三福すし 電話一七八番

仁川 上城酒造場

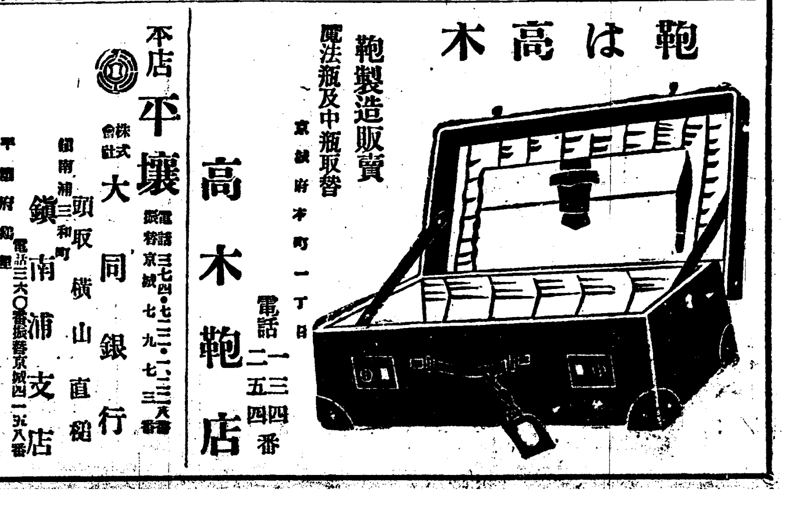


きかぬ飮藥とは違ふ 外用ニキビ 一瓶で美しくなる 青年男女の大切なる時發生するニキビヤソバカスも元京大勤務藥學士の苦心研究公表せる白藥液は如何なる頑固なる病症も如何に無試驗にも復せしむ類似品に注意用當局重症用參圓 金壹千圓進呈 藥此無効返金 局用五圓送料十武錢 京都市大宮通出水上 山下製藥所 振替大阪三四四二九 電中八四九



本店東京 佐倉金庫店 朝鮮代理店 京城本町 佐藤半次郞商店 電話長本局二四三

鞄は高木



鞄製造販賣 魔法瓶及中瓶取替 京城府本町一丁目 高木鞄店 電話一三四番 二五四番

本店平壤 株式會社大同銀行 電話三七四・七三二・一三八番 振替京城七九七三番 頭取 橫山直租 鎭南浦支店 電話三六〇番 振替京城四一五八番 平南 鷄里出張所 電話八六二番 黃海 載寧支店 振替京城七五五番

朝鮮信託株式會社 ◉營業科目 信託 證券信託預り 代理不動産ノ信託預り 擔保付貸付 其他一般信託業 ●營業案内進呈 京城明治町 電話一五九九番 仁川本町 電話一二二番

謝水害御見舞 平壤土木建築協會長 水谷岩松 電話長二五番

謝水害御見舞 平壤港町 有馬組派出所 電話長五二五番 平壤大同江面 飛行隊工事場 有馬組監督員詰所 電話五七四番

親切 藥 勉强 釜山辨天町 藤田藥舖 電話長八一番

慶北道農會の事業（中）
産業懇談會の希望條項

本道の現狀を見るに農家の經濟は未だ粗放の域を免れず、土地の經濟的利用も閑却せられ、肥料の所在に遂せられて居る狀態である、此の點拓が殊下の急務であつて、衛生原の業を爭ふと云ふ如き時代ではあるまいと感ぜらるゝ、最近の統計を見るに内地の平均反當り粳米の收穫高は二石七升、大麥一石五斗（大正九年調査）であるが本道の生産高は粳米一石二斗七升、大麥八斗七升（大正十一年調査）であり、内地の裸麥は一戸當り耕作高三石三斗（大正九年調査）に對し本道の耕作高は三斗九升（大正十一年調査）である、是は單にその一例を示したに過ぎぬが、之を見ても氣候風土に大差なき本道の農業は未だ不十分であると云ふ事が知られると同時に前途の土地の經濟的利用が閑却されて居ると云ふ事實を知る事が出來る、此の生産の増加が前途に横たはる有利の點は主として地主と小作農との協調一致に依る努力にあるのである、現在の如く過重なる小作料を徴し擅然を利用して理由なき負擔を課し、爲めに小作農の心が次第に地主より離れつゝあるが如き狀態では叙上事業の成功は百年河清を俟つの類である我々は決して難を強ゆるものでないと云ふ事を、何處迄も理解して頂かねばならぬ、現に本道に於ても克く小作人を愛撫善導し、自他共に收益を増加し淡むべき良好の關係を續けて居るものもある、兩者の關係の圓滿は實に産業進展の根源であり、自他共に利するの淵泉である、而して兩者關係の圓滿は各公正なる見地に立ちて自己の立脚地を考慮する場合に於て初めて期待せらるべきである思ふに地主は温情愛撫の心念を以て小作農を誘導し、小作農は單に理性に走らず道義の觀念を以て事に當ると云ふ事が生産増加の根底を爲すものと信ずる道當局農會は叙上趣旨の徹底を目的とし商慣行を參酌し時代の趨向を考へて慣行協議を重ね地主對小作人の諒解を求め漸次改善の實を擧げん事を希望する次第である

二、舍音の教養に努めたき事

遠隔の地に於て農業の經營をなす地主は舍音を置き諸般の管理をなさしむる事は必要なる施設なりと思はる而しながら多數舍音の内には地主と小作人との間にありて地主の意志にあらざる處を趣き、稍々小作人を虐待するものもあるかに聞き及ぶ、將來はなるべく優良なる少數の舍音を選擇し常にその指導監督を嚴にするならば地主も小作人も共に福利を增進し得べきものと信ず

三、農事改良の範を示すべし

地方に於ける有力なる智識階級の各位は率先してその地方に於て最も進歩したる農事改良を實行し範を附近の一般の農家へ示し本道農民の智識を啓發し自覺を促す方法として實際にその活手本を示し指導する事は最も有效なりと信ず、而して各位はなるべく模範田畓、肥料の試驗田畓等を經營し又は優良小作人を選定して實行せられん事を希望す

四、耕地の擴張改善は地主農家の率先して計畫せられたし

本道には未墾地を改良又は擴張して田又は畓となす土地は相當に殘されて居る、又は田を畓となし得る耕地は未だ水利、排水等を改善するならば擴張し得る場所が各地に存在して居る依つて是等の事業は各位が率先して研究せらるゝならば總督府や道は設計又は經費の一部を補助して援助するに吝ならぬのである

五、作物、種の改良を奬勵せられたき事

作物品種の選擇は其收益に多大の影響ある事、又優良品種にありても多年粗放に栽培する時は劣變するものである事は、從來の經驗により知らる所にして動かす事の出來ない事實であるから、政府は一致して水稻の種子更新を行ひ作物優良品種の普及を極力奬勵して居るから各位も其小作人又は附近の農家に栽培する爲の種子の選擇に注意せられ若し事情の許すならば進んで採種田を設け又は優良小作人として田作物優良品種を採種せしめ其生産したる種子を小作人に配付する様致したいと思ふ

大同江改修速成運動
五大會社結束して起つ

【平壤】大同江改修速成運動に關しては平壤各公職者町里總代結束して目下當局に陳情熱心に運動中であるが一方電興、瓦斯、醸工、小野田、明治鑛業等五大會社も亦結束し別動隊となり活躍一日も早く實施されたいと左の速成願書を總督に提出した前代未聞の大洪水の跡とて市民亦緊張し當局が如何にこれを取扱ふかとその態度に注意してゐる

大同江改修速成御願

日韓併合以來内地有識の資本家等官憲の指導擁護と相俟ち候て朝鮮開發の爲率先して基本的工業の會社を起し候もの其の多くは地を平壤大同江畔にトし候所以寔に偶然に無之偏へに事業の活用を大同江の水運に依頼せんとする結果に外ならず候得共右の期待は實際之を利用するに當り些か裏切られ經濟上甚だ實用に缺くる所有之此儘平壤附近に於ける大同江路を其の原始的に放任致置候時は此地に特有する大資源の開發は勿論將來に於ける重要機關の勃興は更なり現在の重要事業の進展すら寔に覺束なき儀と被存候間是非共急速に右流域の水運に關し一新生面を開かれ候て鎮南浦港より本流麥田及び江南三登附近迄支障なく可成大型艀船の舟揖に便せしむる様改修速成を希望に堪へす依て左に其の理由を具陳仕候

一、大日本製糖株式會社の如き其の原料たる甜菜は大同江上下沿岸の廣漠なる沃野に栽培して水運を目標とし且精製糖の原料たる粗糖は遠く臺灣又は南洋より鎮南浦港に輸入し本船より艀船を以て直ちに工場に搬入し且つ其の製品を輸移出する場合も同一水運の便に托せんとする計畫に基調致居候然るに同港より萬景臺に到る長距離の水路は相當水深を保ち現に數百噸級船の航行に差支なく又之より上流平壤を經て本流麥田南江三登地方に到る比較的近距離水路も多くの部分は水深敢て淺しと言ふべからざるも惜むらくは小部分的に淺灘又は地盤の隆起する所あるか爲め所謂肝要なる事業地帶附近に於て甚しく障害を蒙り漸く平壤まではに過ぎす其の上流麥田三登地方に向ては僅かに七八噸の朝鮮在來の水上船を行ふのみに有之候故に同社か將來水運に托せんとする甜菜其他の原料必需品五萬噸並に近々着手せんとする炭礦（出炭能力年額二十萬噸）計畫も斯る障害の爲に遂行する能はずして困難を感じ居る次第に御座候

一、朝鮮電氣興業株式會社も亦平壤對岸に其の工場を設け專ら無煙炭を原料とし發電又は煉炭事業を經營せんかため上流沿岸の麥田附近に在りて其の豐富なる炭礦を採掘する方針にして是等の輸送は均しく水運に據らざるべからずと雖前項製糖會社と同しく現状にありては假令高率の運賃を犧牲とするも尚且一日僅かに百噸内外の輸送を爲すに過ぎすして殆んど經濟的事業の要素を充たす能はさるが爲他日一般の需用に應ずべき巨萬の噸數搬出は全く不可能に有之候

一、其他海軍の平壤鑛業所に於ける明治鑛業會社の大成炭鑛に於ける久原鑛業會社の長水院炭鑛に於ける小野田セメント會社の勝湖里工場に於ける漢城鑛業會社の遂安金鑛に於ける皆擧て大同江岸に其の事業を營み現在に在りても我拾餘萬噸の生産を呈し居り候得共眼前其の有利なる水運を肯定し得らるゝに拘はらす水路障害の爲に是れに災せらして現在に困憊し從て將來事業の進展を沮止するは實に淺歎の至りに堪へさる義に有之候

又朝鮮商工株式會社其の他の運輸業者の如きは斯る水路障害の爲所あるか爲に其の輸送上の業務を敏捷に取扱ひ得さるのみならす徒らに過剩の艀船船夫等を備ふる等の不便ありて冗費を累ね從て多額の運賃を要求するの止むなき情況にして全く彼我共に不利益を蒙る次第に有之候

右下名等の立場より陳上仕候得共尚服く將來に渉りて考察するときは數項附言致度候

一、平壤を中心とする大同江流域上下兩岸は品質優良なる無煙炭を前も無盡藏に包容する鑛業地帶たることは周知の事實にして近年該礦の機關又は家庭用燃料として頗る有利なることを證明せられ著々其需用を擴大致居候得共更に朝鮮の如き燃料欠乏の國柄にありては國策としても將來之が使用宣傳に努めらるべきは必至の問題に有之斯くして他日朝鮮の石炭需用が現在内地の程度に匹敵すべき時運を迎へ候時は尠くとも四百有餘萬噸の供給を要すべく候（内地消費年額最少限約一千五百萬噸六千萬人分頭一人當り四分の一中朝鮮一千七百萬人に對し如此）假りに其半額は北鮮の長焔炭に待ち殘る半額二百有餘萬噸を平壤無煙炭の領分と見做すも敢て失當ならすと被存候凡此如き趨向は年一年濃厚の度を加へ從て内地の販路も亦頗る擴張せられ居り候故此勢を以てすれば將來十數年を出てすして優に三四百萬噸に達すべしとは斯界の容認する所に有之候然らば則ち今より是れと相ひ策應して水路輸送の方法施設の改善を圖り其運賃の低減により一般に燃料の安全を與ふるは全く國民幸福の一端と被存候

一、無煙炭需用擴大の趨勢と聯繫して平壤方面に續々大工業勃興の機運を招徠すべきは豫想に難からずと存候去れど何種の工業たるを問はす其の工場地點は必すや水運の便を現實に保有する沿岸に求むべきは勿論に有之候も今や平壤附近沿岸は既に狹隘を告ぐ又有利の地點に乏しく其の下流に沿ふに從ひ工業用及び飲料用水に缺くるが爲に適を所得難し強て上流兩岸を擇はんとすれば現在の如き原始的河身にては到底其用を成さすして全然工場地たるに堪す即ち此點よりも見るも大同江の改修は決して等閑に附すへからさる義と相信じ候

一、内地人の朝鮮移住奬勵及び朝鮮人の内地移住防止の緩和策としても亦朝鮮内の都市にして經濟上合理的の材料を有する場所に對しては其の都市擴張を奬勵し是れに策應する相當土木の國費を投する必要可有之と相信じ候凡そ世界の大都市の多くは水深を有する河川の沿岸に繁盛を保ち居り候例に徴しても今ま平壤の如き其の大同江に若干人工的施設改修を加ふるに於ては水陸の天惠相並て經濟的に發達すべきは火を睹るより明かなる事實にして其の結果は必すや平壤を中心とする上下南岸の鑛業地帶を完全なる水路に結び付くるにより一大工業都市を形成し招かすして四方の移住者踵を接して蝟集することと疑ひ無之と存候

以上陳仕候次第は全く天惠開發と事業促進の信念に基き刻下日々其の不便に懊惱致居候苦痛の告白に有之候仰き冀くは此際下名等一同出願の微意御酌量の上大同江改修速成の義御採納相成度此段奉願候也

豫算の編成を前に 築港問題樂觀を許さず
今一層の援助を希望す
多獅島築港同盟會長　多田榮吉氏談

【安東縣】國境開發の大使命とも謂ふべき多獅島築港の完成と鴨綠江鐵道の急設に向つて多年努力しつゝある多獅島築港期成同盟會長多田榮吉氏は該問題の經過と其抱負に就き語る。

多獅島築港速成の急務と其價値に就ては今更贅言を要せず一般有識者の既に熟知の事實である、本問題の現狀は最早議論の時期を過ぎ實行の機運に到達し吾人の努力が一段の飛躍を要するのである幸ひに本問題提唱の當初より安東新義州兩地有力者の絶大なる贊成と整なる後援の下に或時は東上して當路及び議會に肉迫し或時は朝鮮總督初め總監各部長官を訪ひ該築港速成の急務を說き所謂南船北馬する事數年の久しきに亘り漸くにして一般當路者の認むる所とはなつたが限りある豫算に阻まれ荏苒今日に及んで居るが然し齋藤總督並に有吉政務總監以下各長官連に於ても本築港が國境貿易並に國防上に於て如何に必要なるかは既に認知せらるゝ所となり和田財務局長の如き過般來新の際如何なる方法を取つても來年度の豫算には必

內鮮滿の防疫聯絡
に一新紀元を劃した防務官會議
永富釜山港務醫官談

【釜山】過般來門司、釜山、京城等に於て虎疫類似患者の發生を見たる等本年も既に各種傳染病流行の期節に向かつて來たので各地共防疫に就ては凡ゆる手段と智能を揮つて之に備ふるの準備を整へて居るが最も傳播及蔓延の甚だしいペスト、コレラ等の如きは必ず一種の傳染系統を辿るもので從つて之れが豫防については單に一地方的個々の施設に止めず廣く各地の聯絡に最も重きを置かざるに於いては折角の施設も其効を奏し難き恨みあるに鑑みたる當局では過日來京城總督府警務局に於て特に內務省內鮮滿各廳の防疫官會議開催せられ釜山よりは永富港務醫官は同會議に列席中であつたが北陸旅行談に曰く「恐るべきペスト、コレラの豫防については例年其流行期に向ふと內地は勿論朝鮮滿洲の各地に於ても殆ど必死の努力を以て之が防止に努めて居るが近來內鮮滿相互間の交通が益々頻繁を加ふるの狀勢にあるに對し從來防疫上に於ける三者の聯絡が稍圓滑を缺くの傾きがあつたので其統一聯絡を計り防疫上に大なる效果を來さしむる目的の下に今回の會議が開かれた譯であつて從つて出席者も鮮滿各地の各港務官及び港務醫官を始め內地よりは福岡、山口、長崎の縣衛生課長並に關東廳の港務官、及び港務醫官と云ふ樣な比較的廣い範圍の出席者を網羅した譯である一例を擧げて見ると豫防檢疫實施の場合の如き從來は內地、朝鮮、滿洲と各別に施行して來たので假令ば安東で檢疫を受けたものも釜山、下關と更に二ヶ所で重複檢疫の必要があつた樣な聯絡の疎隔から來る不備がいくらもあつたのが今回の會議で各地の意見を綜合した結果愈本夏から統一された方針と一貫した聯絡の下に軌を一にして防疫の目的を果す事となつた殊に朝鮮の如きは既往の經驗に徴するも滿洲方面から陸行して來る病毒の傳播力と海の門戸から來る病毒の傳播力はコレラの場合に於いても確かに海から入つた方の傳播力が旺盛で之れに備ふるには仲介地たる內地との聯絡が最も必要で此の意味からしても本會議が實に有意義であつた譯であるを確信する夏期と云ふより寧ろ九月から十一月頃の秋期にかけて最も猖獗である目睫に迫つた虎疫の豫防等についても今後は一層の効果を擧げ得る事となるであらう云々

枇峴學議再選

【新義州】過日總選擧後種々なる議を醸し議員全部と常務者等が總辭職をなしたる新義州府枇峴面學校組合では議員再選擧をば此の程同小學校に於て擧行の結果有權者三十八名中出席者二十名あり結局十八名で左の六名を選擧した此内に紛議の上總辭職をなした理由は既報の如く枇峴、良策兩面に於て一の組合を組織し居るが鮮人學齡兒少數なる良策面か是非共枇峴面より多數議員を選出したいと云ふ希望の結果らしいと推察されたが今回の再選擧に於ても相變らず枇峴側多數然も無總辭職は何の好果もなかつた譯となつた、新議員左の如し

▲良策側、桑田遂吉、松山武雄、▲枇峴側、宮崎甜雄、宮川末太郎、吉田福太郎、湊孝四郎

慶北教育會役員推薦

【大邱】朝鮮教育會の支部慶尚北道教育會に於ては會長以下の役員詮衡中なりしが左の如く決定したるを以て夫々囑託の辭令を發送すべし

▲會長澤田豐丈▲副會長秦秀作▲評議員金英鎬、高木千鶴、和田英正、渡邊洞雲、坂根久人、福島百藏、平川泰次、黑木源二、中島治雄、伊藤吉三郎、吉田英三郎、鄭海鵬、鄭雲穆、徐丙朝、各府郡島分會長全部▲代議員高橋牛太郎、高木千鶴、伊藤吉一郎、幹事高橋牛太郎、古市應之助、戸上常藏

城南電燈進捗

【平澤】平澤、安城兩地を供給中心とせる城南電燈會社設立は其後着々と進捗し、東京側發起人代表東洋電氣企業會社池田城三郎氏は此程來鮮と共に安城所在同會社創立事務所に於て發起人會を開き

一、發電所位置を平澤驛附近に定むる事

二、工事施行認許及認可申請書類作製を東洋電氣企業會社に委任する事

三、株式證據金を一株二圓五十錢とする事

四、拂込金取扱銀行は湖西銀行安城支店及商銀平澤支店に依託する事

五、資本金十萬圓二千株一株に付金五十圓第一回拂込十二圓五十錢とし、內發起人に於て八百株を引受け、殘千二百株を兩地在住民より公募する事

等を打合せ爾來引續き募集中なるが安城邑內には鮮人資產家多數あり不日滿株に達すべき見込である、而して發電所敷地は池田城三郎、木田友己太郎、山北勝太等の諸氏安城より來平し、平澤驛有志と立會の上實地踏査の結果、現東拓倉庫附近に地をトするに決し、更に東洋會社側余技師と支の爲め代田技師七日夜到著と共に平澤安城兩地の實測をなし設計を急ぐ計畫である

釜山公設大運動場新設
場所は釜山鎭奮停車場前の大廣場
府協議會で滿場一致贊成

【釜山】釜山に於ける唯一の野球場たる大正公園グラウンドは漸次釜山の發展に伴ひ位置の關係上野球のみの獨占を許さざる傾向を齎來りたると且つは地域も稍狹隘を告ぐるに至つたので他に適當なる公設グラウンド建設の速成を期すべしとの說が次第に有力となつて來た矢先今回又々朝鮮水產共進會の第一會場として同公園全部が使用さるゝ事になつたので寧ろ此機會に於て新運動場の速成を期すべしとの說が起り恰も釜山鎭奮停車場前の廣場の利用につき議論が府に對し若しも適當なる利用法あらばとの論もあつたが所在地は一見遊廢に失するの感はあるが將來市の發展に伴ひ大々的運動場の設備を爲すには四周の情況上より考察するも最も理想の場所たるの觀があるので此の機會に於て適當なる措置をとるべく小西府尹も尚は之を議する處あり幸ひ六日府協議會に諮りたるに滿場一致の贊同を得たるを以て直ちに滿鐵に向け借地方の交涉を進むる事となつたが一方大正公園は今後共運動場として設備を保存し之に花段等を設け現在の運動場の外ブランコ木馬等の如き子供向きの運動設備を完備し遊園地として釜山に於いて全く顧みられて居ない市街美を添へしむると同時に從來の兒童運動場たらしめんとの計畫を樹てられて居る

……球場）、擬觀飛込、水瓜合戰等順を追つて進み、最後に海濱現防波堤赤燈臺突端より棧橋下まで一哩長泳競技に入り、三十名の選手鎬を削て鬪つたが、遂に第一著に猪田武夫氏（吉田運輸會社員）の占むる所と成つた、午後四時牧ノ島遊泳場理に芽出度閉會した、當日は炎熱燒くが如き絶好の水泳日和にて數千の觀衆を招き、稀有の盛會であつた

仁川高女遠征日程

【仁川】仁川高女庭球部內地遠征は既報の通り十六日午前十時廿八分仁川發十八日下關著十九日午後廣島山中高女と廿日午前廣島市立高女と試合を爲し廿二日午後大阪清水谷高女廿三日午前夕陽ケ丘高女、同午後堺高女廿四日午前市岡高女と最後の試合を爲し二十五日大阪發歸仁の筈

北鮮競泳大會
非常な盛況を呈す

【淸津】淸津北辰俱樂部主催の北鮮競泳大會は五日午後一時より輸城河にて開催した定刻選手、來賓、觀衆等同所棧橋上に整列し開會長小守北日本報社長の開會の辭に始まり一同國歌合唱、夫れより神傳流小堀流の模範泳（七五聯隊）觀海流師範岡本（商業普通校長）兩氏の式泳あり、次いで五十米突、百米突の競泳（自由型）

元山と御慶事記念
愼重研究の上で決定

【元山】今秋執り行はせらるべき東宮殿下御慶事に付き此の御盛典を永遠に記念すべく各地方共夫々計畫しつゝある模樣であり、元山に於ても市中寄々其の議あり六日府協議會の席上に於て研究した結果圖書館の設置、一般紹婚方法の改良、午砲を府當局に變更等の說が出たが、都も御慶事記念事業としては今少しく有意義な事業を殘したいとの議論が出て決定的意見の纏りは見なかつたが結局研究委員を設けて慎重研究を重ね具體案を得た上で、府協議會を中心として一般市民にも諮り意見を得て最後の決定をしやうと言ふ事に決し本岡卯之吉、小田村繁明、木本芳輔の諸氏が委員に擧げられ研究に着手する事になつた

仁川近海漁況

【仁川】仁川近海に於ける客月中の漁況を聞くに出漁船は約三百隻に達し七月中は天候不順なりしも大潮時に暴風雨の災厄を蒙り德積島附近の石首魚は全然不漁に終り其の他漢江下流のスズキは稍好勢にして忠南に於けるアジも案外不漁にして水揚高は鮑の二千八百四十八圓を筆頭に四萬五千三百十圓の多額に上つた

瑞西の高山療法と朝鮮
大に研究に値すべき問題である
江陵慈惠醫院長　吉野麟至氏談

約一ケ年に渉り歐米各國の視察中であつた江原道江陵慈惠醫院長吉野麟至氏は六日朝著の連絡船德壽丸にて釜山に上陸便船あり次第出發赴任の筈であるが小憩中左の如く語る（釜山）

各地の視察中專門的立場から特に印象を深くした事としては先づ第一に瑞西の高山療法を擧げたいと思ふ瑞西は御承知の通り世界の遊覽國で殊勝地である爲め交通機關の利用が充分に行き渡り幾千米突の高山に登るにも造作なく汽車や電車の便が隈なく設けて居るので病人等を此高山地帶に運ぶ事も非常に容易であるのみならず高山地帶の空氣は概して乾燥の度が強いので其療法を治療する事が盛に行はれ其の效果も又頗る顯著なる實蹟を示して居る勿論之は瑞西に於ける天惠の然らしむる處で夏と雖も白皚々たる高嶺の山の頂きにも自由に登れて然も其の上を蝶々が樂しさうに飛んで居ると云ふ樣な一種の自然を有して居るに起因して居るのだが朝鮮の如き乾燥の度の強い處では大に研究に値すべき事であらうと感じた

容月仁川局取扱數

【仁川】仁川郵便局に於ける客月中の郵便爲替貯金電信電話の取扱ひ數を聞くに左の如くである

▲通常書留及價格表記一六二五三▲小包郵便五〇〇八▲爲替振出八二〇八▲貯金の部▲預入二〇四八▲振替四〇八〇一▲和文二九九七通▲歐文一二四四▲電話市外通話三九九一五〇▲市內通話六四三一

驅逐艦隊巡航日割

【鎭海】鎭海要港部所屬第二十二驅逐艦隊は左記日取を以て東海岸巡航の豫定公報ありたり

八月十四日鎭海發江口著十五日江口發長箭洞著十八日長箭洞發元山著十九日元山發西湖津著廿日西湖津發新浦著廿一日新浦發城津著廿二日城津發雄基著廿三日雄基發淸津著廿四日淸津發五常津著廿五日五常津發鬱陵島著廿六日鬱陵島發方魚津著廿七日方魚津發鎭海著

吐粉橋渡初式

【大邱】大邱安東間の二等道路上に架設工事中なりし吐粉橋は工費五萬八千餘圓を投じ大邱加藤儀作氏の請負ひにて工事を急ぎたるが滿日落成八日當局との間に引渡しを終る見込みなるを以て九日午前十時より總費約五百圓を投して目出たく渡初式を擧行する筈なるが其渡り初めをなす三夫婦は達城郡豐陽面の申錫孝氏一家なりと

た之れを前年同期に比較すれば凡そ四千圓の減收となるも夫れは價格の約四割方低減した爲めである其他釜山內地方面よりの委託品四百五十圓算し消費狀況は京城三仁川五其他二の割であると

水害と傳染病
平壤署の大警戒

【平壤】大水害後の平壤に傳染病でも流行しやうものなら夫れこそ平壤は滅茶苦茶である今度の洪水後發生した傳染病患者を調査して見ると赤痢紅熱では三十一日の洪水最中に西町八五給田鶴彦（九）が赤痢と診定されたのを手始めに四日は水玉里金伊某五日に榮町數業科某の娘菊枝（九）判所官舍の川島キヨ（一〇）の三名を出した。パラチフスは二日に發生黑八〇錦商店淺海政治郎（二〇）が罹病者で赤痢の方は六日午後平壤府目拔の大和町一九番地菓子商高野かね（二一）が罹病した。どこの水害後でも赤痢が一番流行し易いので平壤署に於ても大警戒を加へ患者を隔離すると同時に大消毒を行はしめ一週間營業を停止せしめた。收容所に收容されて居る避難民の中にも下痢患者が相當の數を示して居るが之等が赤痢にでも罹らうものなら大變である

在滿鮮農自衛團組織

【安東縣】伊通縣孤楡樹（長春を距る南方約十邦里）は目下在住鮮人約八百名に達し營農に從事せるも常々不逞鮮人並に馬賊の脅威を受くる事甚だしき爲め今回自衛團を組織し以て外敵の萬一に備ふるとなり目下之が援據方に就き支那側官憲と交涉中である

之を前年同期に比較するに國際貯金の總收に於て幾分の減を示し電信收文にして郵著及び市外通話度數の少減ある外は何れも增加を見たり

中鐵株主總會

朝鮮中央鐵道株式會社第十五回定時株主總會を二十日午前十時より東京麴町區有樂町帝國鐵道協會に於て開會當期損益計算書財產目錄貸借對照表承認の件府補助金及び利益處分案承認の件を附議する由（大邱）

臨時民會下準備

【安東縣】當地居留民團行政委員會では來る十日開催さるべき行政統一に關する臨時民會への下準備として去る六日午後六時より民團樓上に於て協議會を開催せるが結局具體的成案を得る爲め更に八日午後三時より協議會を再開し細目に關する下協議及民團管理に屬する財產其他の處分法を決定した（安東縣）

月尾島潮湯浴客數

【仁川】滿鐵月尾島潮湯開設以來二十日間の統計に依れば入場券大人一萬二千五百四十人小人三千八百十九人一日平均大人五百九十七人小人百八十二人特別家族湯五百三十人平均二十五人同上貸切四百二十九人平均二十人公衆浴場男大人八千五百七十九人一日平均四百人小供二千四百八十八人平均百十八人女大人八千九百廿八人平均四百八十五人小供千三百一人平均六十二人陸上食事客數七千五百七十六人平均三百六十八人總收入九千三百五十八圓平均四百四十五圓であると

水害と臨時清潔法

【新義州】新義州府內及び府外が今回の水害の爲め井戸家屋道路何れも浸水浸入し此の儘放置せば衞生上寒心に堪えぬものありとて新義州署衞生係りは臨時清潔法を施行する事となつた因に府內は未だ期日決定せざるも府外の內左の各洞は左の如く決定した

平壤水害慰問

實業協會が平壤水害慰問に關し協議會を開きたる事は既報の通りなるが副會頭安田靜雄、理事金澤遼藏の兩氏は永田副會長と共に六日午前十時十六分沙里院發列車急行で慰問使として出發即日歸着したが歸郡一圓に向つて義捐金を募集し寄贈すべき手續を定めたるよし（沙里院）

櫻座柿落興行盛ん

【淸州】新裝を凝らした淸州櫻座の柿落しは八日より向ふ三日間名古屋アクベ會新派劇により開演消防後援會及消防組は主催者として活動しつゝあり前景氣頗る盛んである

生肝を取らんと
二人の癩病患者が 草刈子供を誘拐す

【大邱】古來人間の生肝は癩病の妙藥だとの噂があるが慶北善山郡玉城面鳳谷洞一九三番戸主林溶穆の孫鍾（九）は朋輩と共に自宅附近の山野に草刈りに赴き草刈に從事中附近の樹木に休憩し居たる二人の鮮人男が飴を遣るから來よと手招きするので何心なく其鮮人の許に赴きたるに忽ちに鍾は悲鳴を擧げて救ひを求むるので他の友達は大いに驚き斯くと

鳥致院簡閲點呼

六日午前七時三十分鳥致院小學校に於て簡閲點呼執行參會者二十六名中一名缺席し統率官亞山中佐指命點呼學科試問の後訓示講話あり一般に成績良好であつた（鳥致院）

大田簡閲點呼

大田に於ける簡閲點呼は七日午前八時より步兵第三大隊營庭に於て尾居中佐に因つて執行した召集人員は九十一名に對し應召者は八十四名であつた不參者七名中期出者五名、無届二名であつて同十一時三十分無事終了したが成績は良好であつたと（大田）

屆菜島視察

仁川署長代理手寶警部は部下數名を引連れ七日正午警備船雄丸に搭乘屆菜島に於ける漁業狀況其他視察の爲め出張八日歸任した（仁川）

教員夏季講習會

黃海道廳では管內小學校訓導及び公立普通學校鮮人訓導三十名を海州公立普通學校內に召集して三日より一週間の豫定で音樂の講習を開始した講師は京城師範學校大場教諭である（海州）

安東縣分隊長更迭

【安東縣】永年當地憲兵分隊長として令名ありし小山瀬氏は六日附を以て長春憲兵分隊長に榮轉を命ぜられ後任者の著任を俟つて不日赴任の筈

大邱憲兵隊長更迭

【大邱】大邱憲兵隊長憲兵中佐太田清松氏は六日附を以て羅南憲兵隊長に補せられ其後任として朝鮮軍憲兵隊司令部部員憲兵少佐三原三治氏憲兵中佐に昇進大邱憲兵隊長に補せられた

大邱聯隊將校異動

【大邱】大邱步兵第八十聯隊將校中今回の秋季大移動に當り聯隊附中佐中田政太郎氏は大佐に昇進龍山步兵第七十九聯隊長に榮轉、同聯隊附少佐池上德平氏は步兵第四十旅團副官に轉じ、步兵第四十旅團副官少佐栗原武彥氏は中佐に昇進步兵第八十聯隊附に補せられ步兵第八十聯隊附中佐江里口清一氏は大佐に任じて待命、同上少佐加藤繁文氏は現官の儘待命となり大邱衛戍病院三等軍醫正江口六郎氏は陸軍二等軍醫正に昇進せり

地方人事

▲久留島忠北警察部長　二週間の賜暇旅行にて六日郷里へ（清州）

▲石木忠北財務部長　永同沃川兩郡視察の爲七日出發（清州）

▲大島忠北內務部長　忠州郡の檢閱の爲九日出發三日間の滯在（清州）

▲澤田慶北道知事　八日午前永川郡へ出張（大邱）

▲山本寄巳氏（同學務課長）　同上（大邱）

▲小島節馬氏（同道屬）　同上（大邱）

▲長谷場義鄕氏（慈惠醫院囑託醫）　八月一日付同醫員任命（大邱）

▲橋本忠雄氏（慶北商品陳列所長）　七日內各府縣へ出張（大邱）

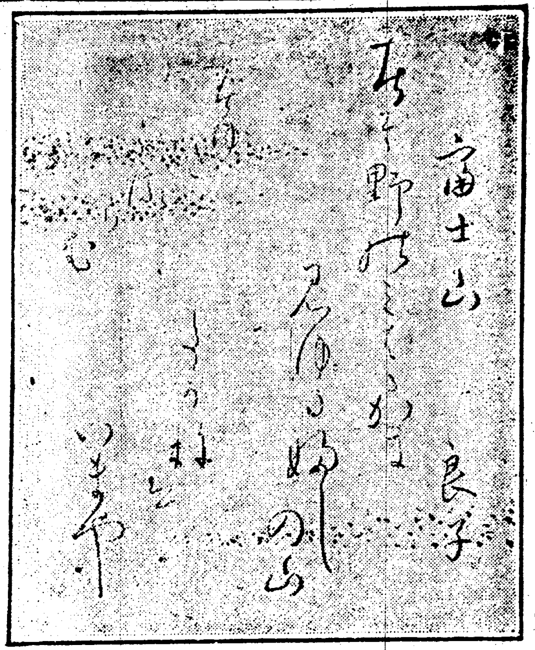
▲美座流石氏（大邱專賣支局長）　五日より管內視察の爲め出張（大邱）

▲大澤義二郎氏（朝鮮軍憲兵司令部主計）　大邱憲兵隊及び同分隊の會計檢査の爲六日來邱九日退去（大邱）

▲安藤製發一氏（平北道警察部長）　伊藤警部を隨へ七日來新義州へ（新義州）

開業三週年
紀念大賣出し
正札の壹割五分引
賣出期間　大正十二年八月十五日迄
最も確實なる製造本舖でありますれば
一度御試用を願ひします
鞄　靴　洋服

大田監獄調製學生服販賣開始
學生靴
學生鞄
特價販賣す御入用の方は御一報次第市內は店員拜趨可致遠方の御方には型録送付可仕候
製造販賣
朝鮮革具合資會社
京釜線大田春日町一
長電話一七二番
振替京城九八七〇番



良子女王御筆色紙

すそ野のみはるかに見ゆるふしの山かたねはいまや春ゆきふるらむ

典型的御女性良子女王(七)

御聰明と愛に輝く御瞳

高く澄み渡つたソプラノのお唱歌
すべてがクラスメーツの敬愛の的となる

大正四年の春(十三歲)中等科に進ませられた女王は前回に於いても其一端を記した通り御體も御心も共に御順當に發達せられ加ふるに天性の御美質と相俟つて其一擧一動は常に全クラス生徒の敬愛の的であつた。あの御聰明と愛に滿ちた御瞳を輝かして高く澄み渡つたソプラノで唱歌を御獨唱遊ばされる時。

際立つた水色の洋裝も御輕快にラケツトを御振りになる時さうしたシーンの一つ一つは今でも教師や級友の間に忘れ難いそして親しみ多い記憶を殘んで居る。そんな具合だから教師は女王を迎へた事にクラスでは女王を持つ事に大きな誇りを感じて居た。

◇女王が中等科二年に御進級遊ばされた時であつた。怎うしたものか未來の東宮妃としての女王の御名前が誰云ふともなしにパツト擴がつて行つた。さうしてこのお噂を傳へ聞いた多くの人達は今まで何故自分達がその點に氣付かなかつたかを却て不思議に感じた位であつたそれ程に女王の御生立なり御資性なりは

未來の東宮妃として何人も首肯しなければならぬ御美しさを具へて居られたのであつた。宜なるかな大正七年一月十四日冬には珍しい小春日和であつた。この日は實に我が良子女王殿下が六千萬同胞が敬慕して止まない東宮妃殿下御册立としての御內定の御沙汰があつた日である女王の御年十六歲中等科三年生に渡らせられた。

◇その頃、父宮邦彥王殿下は豐橋の第十五師團長として親しく御軍務に御精勵あらせられたので女王とは最も長い間御離れあらせられなかつたら最初の御沙汰があつた日は時の宮內大臣波多野敬直子がその御沙汰書を奉じて豐橋へ急行した。御質素な豐橋の御假邸で父宮殿下は如何にお悅びになられたか。殊に父宮殿下には始終御多忙に渡らせられた御軍務の爲め御留守勝であつたので御いとしき女王の御成長としかも、この

光榮の日に巡り合ふた事は定めし感慨無量にあらせられた事と拜察申し上げるのである。女王の御日常を知る各皇族初め學習院の教授達や殊にクラスの人々は初級『やつぱり本統であつた』と恰度自分達の光榮の樣に喜びあつたのであつた。

◇記者はこゝで女王の御生立が一時期を劃された事を特筆しなければならぬ。………と云ふのは既に女王が未來の東宮妃として最初の御沙汰があり、御內定になつた以上其處には當然そのやんごとなき御身分に對する特別な御教養が必要になつて來たのである。それは御沙汰後幾もない二月四日の事。女王は幼稚園以來十餘年間の御名殘惜しい學校生活を御やめになられたのであつた。さうしてこゝに初めて御學舍が選定され想像するだに床しき御學問所の御勉强に移らせられたのであつた。間もなく其年の秋は一層

輝かしい光を投げて一番町なる久邇宮御本邸を訪れられた。そしてそこには御質素ではあるが木の香新しい女王の御學問所が建てられた(日本造りの二階建)同時に女流教育家の中からは女王の御教育主任として後閑菊野女史が選まれ(女子高等師範教授)御學友としては女王と同じクラスであつた佐藤達次郎博士の令孃貞子さんと赤十字社の社長平山成信氏の令孃信子さんが選まれて、毎日御殿へ上る事になつた。總てが新しい空氣に滿たされたのだ。御學問所から眺めた窗端には櫻の花が爛漫と咲き亂れて居た。恰度女王の未來を祝福する樣に……。

婦人講座

本箱の日本女(六)

主婦は名譽職の教育課長
兼交際課長衛生課長である

中村久榮(講演)

それから趣味の問題ですが御主人は長唄に御趣味がある御夫人はピアノが御堪能でいらつしやる、子供さんはお父さんが右向けと言へば右を向きお母さんが左へと言へば左へ一寸私はどちらへ行つたらよいんでせう、と言ふに迷ひありません。

一家に於ける家庭の主婦は一家の主任であり、交際課長でもあり、衛生課長、教育課長でもあるのです。御主人の申すのに『我輩の妻は實によく働く、月給は拂はないのによく働いて呉れる』と仰有る、さうです主婦には一家を司る重大な責任があるのです、月給の如何に拘らず主人の信任に對して働かなければなりません、ある御主人が仰有つた『お前さんに上げる月給は高い、貰つて來て全部を上げても足りぬから名譽職だ』とさうです名譽職です、名譽職と言ふ絕對の信任に對して働きませう。

お始末をなすつて下さい、節約をなすつて下さいと申しますと、え、え、と言はれる、女の節約と申せば總てマイナスで消極的です、只一つ子供を產むことだけが唯一のプラスである、御主人が月給が上がらないのを見て『爵郎何をしてゐるの』と佛頂面をしないで『お年も召したからでせう、おいしい物でも上がつてお勵めなさい』と親切にして御覽なさい、女房に對して相濟まぬと言ふので嚴しい言葉は力强い激勵となつて能率の上がることは請合です、却て嫌々しく泣き言を並べると却て主人の氣を損じて會社での成績も勢ひならずやがては馘首されて困るのが落ちです。

次には始末をしても少し奇麗になりなさい、女性は性來汚い、女は生れるとからそれを知つてみて身だしなみをするから奇麗にしてゐるが現代では男の方が化粧をする時勢です、日本の女性達は白木綿の樣な白い顏をして化粧だと思つてゐる、身しまいをして晩餐の仕度をして夫が歸つて晩餐につくと奧さんは自分では御立派な積りであるがもうその頃は化粧崩れがして首筋へ蛇のあと形がある。男の方が化粧品を求める時には必ず、日本人の性に合ふや否やを聞く、フランスの巴里製だからとて必ず良くはない、佛人の皮膚と日本人の皮膚とは全然違つてゐることにお氣がつかないのです、少し時間が經つと蛇になつたり、蛇の目のやうになたりする。

大田の一

若い女性(四)

美人で音樂趣味の 中島かつ子さん

五月雨の霽れ間を縫うて、とある日記者は東拓社宅に中島かつ子さんを訪ふとかつ子さんは恰度お孃さんのお手傳ひをしてお掃除を濟まして髮を揃えて居る所であつた

◇かつ子さんは京城高等女學校第十二回の卒業生で本年二十歲の娘盛り今のお住いになつて入らつしやる宅はお孃さんの嫁付かれた沼田氏方でお母さんやお兄さんは京城の三坂通りに居られます

◇昨年の春お姉さんの沼田夫人が病氣に罹られた時看護やお手傳ひとしてお出になり其後お孃さんの病氣は全快なされても沼田氏宅が家族が少いのでお孃さんが仲々離されんのでお手傳ひをしたり婦人の心得べき色々のお稽古をなされて居られるそうであります

◇かつ子さんは丈の高い方ではありませんが仲々の美人で、記者が何にか考へて入らつしやる事はありませんかと質問の矢を放つと『イエ何にもありません』と少し顏を赧め伏目勝ちに、こんな事を語られました

◇『學校に居る時代には早く卒業して何にか得意の學校へ進みたいと考へた事もありましたし、いやそう云ふ覺悟で居りましたが、さて卒業しますと家庭や其他の關係で理想通りには參りません。在學時代には音樂に趣味を持ちましたが分けても洋樂の方が好きでありました

◇今では姉が日本の家庭として洋樂より日本のものをと云ふので平岩女史に就てお琴の稽古をして居ります、裁縫や活花等は姉が多少心得がありますので水入らずの姉に就て教へを受けて居ります、大田には同じ學校に學んだ方がありますので、なんだか懷かしく京城に歸るのが嫌な氣がします』

朝鮮に於ける

海水干滿の檢査(上)

京城蛤洞 田中希一郎

海水の干滿の檢査をすることは色々な事柄に對して甚だ有益なことである。鹽田を開くにしても潮力發電の立案にしても皆干潮滿潮の高低の檢査を基本にしなければ仕事は出來ぬ。併しコンナ種類の事なら素人でも考へ附くことであるが、此外に素人ではチヨツト思ひ附かぬことで海水干滿の調査を必要とする事がある。ソレは即ち土地を測量して地圖を作る上に就てゞある。

◇地圖を作ると云へば普通の考へでは高い山の上からなり風船の上からなり地上を見おろして之を紙の上に寫せばよい位に思ふであらう。ソレでも山や川の所在や道路の有無位の事は判りもするが、ソンナお粗末な地圖では到底正確な仕事の參考にすることが出來ぬ。第一地球の表面は球面になつてゐて決して平面でない。平面でない地球の表面を平面の上に寫し出さうといふのだから茲に大變な面倒な數學上の問題や測量學上の問題が生じて來るのである。誠にゴム毬を縱橫に切り刻つて之を平面の板の上に載せて見るがよい。イクラ小さく切り碎いても到底板の面にヒッタリと一致しないのみか、其面積も平面に並べると不足して間隙が出來る。之でも猶まだ合點が行かぬなら今度は試みに平たい紙を取つて圓いゴム毬を包んで見るがよい。紙は處々に大變な皺を生じてゴム毬の表面よりも大變に餘りが出來る。此二ツの試驗をやつて見るとドンナ素人でも球面と平面とは到底一致するものでないことが判るのである。從つて地球の表面を平面の紙の上に一分一厘違はぬやうに寫し取つて地圖にすると云ふ事は元々不可能な事である其不可能な事を出來る限り實際に近づける爲に面倒な測量が必要になつて來るのである。

◇今其事を正確に學術的に說明するとすれば面倒な學語を澤山並べねばならぬ。ソウして見た所で測量學の初步でも學んだ者でなければ了解は六かしい。ソンで今は極めて通俗に唯其大體を述べることに止めて置くが、誰でも承知してゐるやうに山や陸地の高さを示すのに海面上とか海拔とかいふ言葉がある。是れは高いとか低いとか云つても其基本となる所がなければ比較が取れぬから海面を基本にして高低を計るといふ意味である。然るに今一層精密に考へると、海面には絕えず海水の干滿があるから何時の海面を以て基本とすべきかを決定しなければならぬ。ソコで地理學や測量學の大家が研究した結果、絕えず海水の干滿を測量して置いて其高低を平均して比較表面即ち高低の基準となる點を定むることになつてゐるのである然るに簡單に考へると干滿の測量は凡そ二箇月間位も實測して其れを平均しさへすれば善かりさうに思はれるけれども、少し精密に考へて見ると一年內に於ても春夏秋冬によつて干滿の度は決して同一でないのである。更に一層精密に云ふと毎年/\決して同一には行かぬのであるから若し非常に正確な結果を得ようと思へば永久に檢査して其結果を絕えず平均して見ることが必要なのである。

右樣の次第から土地測量に就ての比較表面即ち高低の基準點を定むる爲めには海岸の諸處に驗潮所を設け茲に驗潮機を据附けて絕えず海水干滿の差を測量しなければならぬ。かうして比較表面を定めて之によつて土地の測量を行ふ事を大地測量と名づけたるのである。

我國の大地測量は最初內務省の所管であつたが軍事上の關係等からして明治十八年頃に陸軍省に移管されて參謀本部の附屬になつた。我國の大地測量が著しき發展を遂げたのは此時からである。我國の大地測量法は獨逸に取つたものであるが今では世界の何れの國と比較しても少しも遜色がない。日本が世界の五大國の仲間入りをしたとか三大國の一つであるとかいふ事は歐洲大戰以後の事に過ぎないが、此大地測量の點に於ては疾くの昔から日本は世界大國の列に加はつてゐたのである。

水害義捐金送附 新義州淨土宗布教所では信徒及早起會員と聯り平北の水害罹災民に對する救恤金を集め得たる六十一圓五十錢をば七日該被害地當局へ郵送した(新義州)

家庭覺帳

眩暈の起つた時、眠りか不足の時や、疲れた時に起り易い、芝居やなどに永く座つてゐた時に起り易い病氣で、煙草の中毒、高いところへ登つた時などにも起る。そうした場合は光の當らぬ所に靜かに寢せブランデーやお茶を與へるとよろしい

汗愛

偉大なる皇國の幻影(一)

ウヰルソン大統領の著、新自由主義に米國大使ガスリー氏が譯者に送られた手紙がついて居る、

◇其の中に『幻影なき所、國民亡ぶ』といふ金言を引いて、大統領の偉大な幻影を紹介してある。

◇顧みるに我國民は如何なる幻影を望んで居るか、幻影は具體的理想である。淸く高く大きい幻を描いて、其の所まで引き上げようと目あてに向つて進む、そこに國民の向上があり、進步がある。

◇其時々の成行で流るゝが儘に時代の潮流に押し流されて行く樣な國民は全滅せねばならぬ。

◇佛蘭西の哲人、ポール・リシャール氏が、『日本の兒等に』と題して我國民の使命を宣言した歌がある

◇曙の子等よ、海原の子等よ、花と焰との國、力と美との國の子等よ聞け涯しなき海の諸々の波が、日出づる諸子の島々を讚ふる榮譽の歡びを。

◇諸子の國に七つの榮譽あり。故に又七つの大業あり。さらば聞け、その七つの榮譽と使命とを。

◇一、獨り自由を失はざりし亞細亞唯一の民よ。貴國こそ自由を亞細亞に與ふべきものなれ。

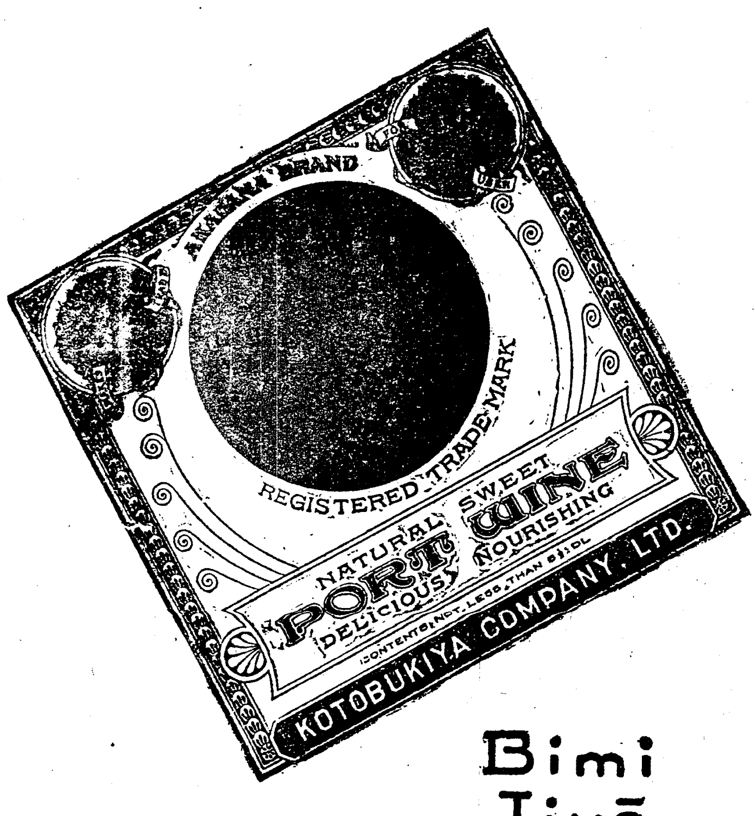
◇二、曾て他國に隸屬せざりし唯一の民よ。一切の世の隸屬の民の爲に立つは貴國の任なり。

◇三、曾て亡びざりし唯一の民よ。一切の人類の敵を亡ぼすは貴國の使命なり。

◇四、新しき科學と古き智慧と、歐羅巴の思想と亞細亞の思想とを自己の內に統一せる唯一の民よ。之等二つの世界、來る可き世の之等兩部を統合するは貴國の任なり。

投稿歡迎

修養團各支部及び團員の活動狀況、各自の感話並に修養團に關する逸話等▲一行十五字詰五十行以內を標準とす▲封筒には住所又は支部名と氏名明記のこと▲送稿は本社吉井櫻洲宛の事

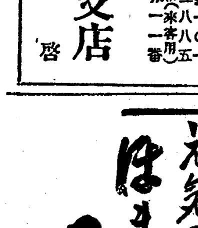


Bimi
Jiyō
Budōshu

AKADAMA
PORT WINE

鯨 赤肉 尾羽 皮 專業問屋
尾羽毛 (美術細工瓶詰 短册雜切罐詰)
(製造發賣元)下關市唐戶町
㊥ 平井成一商店

資本金五千萬圓
積立金參千七百五拾萬圓
電話 本局(長一一一・長一〇一 六一一・二八八五 二五八一番(來客用))
振替貯金京城一一一番
京城府南大門通二丁目九番地
株式會社 第一銀行京城支店
支配人 永井啓



元氣のみなもと
ほまれみそ
釀造元仁川港
日本醬油株式會社

齒磨はライオン

(1519—13)

京城商況 金融閑散

銀行調査に係る七月中の京城金融商況次の如し

米▲龍山米は前月末期米の軟落と貨物續出、内地市場の步合漸く一圓暴落せるも仲米筋は形勢のまゝ見送りたる狀なれど漸次買進み三四十錢方反騰し中旬に入るや内地天候不順にて先高人氣となり更に三四十錢上伸びしも雨期に入り實物現れ三十錢方下押し下旬に至り雨天續にて實物出廻らず漸く買控居たる精米筋に於いても取纏めに再度買進みたる爲め二三十錢方昂騰せるも變氣騰急、内地天候回復等で氣味に促され實物現れ氣配軟弱の裡に越月せり

相場	上旬	中旬	下旬
四等合格米	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大豆 八月下旬米價慘落の恐威を受け大豆も各地一切買見送りとなり一方龍山物の現物品の入荷を見たると投物も出で一般に變急き氣味にて一圓方下押し中旬以降米價反騰と内地需要騰後の實行き見越に買氣を喚起し相場一圓三四十錢方上伸びたり、然るに依然北鮮及滿洲物に壓倒せられ當用補充買一巡と共に休ちの期正米安の助勢も加はりて下旬に至り更に一圓方低落不味低迷裡に越月せり

相場	上旬	中旬	下旬
龍山	[illegible]	[illegible]	[illegible]

綿絲布 綿絲相場や米棉相場の關係上三品市場案外手確く持合居りしが實需方面買氣乏しく支那方面の影響も手傳ひ綿布品停滯せる處米國に於ても綿價の崩落を報し加之新綿增收豫想に益々軟勢に傾き一方操短不成立により三品相場漸落步調を辿り底止する所なく賣買共に見送りの止むなきに至り地方賣行き一も雨天續き地方來客殆どなく市中閑散裡に經過せり

相場	上旬	中旬	下旬
三Ａ	三六圓	三六圓	三五圓
鳳凰	三三圓	三三圓	三三圓

粟 時季既に産地品薄を告げ相場上向き注文少からざるも産地買付至難勞々入荷も少く氣配強硬且旺盛の鄕に荷動き捗々しからず

相場	上旬	中旬	下旬
	九圓七十錢	十圓四十錢	十圓七十錢

砂糖 前月來の漸落步調は本月に入りても尚止ます問屋筋先安見越しにて手控への結果荷動きも少く閑散裡に越月せり

相場	上旬	中旬	下旬
	[illegible]	[illegible]	[illegible]

金融 商況前述の如く依然地方貸出の減退に加へて雨天二旬に亘り諸工事にも支障を來たし新資金の需要更に起らず金融極めて閑散裡に越月せり今組合銀行月末帳尻を見るに預金總額七九、八三二、〇九三圓貸出總額八七、五二三、二六五圓にして前月に比し預金に於いて八〇、〇八〇圓貸出に於いて二九五、九五〇圓共に減少せり。

京取株價變遷 現在が底値か

京取市場開設の大正九年八月より現在に至る株價の最高最低平均相場を見るに九年は最高二十五圓五十錢最低十七圓平均二十一圓四十七錢であるが好況時に入ると共に漸次昂騰し大正十年十月は最高百四十二圓最低百十五圓平均百三十二圓四十錢の絶頂を現した後漸落して本年七月は最高四十七圓最低三十八圓五十錢平均四十二圓三十七錢となり現在は三十六七圓の安値となつて居る、九年の安値は會社創業の際とて今日の狀態に比較する事は出來ないから先づ現在の相場を以て正に底値乃至之に近きものと見る向きが多い實に最高時の四分一に激落し居る、尚本年六月二十六日より十二圓五十錢拂込み十五圓拂込濟となつたのに鑑みれば更に暴落の甚しい事が分る

年月	最高	最低	平均
九年八	二五、五〇〇	一七、〇〇〇	二一、四七〇
九	二三、二〇〇	一七、五〇〇	[illegible]
十	一九、〇〇〇	一五、四〇〇	[illegible]
十一	二〇、八〇〇	一六、三〇〇	[illegible]
十二	二六、〇〇〇	二〇、三〇〇	[illegible]
十年一	二四、〇〇〇	二一、六〇〇	[illegible]
二	三六、八〇〇	二三、〇〇〇	[illegible]
三	四〇、五〇〇	二八、八〇〇	[illegible]
四	六五、〇〇〇	三九、四〇〇	[illegible]
五	七〇、五〇〇	五七、九〇〇	[illegible]
六	七八、一〇〇	六八、一〇〇	[illegible]
七	一〇四、四〇〇	七〇、〇六〇	[illegible]
八	一四七、一〇〇	一〇〇、四〇〇	[illegible]
九	一三五、八〇〇	八一、八〇〇	[illegible]
十	一四二、〇〇〇	一一五、〇〇〇	一三二、四〇〇
十一	一〇八、〇〇〇	八六、〇〇〇	[illegible]
十二	一〇八、〇〇〇	八八、一〇〇	[illegible]
十一年一	一一八、〇〇〇	一〇二、二〇〇	[illegible]
二	一〇八、〇〇〇	八一、五〇〇	[illegible]
三	一〇五、〇〇〇	七〇、四〇〇	[illegible]
四	八〇、四〇〇	六六、三〇〇	[illegible]
五	七九、九〇〇	五八、八〇〇	[illegible]
六	八〇、一〇〇	七三、〇〇〇	[illegible]
七	七七、五〇〇	五九、二〇〇	[illegible]
八	六六、〇〇〇	五七、八〇〇	[illegible]
九	五九、二〇〇	四五、六〇〇	[illegible]
十	五四、六〇〇	五一、〇〇〇	[illegible]
十一	五五、三〇〇	四四、二〇〇	[illegible]
十二	五五、〇〇〇	四六、七〇〇	[illegible]
十二年一	五一、五〇〇	五〇、三〇〇	[illegible]
二	六三、五〇〇	五六、五〇〇	[illegible]
三	六三、五〇〇	五五、五〇〇	[illegible]
四	五四、九〇〇	五一、六〇〇	[illegible]
五	五二、九〇〇	四四、一〇〇	[illegible]
六	四九、五〇〇	三九、二〇〇	[illegible]
七	四七、〇〇〇	三八、五〇〇	四二、三七〇

京取失權株競賣

京取合併による京取失權株二百八十株は來る十日京取市場前場立會後に同社階上にて競賣せらるゝ由なるが競落代金は即時提供を要するも手數料は無論徵收せず又株數は指定の名義書替人の上交付すべく仲買人以外の者の參加も固より差支なしと

綿絲在荷減少

日本綿花同業會調査＝七月末現在神戸大阪倉庫の綿絲在荷高は二千九百十八梱で前旬に比し五百三十六梱を減少した、番手別は左の如くである（單位梱）

番手	上屋	倉庫	合計	前旬比較
二〇	[illegible]	[illegible]	一四九五	減 [illegible]
一六	[illegible]	七三三	七三三	減 [illegible]
三二以上	[illegible]	七三三	[illegible]	増 [illegible]
合計	一〇〇〇	[illegible]	[illegible]	減 五三六

商品市況

果實（騰合）水蜜桃及林檎の早物は漸く終りを告げんとして目下端境期にある爲め硬著弗々であるが本年は不景氣風に購買力が旺盛でないので市價は昨年あたりよりは下廻りであるから此より低落することもあるまいと最近走り物として梨が弗々市場に現れ始めた林檎材は三貫匁入最高四圓五十錢最低二圓二十錢同上天津三貫匁入上二圓次一圓五十錢▲水蜜桃三貫五百匁入上二圓次一圓二十錢▲市原梨（走り）三貫五百匁入上四圓五十錢次三圓五十錢

洗濯石鹸（好盛）目下需要旺盛期にて賣行は活潑であるが相場に變動はないと 百角形七二入一三、五〇〇金カ赤角形六〇匁付一〇〇入八、五〇〇

蔬菜（不昧）過日來の長雨に賣行不振に搗てゝ加へて出廻りは又この長雨に畑作場の品傷みを恐れて穫り入れを急ぎたる爲に頗る多く供給彩多賣行不振に逐日市價の低下を見つゝあるが天候恢復に多少は持直すかと觀られつゝある相場は各一貫匁に付き▲西瓜上物四十錢次物二十錢位▲馬鈴薯十五六錢▲茄子二十二錢玉葱二十五錢南瓜二十錢

綿絲布（騰り）米棉暴騰に三品市場又手堅く現物弗々買人氣にて相場騰りなり本日中値左の如し
粗布三Ｅ一二百五十九圓九龍二百五十六圓大Ｅ一二百四十八圓金剛山二百三十圓金閣二百十四圓蓮管二百二圓白頭山百八十圓 細布飛犬（十三手）十三圓三十錢世樂鳥十二圓三十錢晒金巾進軍十三圓三十五錢金鼎十二圓三十錢 綿絲扇面（十六手）二百三十二圓双女二百十五圓 晒木棉竹一圓十四錢梅一圓七十五錢

鮮魚（反撥）入荷相當潤澤なるが前日の低落に負氣蒸り今朝來需要多く相場亦反撥せり本日中値左の如し
たい四十五圓もえび百二十圓ひらす十八圓さわら十三圓このしろ十八圓たこ十八圓すゞき二十圓はも二十五圓あわび二十八圓にべ十五圓

前子（低落）前月中中羽上物新三十四圓中小羽並物二十七圓八十錢大羽二十圓の相場を示して居たが其の後出廻り漸增最近は當時より二割安の商狀である

合併報告總會

京城現株取引信託株式會社の京城商事信託株式會社合併に關する報告總會は既報の如く八日午後一時より京城商業會議所に開催本人出席二十四五名にて約一時間にて事終了したり右は現信五百萬圓を三百五十萬圓に減資して商信五十萬圓と併合するものなるが名稱を京城信託株式會社と改むべし

大阪財界近信

小紡整理氣運

十七紡績が操短實現の爲め必死の運動を行つてゐる事は既報の通りだが綿業不安の渦中にある紡績業者以外の操短に反對する理由は
（一）原棉市價が低落したる今日採算に於て操短等は嚴格に實施され難い事情があり
（二）例へ操短が實行され一時的人氣の恢復を來すも過去の經驗に徵し操短が綿業不安を回避し得ると思惟するは最も錯誤の甚だしきもので線香煙火的操短は財界大勢の前に何等の價値なく
（三）人爲的綿價釣上策實施の後の反動は寧ろ今日の綿業不安以上のものがあると想像され再び斯の如き不安を釀るは耐へ難き處である等は其の主要な反對理由である

甚だしき反動を齎す事を

綿價の昂騰は是等綿業關係者の共に歡迎する處であるが一時的恢復の爲め却て反動的不況を招くは好しく成るで操短實現後若し市價が昂騰すれば其處は絶好の賣場所となり反つて從來よりも低落等と云ふ大小紡績を通じて死命を握らるべき事態に到らば兎角今日は未だ時期尚早と主張せるは注目すべき現象である操短に對する環境事情斯くの如く操短實行難しとすれば目下蔓延せんとしつゝある綿業の不安は如何にして芟除し得るか其の根本策としては小紡績の合同糺に業の整理を以て最善の策とするものであるが小紡績の合同は經營者本位の相違より來る合併難小紡績各

大紡の小紡買收より外に

自の自己評價の過大、合併後の金融關係者の缺陷等は合併實現を困難ならしむるものであり次に明後年に迫る深夜業禁止も其の實施期を機としてこれを實行すれば操短の實は最も合理的に且つ手早く擧げる事を得るが未だ増錘計畫の完成せざる向の反對もあり實現を容易に望み難い事情に在る然れば殘る處は小紡績の整理を目的とする大紡の小紡買收より外に取る可き途は無いものと云はれる、而して最近小紡の操短悲鳴を擧げつゝある裏面に小紡の大紡に對する買收運動が猛烈に行はれ目下某大紡績と交渉中のもの四五社に上るとさへ傳へられ小紡の整理の氣運漸く擡頭しつゝあるは操短以外に綿業不安救濟の途あるを暗示して居るものゝ如くである

京取 本日中値出來値

銘柄		前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取	寄	三六・五〇	三六・六〇	三七・六〇	三七・九〇
	引	三六・九〇	三七・二〇	三七・六〇	三七・六〇
仁取		一〇九・五〇	……	一〇九・五〇	……
同新		三九・五〇	……	三九・五〇	……
鮮銀		八〇・五〇	……	八〇・〇〇	……
同新		三一・一〇	……	三一・一〇	……
殖銀		四九・〇〇	……	四九・〇〇	……
同新		三一・三〇	……	三一・一〇	……
漢銀		三一・二〇	……	三一・六〇	……
商銀		四五・五〇	……	四五・五〇	……
同新		二四・〇〇	……	二四・〇〇	……
東拓		三四・七〇	……	三四・六〇	……
同新		二四・四〇	……	二四・四〇	……
鮮七		二八・五〇	……	二八・五〇	……
朝紡		一四・一〇	……	一四・一〇	……
滿毛		四・五〇	……	四・五〇	……
京電		五四・〇〇	……	五四・〇〇	……
同新		一六・五〇	……	一六・五〇	……
電興		二・五〇	……	二・七〇	……
釜電		一九・五〇	……	一九・五〇	……
朝郵		三三・〇〇	……	三三・〇〇	……
殖鐵		七・九〇	……	七・九〇	……
中鐵		三二・八〇	……	三二・八〇	……
同新		九・〇〇	……	九・〇〇	……
圖們		……	……	……	……
京南		一〇・〇〇	……	一〇・五〇	……
金剛		一三・五〇	……	一三・〇〇	……
南鮮		七・五〇	……	七・五〇	……
滿鐵		一〇六・〇〇	……	一〇六・〇〇	……
同新		三三・〇〇	……	三三・五〇	……
東亞		一〇・八〇	……	一〇・八〇	……
同新		二・〇〇	……	二・〇〇	……
鮮火		八・四〇	……	……	……
湖信		……	……	……	……
勸信		……	[illegible]	……	……
朝信		七・九〇	……	七・五〇	……
殖信		八・五〇	……	八・五〇	……

乙の部

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	七〇・三〇	七〇・五〇	[illegible]	六九・九〇
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	八日 前場寄付	七日 後場大引
大株	九三、五〇	九四、四〇
同新	七一、八〇	七三、一〇
郵船	九六、五〇	九六、九〇
同新	……	……
商船	四一、五〇	……
同新	一一、七〇	……
鐘紡	二九五、〇〇	二九七、〇〇
同新	二七一、一〇	二七二、九〇
東紡	一一五、七〇	一一六、六〇
日毛	……	一〇六、七〇

大阪短期取引

銘柄	八日 前場大引	八日 後場寄付
大株	九二、九〇	九三、二〇
同新	七一、二〇	七一、三〇
郵船	九六、八〇	九六、一〇
同新	……	……
商船	……	[illegible]
同新	一一、八〇	[illegible]
鐘紡	二九五、三〇	[illegible]
同新	二七一、一〇	[illegible]
東紡	一一五、〇〇	[illegible]
日毛	一〇五、〇〇	[illegible]

銘柄	八日前場 寄付	大引
大新	七一、二〇	七〇、四〇
鐘新	二六八、〇〇	二六八、一〇
天取	……	……

銘柄	八日後場 寄付	大引
大新	七〇、六〇	七〇、八〇
鐘新	二六八、三〇	二六八、一〇
天取	……	……

安東株式

〇七日前場 寄付 大引 安取 當限 …… …… 先限 …… ……
〇八日後場 寄付 大引 安取 當限 …… …… 先限 一八、六〇 一八、六三

鎮平銀

〇七日後場 寄付 大引 當限 二二、三八 二二、四一 先限 二二、四八 二二、五〇
〇八日前場 寄付 大引 當限 二二、四四 二二、四四 先限 二二、四八 二二、四六

▲前場 大新崩落

新七十一圓四十錢今朝七十一圓二十錢の崩落を入れ一氣一圓九十錢安の七十圓三十錢と大阪より一圓方下鞘に始め跡小刻みに六十九圓九十錢と下放れ

昨後場續落不勢に打止め引跡大阪大新七十一圓四十錢今朝七十一圓二十錢の崩落を入れに大新は寄付する人氣は更に惡化大新は九十錢安の七十圓三十錢と大阪より一圓方下鞘に始め跡小刻みに六十九圓九十錢と下放れし軟派主力筋の利喰に七十圓五十錢迄小戻しに打止めしも京取は大新の崩落も鈍感にて寄付一部買方の投物に小安かりしも跡現株不足見越しの小口買物と一部賣方にヂリヂリ返し當物は六圓九十錢と小締りを告げ其他は依然不氣乘の焦付狀態に大引した

長期 ▲京取出三十錢高先十錢高▲勸信先五圓七十錢高
短期 大新一圓七十錢安 仁取出來ず、仁新保合、安取二十錢安

▲後場京取戻る

前場大新崩落京取小戻しの氣先後場は大阪の變らざる移りに氣配變らざりしも不安人氣は去らず大新は小口取引乍ら安値は七十圓ドタ迄あり二十錢と三十錢安に打止め京取は當先共に主力筋は多く見送り商内振はざりしも當物は買方の乘替買の外見るべき賣物なく硬派の買進みと利喰を加へて高値は七圓八十錢あり六十錢と打止め七十錢方引返し先物は三十七圓九十錢と寄り八圓三十錢迄昂騰したるも高値は軟派の賣りに七圓九十錢と辷り六十錢と打止め結局四十錢方引締り其他は相變らず不氣乘保合大引した

長期 ▲京取當七十錢高、先四十錢高、殖銀新十二圓二十錢、殖鐵七圓五十錢
短期 ▲大新三十錢安、仁取出來ず、仁新保合、安取出來ず

買氣先限に集る

京取株は昨後場低落の氣先今朝大新の崩落を入れたるも鈍感にて一部賣方の投物があつたに拘はらず底固き

京取喰合増加 先限提供は激減

京取、取組高は今八日前場現在にて當物五千二百六十枚先物六千百七十枚に增加し提供株は當物三千五百二十枚に激減し先物に對する株不足見越しの人氣を濃厚ならしめつゝある而して取組の內容は當物買方主力は新田の一千五百十枚定岡の千二十枚賣方主力は田中の千八百五十枚市川の五百三十枚等で先限賣方主力は矢張り新田の千七百八十枚定岡の千百四十枚買方主力は中村の千六百二十枚塚野七百五十枚白柴九百枚、市川七百二十枚等にして當限受渡しは無難に終了するとしても先限は取組の増加と提供の激減とに依つて如何なる成行を示すか先限に對する株の過不足は今後の騰落に大關係を有するは疑ひの餘地はない

算定 仁取百十圓、仁新四十圓、安取十八圓、大新七十圓
日步 仁取四十五錢、仁新二十錢、朝紡五錢、拓新十錢、安取十錢、大新逆五十錢
出來高 ▲甲部二千九百七十枚累計十六萬七千八百七十枚▲乙部出來ず累計四百五十三枚▲短期二千九百十枚累計十一萬一千百二十枚

大新買方追證

京取市場にては今前場大新の崩落に依り同株買方より後場立會迄に追證を徵した

大新逆日步

大新は今前場の崩落に依り取組高四千二百四十枚となり且つ買方の受申告に二百十枚の株不足となり逆日步となつた

仁取仲買 ㊅鳥居仲買店 電話六三八 六二八番

大新立直り困難

大新は昨後場大引後七十一圓四十錢のドカ安を入れ今朝更に七十一圓二十錢の崩落を入れたので買方の投物を呼び大新の跡安と相俟つて遂に六十九圓九十錢と暴落を演じたが軟派の大口利喰に小戻しを告げ結局七十圓五十錢と打止め一圓七十錢方暴落した今回の大新安に就ては未だ詳報なき爲め原因不明であるが一部の觀測する所に依ると矢張棉業悲觀から來た紡績株の低落に大新特融料問題等の懸念を添へて此慘落を演じたもので其値頃からドガ巾の小さき觀あるも折柄の米棉高で支へたらしい鐘新が大新に比し振合がある

米況（八日）

仁川期米 前場下足支へ

昨後場阪地の激落に小口買方の嫌氣投げを呼び三十圓十錢と不勢裡に打止めしが今朝大阪一服模樣にて三十五圓二十錢と九丁高を入れて買氣を喚び當出來ざりしも中四十錢先三十一圓二十錢と十丁高に寄付
▲第二節 當出來ず大阪二節二十八錢の高移りに中四十錢先二十五錢と始めし後先大阪三節の二十錢を早耳せる買物に中三十五錢先十五錢と押して八錢と引
▲第三節 當出來ず中卅五錢先二十錢に始めしが大阪四節〇八錢の安移りに中二十五錢先三十圓丁度と脆くも叩かれ強氣の防戰に〇五錢と喰止めて引
▲第四節 當出來ず大阪六節二十七錢の移りに中三十五錢先十五錢より二錢と小弛みせしも強氣の防戰に二十五錢と跳返し一錢と手堅く引
▲第五節 當出來ず中二十五錢より三十錢先二十二錢に始め二十錢と小弛みせしも押目は強氣の買物裏へ六錢と締り三錢と引
▲第六節 當中出來ず先二十四錢に始め大阪跡安響に再び〇九錢と押して十二錢と引
▲第七節 當出來ず中二十錢先十錢とく大引重頭

後場氣弱し

▲第一節 當出來ず中三十圓二十五錢先三十圓二十五錢寄付
▲第二節 當出來ず中三十錢先二十錢より二十六錢と押し二十錢
▲第三節 當出來ず中三十錢の寄止め先三十錢より二十七錢八錢引
▲第四節 當出來ず中三十一錢より先三十錢寄引公定三十錢先廿一錢より十九錢引
▲第五節 當二十九圓五十錢中出來ず先三十圓十五錢より二十九圓九十四錢と剽込み三十圓丁度引
▲第六節 當出來ず中三十圓二十錢先二十九圓九十五錢引

	〇八日前場	八日後場
寄付	三〇、二〇	三〇、二五
止値	三〇、一〇	二九、九五
高値	三〇、二六	三〇、三〇
安値	三〇、〇〇	二九、九四

前場公定値		後場公定値
一節	三〇、二〇	三〇、二五
二節	三〇、一九	三〇、二九
三節	三〇、一八	三〇、二九
四節	三〇、二一	三〇、二〇
五節	三〇、二三	三〇、〇一
六節	三〇、一六	二九、九五
七節	三〇、一〇	……

値段 當限 …… 中限 三〇、二八 先限 三〇、三三
取組高 當限 千五百石 中限 七千七百石 先限 三萬七千六百石
出來高 十五萬五千石 累計 一三三二、五〇〇石

丸安 七〇〇　金益 三〇〇

呼吸か淀みか

北國方面及中國地方の害蟲發生を動機として三十六圓五十一錢まで反撥せし阪地が急に步調を一變して三十五圓搦みまで崩れて案外脆い成行きを見せたのであつたらうが然し此の不勢な象が今朝の一服風情は未だ下げか、けの淀みなるかは斷定し難いが某通信の報ずる處に依ると別に大した軟材料が出た模樣でもなく只順氣譽めに依る軟派の突貫から高値掴みの嫌氣投げを呼んだに過ぎない有樣であるから之れ以上大した深押しは望み難いのみか正米は內鮮共に比較的下値り各集散市場は依然賣物難に推移するの餘儀なき狀態でもあり農家としても今後略作柄の見當のつく迄は手持米を賣出さないであらうから先づ其れまでは現の局面轉換は望み難からうといふ強氣もあつた

米界餘聞

昨今の通順を無視して逆に來る程の阪地なら若し警報でも出たとしたらどんな高値に噴き上げるかも知れないとてそら上げやれ買へやれ買へで三十圓九十錢まで撤き上げ處は如何にも凄じかつたが▲固いと睨んだ阪地が一週間以上かゝつて上げた相場がたつた半日で拋げる日になるのだから天災期の相場位當てにならぬものはない▲然し當所は正米高で押目買ひ人氣の裏へない丈比較的下鑓り阪地との鞘は遂に五百丁に縮少され三十圓九十錢處を編んだ連中もお蔭で損が輕く濟んだ譯だが此邊で買方が喰止め得るかどうかが▲玄人筋が克く買ふとか地場が上要成だとか云はれた阪地が斯く脆ろく挫ける處を見ると害蟲發生とか平年作以下とかチケをつけて見た處で矢張り大勢軟には勝てない樣でもある▲と云ふて弱氣も餘り調子に乘つて安値を突込むと何時警報などの脅かしものが飛出してピンと來ないにも限らぬので油斷は出來ない▲何れにせよ雨後の照込みが強くて一般が汗を流せば流す程お米の爲めには申分がないと云ふのだから此の逆裏理でも一杯順氣譽め位いはあつて然るべしであらう

丸マの買玉

㊂を中心とせる買玉に就いては㊂自心の買玉とも云い亦一面には京城方面の主力筋とも傳へられて居るが某消通の談に依ると無論㊂自心としても強氣のカンくであるから幾分の買玉はあるかも知れないが全くは某有力者が平壤附近の大洪水による稻作の被害見越しに乘出して居る模樣でどうやら受米の覺悟もあるらしいと

正米は混沌

前日定期の三十圓九十錢臺に吹上げた際は正米も丸キ四等三十圓二十錢見當を唱へ向は其れにても賣應せずみまで買氣を進めて來たが今朝は其の買出文も取消しの入電に接し鮮米白米移出口も大阪沖著の三十七圓搦に前日より約七十錢方の暴落を示した由は二十九圓五十錢處の唱へとなりて筋も確と賣手を取むるなど合格四等が天災期の米丈けに其の日々の風によつて氣分が變る折柄で眼先の成行きは混沌といふの外ないが賣物漸で手堅い處がある

順氣譽か

今朝阪地の現物商小西よりの入電に依ると昨日から今朝にかけての阪地不勢には別に變つた軟材料の出た樣なく只打續く好順に賣出響めを氣構へ小口賣方の嫌氣投げを招來したのみで正米は案外強硬を維持されつゝある模樣であると

賣買差引殘

賣方		買方	
④	一、九〇〇	㊀	一、〇〇〇
㊞	六〇〇	㋐	四、九〇〇
羽	四、七〇〇	㋕	三、五〇〇
川	一、〇〇〇	丸タ	三、七〇〇
芳	五〇〇	希	五〇〇
丸大	二、七〇〇	㊅	一、一〇〇
㊂	九〇〇	豐	一、二〇〇
丸久	一、五〇〇		
三輪	二、〇〇〇		

京城穀物

正米現物（白米の賣行き鈍跡と兹照込み）後の胃田響め懸念もありて一般の買氣涿はずと雖も手持筋は高値期待に飽迄賣惜むより當用必需口は餘儀なく賣人の唱へに屈して望み取るといふ始末にて依然下値に添はず三等合格三十圓五十錢四等三十圓搦みの釘付狀態を示して居る

延石 九月末限二十九圓八〇出來高百

大豆 內地よりの買注は殆ど中絶の姿なる折柄期米氣崩れの移りを入れ買氣益々萎縮の一方にて茲有力筋の思惑品も弗々投げ腰となり思はしき買人もかなと百方物色中の向もあるらしきか格好の相入なく龍山物三等仁川渡しの十九圓六十錢四等四十錢處の要躍にて買人は此際兎も角見送るの外なしとて一齊手を拱き居れる模樣である

仁川正米

定期安を受けた地場正米は四等二十九圓五十錢處にて小口取引行はれ地搗玄米二十七圓五十錢見當唱へなり

釜山正米

前日米漸騰步調の地場正米は引續き當物潤ながら昨後場の期米氣崩れを受けて買人一齊に安唱へとなり手控又たこれが脅威を受けて俄に狼狽急ぎの向もありて期米投げ物的の賣物續出に連れて慘めにも一氣一圓

二三十錢方の奔落を演じ鮮良着三十圓四十錢神力二十九圓八十錢處にて二千俵出來した
延 九月末限二十九圓九十三錢より六十五錢出來高七千石
大豆 取引皆無にて殆ど無見當の狀態である

大邱正米

九月中限二十九圓六十錢九月末限二十九圓四十五錢より二十五錢出來高二萬三千石

群山正米

現物二十九圓八月中限二十九圓八十三錢より七十錢八月末限二十九圓八十錢九月中限二十九圓九十錢九月末限二十九圓二十錢より〇五錢出來高三萬二千八百石

仁川米豆取引所仲買人 豐仲買店 電長五〇三

東京期米

	〇八日前場	八日後場
先寄	三六、四九	三六、四八
二節	、五〇	、五一
三節	、四八	、五〇
四節	、五四	、二〇
五節	、五〇	……
六節	、三六	……

大阪期米

	〇八日前場	八日後場
當寄	三三、九九	三四、〇一
止め	三三、九三	三三、九一
中寄	三四、六八	三四、八二
止め	三四、八〇	三四、七二
先寄	三五、二〇	三五、三二
二節	、二八	、三九
三節	、一〇	、一五
四節	、〇八	……
五節	、〇九	……
六節	、二七	……
七節	、二九	……
八節	、三〇	……
九節	、二〇	……
十節	、一九	……

兵庫期米

	〇八日前場	八日後場
寄付	三四、六一	三四、七一
止め	三四、六六	……

下關期米

	〇八日前場 寄付	止め	八日後場 寄付	止め
當限	……	……	……	……
中限	……	……	……	……
先限	[illegible]	[illegible]	……	……

桑名期米

	〇八日前場	八日後場
寄付	三四、八五	三四、九九
止め	三五、〇七	……

仁川米豆取引所仲買人 ㊂ 坂倉仲買店 電話六五〇番 有價證券賣買…布現物賣

各地期米

〇七日後場止め
東京三六、五〇 大阪三五、一一 兵庫三五、五一 下關三三、七八 桑名三四、九五 古屋三四、六一 熊本三三、二二 金澤三四、三〇

大阪三品

倫敦銀塊相場三十一片米棉四十錢高

	〇八日 前場寄付	前場大引
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]

	〇八日 後場寄付	後場大引
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]

勿驚 タツタ五分間に忽ち頭痛を治し腦を爽快にす、只一回の頓服にて夢の醒たる如し

清腦新劑

チエヤー

（本劑適應症）
▲偏頭痛 ▲腦貧血性頭痛 ▲腦充血性頭痛 ▲逆上頭痛 ▲神經性頭痛 ▲貧血性頭痛 ▲ヒステリー性頭痛 ▲感冒性頭痛 ▲醉酒後の頭痛 ▲子宮病性頭痛

本劑は
▲腦病者▲神經衰弱病者▲ヒステリー病者▲子宮病者▲常習便秘家等は日常懷中用意せらるべし
▲汽車汽船に乘る時▲入込の場所▲酒宴の席に臨む時は必ず本劑を用意携帶せらるべし

本舖 大連市伊勢町 藥種貿易商 合資會社 松内楠陽堂
到る處の藥舖にあり

通俗太閤記

第二百二回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

其處で藤孝より御旗上げを御勸めなさるが義昭卿を左右にして一日一日と其事を延して居る、兎角する内に十年も暮れて了ひ、永祿十一年越前安養寺の御旅館へ申し遊ばした、は御旗上げをいたすにいたせ、併し俗にあらせられては如何なもの、速かに御元服遊ばされて然るべくといふ事、其處で同年二月加冠の式を行はせられ、御名を義昭と名乗らせ玉ふ。た、之が即ち足利征夷將軍義昭公である、斯くならせられると旗上げを一日も早くなさんと御催促を遊ばすが義景更に其準備をする様子もない兎角延引して居る、義昭公を始め臣等一統朝倉の頼みがないので如何は

天下一品 京染 京城本町三 にや

なさんかと評定をいたしたが、扨て朝倉を退身いたした處で頼むべき人もなく、心ならずも月日を無駄にお送り遊ばした、然る處茲に美濃の信長を力に思ふやうな事が出來たといふのは新公方義昭公、越前へお乗込みになり、安養寺に御滯在になつて居ると、朝倉家の新參ではあるが智勇兼備の明智十兵衛光秀と云へるもの、小身ではあるが義昭の殊の外氣に入りで、只今では五千石の身である、常に新公方御前へ出て御徒然の御酒杯はお伽を申上げる大層義昭公の御氣に召し、常に此の十兵衛が來るのをお待ちになる位、長岡、和田、三淵杯の人々も、朝倉の家に斯ばかりの人物があるかと、一同十兵衛を賞さぬ者はない、十兵衛心中に思へらく、あはれ此君を取持ち奉り我も御家人に列して、將軍家のお先をかけ共に出世をいたし、先祖の名を天下に揚げるが何よりである、之が光秀の智謀のある處だ、此の光秀といふ人は、濃州明智の城主下野守光

京城郵便局左側(サクラ・バー北隣) ドクトル 三品齒科醫院 電話本局一五〇七番

綱の嫡子で血統は頗る確かである、之は土岐といふ清和天皇の後胤攝津守頼光より七代、伊賀守光基の子美濃守光衡、文治年間鎌倉の右大將頼朝の仰せに依つて、美濃國の守護職に補せられしより此方代々美濃國を管領し、家富み一族繁昌をいたして居た、光衡公の五代の孫、土岐伯耆守頼清に四人の子息があつて、嫡子は大膳太夫頼康、二男は下野守頼兼、是れが明智の先祖である、三男は揖斐中務少輔頼雄、四男が土岐美濃守頼忠、此の頼忠といふ人が本家を相續して頼忠より六代美濃守頼藝の代に至つて土岐氏衰へ、齋藤道三の

染料一般 卸小賣 家庭用東華染料發賣元 京城花園町九七 東華洋行 振替京城二一四〇五

爲に國を奪はれた、其時又下野守頼兼は、東美濃明智の城に住居いたして居つたので、明智を以て稱號として其頼兼から七代の孫十兵衛尉光繼之子下野守光綱、次男を兵庫助光康と云ひ光綱が卒して後光綱家督を相續したが不幸にして早世、所が此の

有効確實ニシテ賞讃ヲ博セル マラリア特効丸 販賣店各地藥店ニアリ 龍山元町二ノ八八 本舗 林藥房

光綱の子光秀は未だ幼稚であるから伯父の兵庫助光康が家督を繼いで明智の城に住して居たが、光秀幼少より才智人に勝れ、器量萬人に勝れたれば兵庫助光康、アヽ兄の子だ、流石は後來一家を爲し、天下に名前を揚げるであらうと樂みにして居る、十八の時に元服をさせて光秀と名乗る、伯父兵庫助は甥の家督を讓り我身は遁世せんと思ひ、直に髪を剃りこぼち宗宿と號し、光秀には同じ土岐の一族縁者の娘をば娶つた、宗宿光秀を召し、宗『其方も存ずる通り我家は其方の父下野守光綱相續をいたし、早く此世を去つて其方は未だ幼稚に依り此の兵庫助相續をいたした

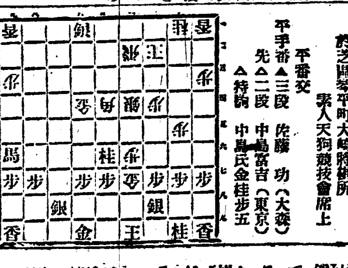
最早汝斯くの如く成長いたす上からは家督を相續いたして呉れるやう』十兵衛是を承はり『伯父上の御意にございまするが、何卒いたして此の事は平に御用捨願ひます、之は速かに伯父上の長子へ御相續仰付けられたら存じます』宗宿之を承はり『イヤ十兵衛、其方は斯申すが宗宿に義理を立てさやう申すならんが此家は我等が相續いたする家ではない、其方の相續いたすべき家である

新柄ネクタイ新荷着 柄自慢 明治町通り 富屋

將棋新手合(六)

於芝區琴平町大崎將棋所 專人天狗競技會席上

平手番交
平手番▲三段 佐藤功(大阪)
先△二段 中島富吉(東京)
△持駒 中島氏金桂歩五



△四八歩▲三八金△同玉▲二六歩△同歩▲五五銀△五二銀ナル▲四五飛(カ)△一五桂▲四七銀△四九玉▲五六銀ス タ△同歩▲五七桂△五九玉▲四九飛 以下次號

將呂木七段講評 ▲(カ)四五銀は弱し四七銀四九玉二五飛同馬三九飛にて詰みなり

X光線の治病効果

X光線は感覺も無く眼にも見ないが患部を病巣へ巧嚴に潜入せしむると忽ち其獨特の作用を起して色々の病菌や病的細胞等を破壞して治病上偉効を表して來ます然し若し其線の波長が病巣の深さに相當せぬ場合にはX線は病巣以外に吸收されて全く無効と成るものですから技術の熟練に依て始めて偉効が表はれるので有ます

◇最も良い適應症は るいれき。わきが。頑癬。肋膜炎。腹膜炎。にきび。水蟲。頑固な皮膚病。疣。肉腫。其等ですから是等に困つて居る方は我社の物理療法へ來られん事をお勸め致し升

京城日報社代理部內 電話光化門四〇〇 六二三

八月十日(舊暦六月二十八日)

▲三碧▲暗剣東方▲金曜 ▲乙卯▲先負▲危▲亢宿

▲三碧▲ 中途で挫ける日進むより退くが利世話事禁物坤と乾が吉
▼四緑▲ 思つた事は行うて必ず成功する入學旅行開店吉坤と內が吉
▼五黄▲ 資本の調合には利益の見えぬ日辛抱が肝腎坤と南と北が吉
▼六白▲ 無茶苦茶な事ある日慎んで控え目にして安全北と巽と南が吉
▼七赤▲ 出過ぎては損する內輪に行うて存外利益がある巽と艮が吉
▼八白▲ 新らしい事は概ね面白くない本職を守つて利坤と艮と北が吉
▼九紫▲ 諸事調子よく大に敵を挫く但し纏め括りが大事乾と北が吉
▼一白▲ 隠れ出せば出す程損相當が收益がある待人來る南と艮と乾が吉
▼二黒▲ 折角の奮闘も無駄に終り易い實直を旨として利坤と北が吉

四百の炬火

町内の炬火と山上の篝火と相映じて壯觀なる光の世界

伊井蓉峯談

富士の甲州方面の登り口になつて居ります、山麓の上吉田では、毎年八月廿一日の夜から、鎮火祭といふのが行はれるさうでございます。これは同地にある富士嶽神社の攝社諏訪神社のお祭で、祭神木花咲耶姫が、夫瓊々杵尊のお疑ひを受け、我が身の潔白を示さなくてはと、八尋殿を造らせ、火を放つて其の中に投じ、火照尊等三人の御子を生ませられたといふ神話に倣つたものだとも云ひ、また富士の噴火の熄んだのを祝つたに始まるとも傳へられて居ります。さて夕刻になりますと、神官や御師十六名、警固の士數名に擁された御輿と富士山形の御影とが、神社を出て町の中央の御假所に着きますと、町の家並では豫て用意の松薪を高さ二丈、周圍七尺ぐらゐの富士山形や櫓形に積み上げて、頃合を見計らつて一齊に火を點じます。すると富士のお山でも、五合目から九合目までの山室で、これに應じて篝火を焚き出す。大小四百の町の炬火は、お山の篝火と相映じて、實に壯觀な光の世界を現出するさうでございます。此のお祭の炬火を燃やす晩には、どんなに風が強く吹いても、昔から一度も火事になつたことが無く、土地の人はこれを神火と稱して崇つて居ると申します。

美しいお化粧が思ひの儘に施せて、そして其のお化粧を美しいなりに永く保たせることの出來ます立派な肌に整へますには、ミツワ石鹸で洗顔して、入浴の都度、御愛用なさいませ、此の石鹸獨特の秀れた作用を利用されますのが一番の御秘訣でございます。なほ一般の御婦人様方が持藥にお用ひになつて居られますミツワ婦人湯藥は、血色の鮮麗な肌合にしますのみか、一切の御婦人病を全治するのでございます。

家庭治療法小山田醫學士編 特價金五拾錢な添へ御申込次第進呈

口花柳章太郎曰く 入浴して汗ばんだ身體を洗ひます時の心持は、夏にあつての爽快なものゝ一つでございますが、其の際お顔をお洗ひになるに ミツワ芳香石鹸を御用ひになれば また一しほの快感がございます。本品は品質は有名なミツワ石鹸と同一で、それに高貴な香料を豊かに含ませましたもので、使ひ心地が宜しく、匂の上品なことは無類でございます。

發賣品目錄送呈 東京馬喰町 丸見屋商店

口高田實曰く 夏の御來客には、取敢へず、冷たい絞手拭をおすゝめいたしますのが、お愛想の一つと存じますが、それに家庭用香水のミツワ花の雫をおつけになりますと、實に優美でございます。また洗顔入浴の湯水に滴して用ひますにも此のミツワ花の雫は宜しく、夜具に用ひますにも此上無く奥床しい逸品でございます。

ミツワ月の雫 餘計なふけを除去り いゝ芳香を殘す 理想の頭髪用香水 大壜 壹圓貳拾錢 小壜 七拾五錢

ミツワ家庭常識文庫十二ノ八

仁川本町三丁目 天辰齒科醫院 東京齒科醫學士 天辰親夫

入院随意 京城南山町二丁目六番地 片山內科醫院 片山信夫 電話一九五一番

胃腸を強健に變質す

不思議な作用を有するタラコン

村井弦齋先生發見のタラコンが、胃腸病に奇効あることは、世間一般の認むる處で、何うしてこんなに好くきくか、ご專門家も不思議とせられたが、多年の間、化學的に研究の結果は遂に其正體を發見し、近く內外各國の特許を得て、別に醫藥として發賣するの光榮を得た、今その研究の成績に依るこ、此タラコンは胃腸の活動を旺盛にし、また胃腸に停滯した食物から出來る處の有害物を排泄して、胃腸藥としての最も大切な作用があるばかりでなく、病氣になつた胃腸の細胞を健全な細胞に變質する。偉大な作用を有するので、胃癌であるこ其結節を周圍から吸收し、潰瘍であるこ潰れた處の細胞を增殖し、胃腸カタルや、胃酸過多や、胃腸アトニー胃擴張の如きは、皆その患部の組織一帶を變質し、強健な胃腸に造りかへて病氣を治癒することが明かになつた。從來の胃腸藥は消化劑か、中和劑か、苦味劑か、收斂劑のやうなもので皆な一時的の藥であるが、此タラコンは未だ曾て世に類なき變質性の不思議な藥効を有するのである。敢て世間胃腸病者の御試用を仰ぐ所以であります○定價散藥煎藥各五十錢、一圓廿錢、二圓五十錢、五圓、十圓○送料十二錢海外四十五錢

本舗 株式會社 無量壽藥園 東京小石川下富坂町 (電話小石川二九五六 振替東京二〇〇二六)

奥義は唯一ト匙の味の素です

ウマク・ハヤク・ヤスク……どんなお料理でも調理し得らるゝのが味の素です、其の偉大な力をお試めし下さい夫が味の素の標語です お料理の秘訣はなんでもありません。

味の素